

香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設 建築工事

設計図

図面リスト					
< 建築工事 >					
A-01	建築工事特記仕様書1	A-31	管理棟 展開図2	S-01	構造設計特記仕様
A-02	建築工事特記仕様書2	A-32	管理棟 展開図3	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)
A-03	建築工事特記仕様書3	A-33	管理棟 展開図4	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)
A-04	建築工事特記仕様書4	A-34	管理棟 展開図5	S-04	鉄骨構造標準図(1)
A-05	建築工事特記仕様書5	A-35	屋内運動施設 展開図1	S-05	鉄骨構造標準図(2)
A-06	建築工事特記仕様書6	A-36	屋内運動施設 展開図2	S-06A	ベースパック標準図(1)
A-07	建築工事特記仕様書7	A-37	屋内運動施設 展開図3	S-06B	ベースパック標準図(2)
A-08	設計概要、外部仕上表、工事区分表	A-38	天井伏図	S-07A	ベースパック標準図(3)
A-09	内部仕上表	A-39	管理棟 建具表	S-07B	ベースパック標準図(4)
A-10	付近見取図、配置図	A-40	屋内運動施設 建具表	S-08	パイルスタッズ標準図
A-11	敷地求積図	A-41	管理棟 家具詳細図	S-09	ボーリング位置図
A-12	管理棟 建物求積図、法規チェック図	A-42	屋内運動施設 家具詳細図	S-10	管理棟 柱状図
A-13	屋内運動施設 建物求積図、法規チェック図	A-43	雑詳細図	S-11	屋内運動施設 柱状図
A-14	平面図	A-44	サイン計画図	S-12	杭伏図
A-15	屋根伏図	A-45	外構図	S-13	基礎伏図
A-16	管理棟 立面図	A-46	外構詳細図1	S-14	梁伏図
A-17	屋内運動施設 立面図	A-47	外構詳細図2	S-15	管理棟 軸組図1
A-18	管理棟 矩計図1	A-48	仮設計画図	S-16	管理棟 軸組図2
A-19	管理棟 矩計図2			S-17	管理棟 部材リスト
A-20	管理棟 矩計図3			S-18	管理棟 鉄骨架構詳細図
A-21	管理棟 矩計図4			S-19	屋内運動施設 軸組図1
A-22	管理棟 矩計図5			S-20	屋内運動施設 軸組図2
A-23	屋内運動施設 矩計図1			S-21	屋内運動施設 部材リスト
A-24	屋内運動施設 矩計図2			S-22	屋内運動施設 鉄骨架構詳細図
A-25	屋内運動施設 矩計図3				
A-26	管理棟 平面詳細図1				
A-27	管理棟 平面詳細図2				
A-28	屋内運動施設 平面詳細図1				
A-29	屋内運動施設 平面詳細図2				
A-30	管理棟 展開図1				

設計
NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社

工事特記仕様書

I. 工事名	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事		
II. 工事概要			
1. 工事場所		三重県津市香良洲町地内	
2. 敷地面積		86,390.67m ²	
3. 工事内容			
棟名称	管理棟	棟名称	屋内運動施設
構造	鉄骨造平家	構造	鉄骨造平家
建築面積	657.00m ²	建築面積	1,137.00m ²
延べ面積	584.00m ²	延べ面積	1,040.00m ²
工事項目	建築工事一式	工事項目	建築工事一式

III. 建築工事仕様

1. 共通仕様	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（「建築工事編」平成31年版）（以下「標準仕様書」）及び公共建築改修工事標準仕様書（「建築工事編」平成31年版）による。	
2. 特記仕様	1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 3) 項目に記載の（ ）内番号は標準仕様書の当該項目、図又は表を示す。	
章	項目	特記事項
① 一般共通事項		<p>①適用基準等 本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 1) 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成28年版） 2) 建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成31年版） 3) 津市公共建築物等木材利用方針</p> <p>施工方法及び検査に関する事項 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。 ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落とさせたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い汚損等しないようすること。 ※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。 ※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧とともに市監督員に報告書を提出すること。 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※ 高所等の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査（書類を含む）を受けること。 また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。 ※ 敷地内別工事（電気設備工事、機械設備工事、土木工事）があるので、互いに協力し工事の遂行に影響のないよう進めること。</p>

③発生材の処理等 (1.3.11)	・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法	⑨化学物質の濃度測定 (1.5.9)	測定対象化学物質（●で示したものとする。） 適用 施設用途 ホルムアルデヒド トルエン キシレン イソブチルベンゼン スチレン バラジウム 学校、教育施設 ● ● ● ● ● ● 住宅 ● ● ● ● ● ● ○その他 ● ● ● ● ● ●	⑩不正軽油の使用の禁止	1) 一般事項 市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また受注者は、下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。
④建設副産物情報交換システムの利用	引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調査を作成し監督員へ提出すること。 引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。 受注者は、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。	⑩特別な材料の工法	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。	⑪騒音・振動の防止	低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。
⑤三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。	⑫工事写真 (1.2.4)	宮崎工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（最新版））に従い撮影する。 提出部数1部 用紙は上質紙とする。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（平成29年3月1日付け国營第211号）」による。	⑫屋外広告物	屋外広告物を設置する場合は「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。
⑥電気保安技術者 (1.3.3)	配置する	⑬完成図等 (1.7.1) (1.7.2) (1.7.3)	①作成する 完成図 保全に関する資料 (防水工事の保証書) ②完成図作図範囲（設計図を訂正） 完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。	①監督員事務所 (2.3.1)	・設置する。 監督員事務所の規模（単位：m ² ） 適用 規模 10程度 20程度 35程度 65程度 100程度
⑦技能士 (1.5.2)	職種別に可能なものについては積極的に活用のこと	⑭完成写真	③デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。 (A4版用紙に1ページあたり3枚) 1部 箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多大になる場合には、監督員と協議すること。 写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。	②仮設工事	種類 机・いす 書棚 黒板・白板 掛時計 溫度計 数量 組 台 個 個 個 種類 長靴 雨合羽 保護帽 懈中電灯 衣類ロッカー 数量 足 着 個 個 台 種類 消火器 掃除具 受注者加入電話・FAX インターネット 冷暖房機器 数量 個 個 台 台
⑧建築材料等	1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。 2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。	⑮設備工事との取扱い	施工範囲 ①図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ②図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強 ③駆動装置又は電動建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ施工図 ④設備機器の位置、取扱い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。	③仮設便所	構内既存の施設 利用できる 利用できない
⑨設計GL		⑯設計GL	⑤図示のベンチマーク(B.M) KBM.1=H1.91、設計GL=H10.00 現状地盤面は(H=9.60、設計GL=400)	④工事用水	構内既存の施設 利用できる (有償 無償) 利用できない
⑩養生その他		⑦事故の発生時	工事施工に際し既存部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存にならう補修すること。 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員に提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。	⑥工事用電力	構内既存の施設 利用できる (有償 無償) 利用できない
⑪消防法関係の手続き		⑧事故の発生時	1) 消火器に係る消防法用設備等設置届出書の作成 ・本工事（建築工事・電気設備工事・機械設備工事） ②別途工事（電気設備工事・機械設備工事） 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成（建築図面の作成及び建築に関する部分の記入）を行ふこと。	⑥足場	内部足場の種別（参考） 脚立 棚足場 その他 外部足場の種別（参考） 手摺先行据置組立足場 ・その他の 防護シート等による養生 適用する 適用しない 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 足場（つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立てから解体までの期間が60日以上のものに限る）の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。 1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者 2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
⑫労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置		⑯労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置	労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。		

■ NOTE

③	①埋戻し及び盛土 (3.2.3) 2.建設発生土の処理 (3.2.5) 3.山留めの撤去 (3.3.3)	種別 ①A種 ②B種 ③C種 ④D種 ・自由処分 ・処分地指定 処分地 () ・処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km ・砂充填 () ・撤去 存置	3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1) 又は2) に掲げる者と同等の知識・経験を有する者 ⑦交通誘導警備員 配置 ①図示(図面番号:A-48)		施工方法 ①セメントミルク工法 (NEWスーパーFK工法) ・オーガーの支持層への掘削深さ ・ ()m ①図示(図面番号:S-10, S-11) ・杭の支持層への根入れ深さ ・ ()m ①図示(図面番号:S-10, S-11) ・特定埋込杭工法 ・杭の根入れ深さ ・ ()m ①図示(図面番号:) ・根固め液及び杭周固定液の管理試験 ・標準仕様書[4.3.4(6)(2)] () 継手 ①アーカ溶接 ②無溶接継手 (工法:機械式継手) 杭頭の処理 ①行う 行わない ・鋼管杭 SKK400 SKK490 (STK400) ・H形鋼杭 SHK400 SHK490M 径 300 350 400 450 () 長さ (4.0)m 継手 JIS A5525(鋼管ぐい) 径 300 350 400 450 () 施工方法 ・特定埋込杭工法 ・杭の根入れ深さ ・ (*0.4)m ①図示(図面番号:) 杭頭の処理 ①行う 行わない	⑤ 鉄筋 工事	①鉄筋の種類 (5.2.1) 種類の記号 径 備考 ①SD295A D16以下 ②SD295B () ③SD345 D19以上	④セメント (6.3.1) (表6.3.1) 種類 ①普通ポルトランドセメント、混合セメントA種 ・ () 高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種 ・ 適用箇所 図示(図面番号:)	
④	①杭の施工管理 ②適用基準 ③施工記録 ④根拠資料 ⑤試験杭及び試験掘 (4.2.2) ⑥杭の支持層 ⑦水平方向の位置ずれ 8.杭の載荷試験 (4.2.3) 9.地盤の載荷試験 (4.2.4) ⑩既製コンクリート杭 (4.3.1) (4.3.3) (4.3.4) (4.3.5) (4.3.6) (4.3.8)	11.鋼杭地業 (4.4.3) (4.4.4) (4.4.5) (4.4.6) (4.3.8) 12.場所打ち コンクリート 杭地業 (4.5.1) (4.5.4) (4.5.5) (4.5.6) (表4.5.1) 13.地盤改良 ①地盤表層改良)工法 ②六価クロム溶出試験 ③室内配合試験 ④一軸圧縮試験 14.砂及び砂利 地業 (4.6.2) (4.6.3) 15.捨コンクリート 地業 (4.6.4) 16.床下防湿層 (4.6.2) (4.6.5)	施工 方法 ・鋼管杭 SKK400 SKK490 (STK400) ・H形鋼杭 SHK400 SHK490M 径 300 350 400 450 () 長さ (4.0)m 継手 JIS A5525(鋼管ぐい) 径 300 350 400 450 () 施工方法 ・特定埋込杭工法 ・杭の根入れ深さ ・ (*0.4)m ①図示(図面番号:) 杭頭の処理 ①行う 行わない 施工方法 ・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・钢管コンクリート杭工法 拡底 行わない 行う () 杭の根入れ深さ ・ ()m 図示(図面番号:) 孔壁の超音波測定 行う 行わない 帯筋の加工及び組立 図示(図面番号:) 鉄筋の最小かぶり厚さ () mm 鉄筋かごの補強 図示(図面番号:) 継手 重ね継手 () コンクリートの種別 A種 B種 設計基準強度 () N/mm ² セメントの種類 高炉セメントB種 () スランプ (cm) 18 () 構造体強度補正値 (S) 3 N/mm ² () ①地盤表層改良)工法 ②六価クロム溶出試験 ③室内配合試験 ④一軸圧縮試験 砂利 ・再生クラッシャラン 切込砂利 切込碎石 () 砂 ・シルト 山砂 川砂 碎砂 () 施工範囲 図示(図面番号:) 厚さ(mm) 60 () (100, 150) ・社上がりレベルを計測し、記録すること。 厚さ(mm) 30 () 50 () 90 施工範囲 図示(図面番号: S-17, S-21) ・社上がりレベルを計測し、記録すること。 施工範囲 国示(図面番号: S-13) ポリエチレンフィルム厚さ 0.15mm以上 () ・防湿層の重ね幅、基礎梁へののみ込みは、250mm以上とする。	②溶接金網 (5.2.2) 網目の形状、寸法 鉄線の径 (mm) 4 5 6 (D10) 寸法 (mm) 100×100 150×150 (200×200) ③内法直径 (5.3.2) 90° 未満の折曲げの内法直径 ①図示(図面番号: S-02) ④継手 (5.3.4) 重ね継手 D16以下 ガス圧接 D19以上 地中梁 主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ ・標準仕様書[5.3.4] (3)(7) ①図示(図面番号: S-02, 03) 継手位置 ・各部配筋参考図による ①図示(図面番号: S-02, 03) 鉄筋定着 ・標準仕様書[表5.3.4] ①図示(図面番号: S-02, 03) ・標準仕様書[図5.3.3] ①図示(図面番号: S-02, 03) 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ ・標準仕様書[表5.3.6] ①図示(図面番号: S-02) ⑤鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (5.3.5)(表5.3.6) 各部配筋 (5.3.7) ⑥引張完了後の継手 (5.4.10) 引張試験方法 ①超音波探傷試験 引張試験 ・標準仕様書[5.4.10] (イ)(b) () 8.機械式継手 及び溶接継手 (5.5.2) ・機械式継手 適用箇所 () 種類 () 性能 () 施工完了後の継手部の試験 () 不合格となった継手部への措置 () 鉄筋相互のあき () mm ・溶接継手 適用箇所 () 工法 () 性能 () 施工完了後の溶接部の試験 () 不合格となった溶接部への措置 () 鉄筋相互のあき () mm ⑦打継ぎ (6.6.4) 位置 ①標準仕様書[6.6.4] (1) 国示(図面番号:) 8.養生 (6.7.2) ・普通工コセメント使用の場合の湿润養生期間 () ⑨型枠 (6.8.1) 材料 ①複合板 厚さ (mm) 12 () 打増し厚さ 国示(図面番号:) 誘目地、打継ぎ目地、化粧目地の位置、形状及び寸法 ⑩寒中コンクリート (6.11.1) 適用期間 () ・調合管理強度、調合強度を積算温度を基に定める 構造体強度補正値 (S) ⑪暑中コンクリート (6.12.2) ・ 6 N/mm ² () 12.マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2) (表6.13.1) 適用箇所 国示(図面番号:) セメントの種類 普通ポルトランドセメント ・中庸熱ボルトランドセメント ・低熱ボルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント スランプ 15cm () 混合剤の種類 標準仕様書[6.13.2] (2)(7) () 混和材の種類 標準仕様書[6.13.2] (2)(イ) () 構造体強度補正値 (S) 標準仕様書[表6.13.1] () 13.無筋コンクリート (6.14.1) コンクリートの種類 普通コンクリート () 適用箇所 標準仕様書[6.14.1] ・上記以外の適用箇所 () 設計基準強度 18 N/mm ² () (N/mm ²) スランプ 15cm 18cm 14.流動化コンクリート (6.15.1) 適用箇所 国示(図面番号:)	種類 ①普通ポルトランドセメント、混合セメントA種 ・ () 高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種 ・ 適用箇所 国示(図面番号:)				

■ NOTE

⑦ 鉄 骨 工 事	①施工管理技術者 (7.1.4)	○配置する	8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板	⑭ボルトの孔径 (7.3.8) 普通ボルトの孔径（母屋又は胴縁の取付け） ○ねじの呼び径±1.0mm ()	2.コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2) (8.3.3) (8.3.4) (8.3.7) (表8.3.1)	ブロックの種類 ・標準仕様書[表8.3.1] ・図示(面番号:) 正味厚さ、モジュール呼び寸法、ブロックの厚さ ・図示(面番号:) モルタルの調合 ・標準仕様書[8.2.3] () 化粧 ・有り () 無し 塀の厚さ H≤2.0m ・120mm () H>2.0m ・150mm () 各部の配筋 ・図示(面番号:) モルタル又はコンクリートの充填範囲 ・図示(面番号:)	(表9.2.3) ～(表9.2.6) (表9.2.7) (表9.2.8) (表9.2.9) (9.2.4) (9.2.4) (9.2.5) 2.改質アスファルトシート防水 (9.3.2) (9.3.3) (表9.3.1) ～(表9.3.3)	屋根保護防水 立ち上がり部の保護コンクリート 乾式保護材 立上り部保護れんが 脱気装置 設置数量 屋根露出防水における仕上塗料 屋内防水密着工法における保護層 ・図示(面番号:) E-1の工程3 防水層の下地モルタル塗り ・図示(面番号:) 立上がりのコンクリート打放し仕上げの種別 種類 屋根露出防水絶縁断熱工法 ルーフドレン回り及び立ち上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 ・図示(面番号:) 保護コンクリートの厚さ こて仕上げ 床タイル張り 立上り部の保護方法 ・乾式保護材 ・れんが押え ・モルタル押え(屋内等) 屋上排水溝 ・図示(面番号:)	
	②製作工場 (7.1.3)	(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・J R M H S		⑮仮組 (7.3.10) ○行わない 行う 仮組を行う範囲 ・図示(面番号:)		⑯溶接作業における技能資格者 (7.6.3) 溶接部の開先 (7.6.4)		溶接作業の技量付加試験 ○行わない 行う 開先の形状 ・図示(面番号: S-04)	
	③鋼材 (7.2.1) (表7.2.1)	種類、形状及び寸法 ○図示(面番号: S-17, S-21)		⑰溶接施工 (7.6.7)		鋼製エンドタブの切除 ○適用及び切断範囲 切削面の仕上げ ・標準仕様書[7.6.7(a)(b)]		・図示(面番号: S-04)	
	④高力ボルト (7.2.2) (7.3.2) (7.4.2) (7.4.7)	種類 ・トルシア形高力ボルト(S10T) ・JIS形高力ボルト2種(F10T) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト1種(F8T相当) ・()		⑱溶接施工 (7.6.7)		鋼製エンドタブに代わるその他の工法 鋼製エンドタブに代わるその他の工法については、代替エンドタブ (セラミックタブ又はフラックスタブ)を用いたものとし、工法の採用にあたっては、以下の項目の両方を満足することを条件とし、監督員の承諾を受けること。 1.相当数の代替エンドタブによる溶接を行ったことがある工場の製作であること。 2.製作工場がJ、R、Mグレードの場合は、溶接技能者がNPO法人日本エンドタブ協会による圆形タブに係るエンドタブ施工講習終了者(溶接技能者、A級以上)、又はAW検定協議会による代替エンドタブ投量認定資格者とすること。また、製作工場がH、Sグレードの場合は溶接技能者がAW検定協議会による代替エンドタブ投量認定資格者とすること。		・(1)時間 ・B種 ・無し ・(1)時間 ・E種 ・無し ・D種 ・F種 ・()時間 ・無し ・F種 ・()時間 ・無し	パネル幅を300mm以下とする部分 外壁、屋根及び床バネル構法 風圧力に対応した工法 パネル短編小口相互の伸縮目地幅(mm) 出隅、入隅等の取合い部の伸縮目地幅(mm) 伸縮目地への耐火目地材の充填
	⑤普通ボルト (7.2.3) (表7.2.3)	ボルト及びナットの材料等、ボルトのねじの呼び ・図示(面番号: S-17, S-21)		⑲溶接部の試験 (7.6.12)		スカラップの形状 ・図示(面番号:)		・()	
	ボルトの端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示(面番号: S-17, S-21)			⑳錆止め塗装 (7.8.2) (7.8.4)		試験の種別 溶接部の外観試験方法 ・() ・超音波探傷試験 溶接区分 ・AOQL (%) 檢査水準 備考 現場溶接 ・全数試験 工場溶接 ・2.5 ・4.0 ・6		・低応力高サイクル疲労を受ける部位 ・図示(面番号:)	
	6.溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.3.2) (7.4.2) (7.12.5)	摩擦面の処理 ・プラスト処理(表面粗度50μm以上) ・りん酸塩処理 すべり試験の試験方法 ・()		㉑耐火被覆材 (7.9.2) (7.9.3)		耐火被覆材の接着する面への塗装 塗装範囲 ・図示(面番号:)		・()	
	⑦アンカーボルト (7.2.4) (7.3.2) (7.10.3) (表7.10.1)	構成用 SNR400B ・図示(面番号: S-06A～S-07B) 建方用 SS400 ・() 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み ・A種 ・B種		㉒軽量形鋼 (7.11.2)		耐火被覆材の接着する面以外への塗装 塗装範囲 ・図示(面番号:)		・()	
	アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ・標準仕様書[表7.2.3] ・図示(面番号:)			㉓耐火被覆 (7.9.2) (7.9.3)		鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製アリ-7の内面(鉄骨に溶接されたものに限る) ・標準仕様書[18.3.2]、[表18.3.1] ()種		・()	
	構成用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状、寸法 ・図示(面番号: S-06, S-07)			㉔接合部 (ポルト接合の場合) (7.11.2)		耐火被覆材の接着する面への塗装 塗装範囲 ・図示(面番号:)		・()	
	ボルトの端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示(面番号: S-06, S-07)			㉕柱底均し (7.10.2)		柱底均しモルタルの工法、厚み ・A種(30)mm ・B種()mm 無収縮モルタルの材料及び調合 ・標準仕様書[7.2.9](2) ()		・空洞ブロック16 ・図示(面番号:)	
	10.デッキングレート (7.2.7) (7.7.8)	材質、形状及び寸法 ・図示(面番号:)		㉖柱底均し (7.10.2)		正味厚さ、モジュール呼び寸法 ・図示(面番号:)		・()	
	材質、形状及び寸法 ・図示(面番号:)			㉗各部の配筋 (7.8.2) (7.8.3)		各部の配筋 ・図示(面番号:)		・()	
	11.スタッド (7.2.8)	種類等 ・図示(面番号:)		㉘モルタルの調合 (7.8.2) (7.8.3)		モルタルの調合 ・標準仕様書[8.2.3] ()		・()	
	12.柱底均しモルタル (7.2.9) (7.10.3) (表7.10.2)	柱底均しモルタルの工法、厚み ・A種(30)mm ・B種()mm 無収縮モルタルの材料及び調合 ・標準仕様書[7.2.9](2) ()		㉙モルタル又はコンクリートの充填範囲 (7.8.2) (7.8.3)		モルタル又はコンクリートの充填範囲 ・図示(面番号:)		・()	
	13.材料試験等 (7.2.10)	板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験 ・JIS G 0901により行う		㉚柱底均し (7.10.2)					

■ NOTE	NISSHIN SEKKEI		Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事	Date
	新設計株式会社		Braiding Title 特記仕様書3	Scale
			No. Scale	
	三重県知事登録第1-518号	設計担当		
	一級建築士 第327089号	施工		A - 0 3
	一級建築士 第382361号	監理		

4. 塗膜防水 (9.5.3) (表9.5.1) (表9.5.2)	屋内保護密着工法 モルタル塗り厚さ () mm 立上り部の保護モルタル塗厚さ 7mm以下 () mm	受け金物の材質、形状、寸法 ・ 図示 (図面番号:) アンカーの材質及び寸法 SS400 M12 () あと施工アンカーの材質及び寸法 () ドレンパイプの材質 ・ 樹脂ネット製パイプ クロスマッシュ巻き 25~35φ () 石材の厚さ 25mm以上 () 石裏面処理 適用する 裏打ち処理 適用する 下地ごしらえ ・ 流し筋工法 あと施工アンカー工法 ・ あと施工アンcker横筋流し工法	(11.2.7) (11.3.7)	・ 役物 () ・ 試験張りを行う ・ 見本焼きを行う ・ 既モルタル調合 () セメントモルタル塗り又は有機系接着剤あと張り工事 コンクリート素地面の処理 適用箇所 図示(図面番号:) ・ 目荒し工法 M C R工法 有機系接着剤あと張り工事 シーリング材 打継、ひび割れ誘発目地 PU-2 () 伸縮、その他目地 MS-2 ()	(6)合板等 (12.2.1)	品名 壁(設備下地) 樹種名 ラワン 接着の程度 1類 等級 標準仕様による 板面の品質 厚さ 12mm
	施工箇所 種別 X-1 X-2 Y-1 Y-2	脱気装置 (X-1) ・ 設置数量 図示 (図面番号:) 種類 () 防水層の工程数及び各工程の使用量 (Y-1、Y-2) ・ 製造所の仕様による () 保護層 (Y-2) 図示 (図面番号:) 仕上塗料 ・ 図示 (図面番号:) (標準仕様による)				
	適用部位 図示 (図面番号:) 防水層の種別 C-U1 C-U2 防水層の下地 壁及び天井部の仕上げ コンクリート打放し仕上げ (B種) ・ 図示 (図面番号:) 下地処理 標準仕様書 [9.6.4] (2) ()	受け金物の材質、形状、寸法 ・ 図示 (図面番号:) アンカーの材質及び寸法 SS400 M12 () あと施工アンckerの材質及び寸法 () 石材の厚さ 20mm以上 () 下地ごしらえ ・ あと施工アンcker横筋流し工法 あと施工アンcker工法 目地 一般目地 目地幅 (mm) 6以上 () 伸縮調整目地 位置 6mごと 図示 (図面番号:) シーリング材の目地寸法 ・ 幅、深さとも10mm以上 図示 (図面番号:)	(12)	①木材 (12.1.4) (表12.1.1) (12.1.2) (12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1) (表12.2.1)	見え掛け部の表面仕上げ 機械加工 A種 B種 C種 適用箇所 () 手加工 H-A種 H-B種 H-C種	
	6. 内壁空積工法 (10.2.2) (10.3.3) (10.4.2) (10.4.3)	木工事	木工事	木の含水率 部材名称 種別 下地材 A種 B種 造作用材 A種 B種 樹種 図示 (図面番号: A-09)		
	7. 乾式工法 (10.2.2) (10.5.2) (10.5.3)	(12.2.1)(7)	「製材の日本農林規格」による製材 樹種、寸法、形状 等級 含水率 保存処理 材面の品質 県産材 下地用 針葉樹製材 (2級) 20% 以下 造作用 針葉樹製材 (標準仕様による) 20% 以下 広葉樹製材 () 10% 以下			
	8. 床及び階段の石張り (10.3.3) (10.6.2) (10.6.3)	(12.2.1)(2)(7)	「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理及び含水率 ・ 図示 (図面番号:) 造作用材の材面の品質 A種 ()			
	9. 集成材等 (12.2.1)	樹種 部位 樹種 県産材				
	10. 単板積層材 (12.2.1)	造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 品名、樹種、寸法 見付け材面数 品質 化粧薄板厚さ				
	11. タイル (11.1.3) (11.2.3) (11.2.2) (11.3.2) (11.3.4) (表11.3.2)	1. 伸縮調整目地及び ひび割れ誘発目地 位置 () 標準仕様書 [表11.1.1] ・ 図示 (図面番号:) 2. タイル張り 施工箇所 工法 種類 形状 寸法 耐滑り性 うわぐすり 役物 標準 特注色の有無 ・ 平もの 片面 () () ・ 役もの 両面 () () ・ ポーチ 濡式 磁器質 図示 ○ / / ○ 標準 無 ・ トイレ(M) 圧着 汚垂タイル 図示 ○ / / ○ 標準 無	(11.2.1) (11.3.2)	「单板積層材の日本農林規格」による造作用单板積層材 品名、寸法、表面の品質及び防虫処理 ・ 図示 (図面番号:) 「单板積層材の日本農林規格」以外の造作用单板積層材 寸法、表面の品質、含水率及び防虫処理 ・ 図示 (図面番号:)		
	12. 直交集成材 (12.2.1)	5. 直交集成材 (12.2.1)	「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材 品名、曲げ強度(強度等級)、種別、接着性能(使用環境)、樹種、寸法 ・ 図示 (図面番号:)			
	13. 屋根及び ドア 工事	(13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)	(1)長尺金属板葺 屋根葺形式 材種 厚さ (mm) 下葺の種類 備考 縫隙式 0.4 ○ プラスチック (2)折板葺 緊結方法 板厚 (mm) 山の高さ (mm) 山のピッチ (mm) 耐力区分 重ね形 0.8 90 (160) (500) () はぜ縫め形 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金メッキ鋼板 () あり なし			
	14. 粘土瓦葺 (13.4.2) (13.4.3)	タイトフレーム 材料 (溶融亜鉛メッキ品) 断熱材 種別 ガラス繊維シート () 厚さ (mm) 5 (4) 防火性能 (耐火30分) 風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ・ 図示 (図面番号:) けらば納め けらば包み ()				
	15. 混凝試験 雪止め 瓦棟木の材種、寸法 棟補強用心材の材質、寸法 棟補強等に使用する金物等の材質、形状、寸法、留付け方法 下葺材料の種類 風圧力及び積雪荷重に対応した工法 棟木の留付け工法 棟の工法	種類 大きさ 産地 役物の種類 棟の工法				

■ NOTE	NISSHIN SEKKEI	Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事 Drawing Title 特記仕様書4 Design No. Scale 倉田和彦 多浦弘樹 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号
DATE	SCALE	No. Scale
Design	Construction	Architect
A - 0 4		

③ (4)とい (13.5.2) (表13.5.1) (表13.5.2) (13.5.3) (表13.5.5) 材種 カラーガルバリウム鋼板 配管用鋼管(白管) ・(アルミ製たて樋) 耐酸被覆鋼板 材質等 () 受金物及び足金物の材種、形状、取付け間隔 ○図示(図面番号:A-08) 軒といの取付け間隔(多雪地域) 0.5m以下 () 鋼管製といの防露巻工法 ・標準仕様書[表13.5.5] () ①ステンレス (14.2.1) 2.アルミニウム (14.2.2) (表14.2.1) AB-1 AB-2 AC-1 AC-2 BA-1 BA-2 BB-1 BB-2 BC-1 BC-2 常温乾燥形の塗装 () 陽極酸化被膜の着色方法 二次電解着色 () 陽極酸化被膜の色合い等 (標準色) 3.鉄鋼の亜鉛 めっき (14.2.3)(表14.2.2) A種 B種 C種 D種 E種 F種 野線などの種類 天井下地 屋内 ○19形 () 屋外 ○25形 () (表14.4.1)屋外の野線受等の間隔 ○図示(図面番号:A-30) (14.4.2)吊りボルトの補強方法(@900mm超) ○図示(図面番号:) (表14.4.2)吊りボルトの水平補強、斜め補強 (14.4.4)○1.5≤天井ふところ≤3.0m ○標準仕様書[表14.4.4](8) ・図示(図面番号:) ・天井ふところ>3.0m ○図示(図面番号:) ・耐震天井 図示(図面番号:) ・耐風圧の補強 図示(図面番号:) ⑤軽量鉄骨壁 下地 ○標準仕様書[表14.5.1]○図示(図面番号:A-26~29、A-43) (表14.5.1) (14.5.4) 出入口、開口部の補強 ○標準仕様書[表14.5.4](4) () 6.金属成形板 板張り (14.6.2) (14.6.3) 施工箇所 種別 アルミニウム ・ステンレス 鋼 形状 スパンドレル形 ・バネル形 表面処理 取付け用下地 図示(図面番号:) 長尺ものにおける伸縮調整継手 ・設ける 図示(図面番号:) 7.アルミニウム 製笠木 (14.7.2) (14.7.3) (表14.7.1) 部材の種類 150形 250形 300形 350形 表面処理 (アルマイト処理) 固定方法 図示(図面番号:) 風圧力及び積雪荷重に対応した工法 (標準仕様書による) 8.手すり (14.8.2) 材種 表面処理の種別 施工箇所 アルミニウム 標準仕様書[表14.2.1]の種別(種) ・() 鋼 標準仕様書[表14.2.2]の種別(A種) ・() ステンレス HL程度 ・() 9.タラップ (14.8.3) 材種 表面処理の種別 施工箇所 鋼 標準仕様書[表14.2.2]の種別(種) ステンレス HL仕上げ 10.天井見切縁 材種 アルミニウム合金製 ○塩化ビニル製 11.点検口 取付箇所 材種 尺法 形式 ○天井 ○アルミニウム製 ○450角 ○額縁タイプ ・600角 ○目地タイプ 床 アルミニウム製 450角 600角	⑯ 左官工事 1.ラス系下地 (15.2.4) 通気工法 二層下地 単層下地 直張り工法 ラスマルタル下地 ラスシートマルタル下地 ラス及び補強用平ラス 素材による区分 種類 質量(kg/m²) ・() ・() ・() ラスシート 山高 山ピッチ(mm) 質量(kg) 溶接ピッチによる区分 ・() ・() ・() ・() 外張断熱工法 ○図示(図面番号:) 耐力壁、防火構造等の指定 ○図示(図面番号:) ステークルの形状、寸法 ○図示(図面番号:) 換気口部の措置 標準仕様書(木造)[11.4.3] () せっこうボード 他のホーロー下地 (15.2.5) せっこうボード、せっこうラスボードの種類、厚さ ○図示(図面番号:A-08、A-09) 両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板の種類、厚さ ○図示(図面番号:A-08、A-09) 3.こまい下地 (15.2.6) 耐力壁の指定 ○図面(図面番号:) 木ずり用小幅板の樹種 ○図示(図面番号:) ④モルタル塗り (15.3.2) (15.3.5) 材料 現場調合材料 ○既調合材料 既製自地材 使用する 図示(図面番号:) 床の目地 図示(図面番号:) 下地モルタル、下地調整塗材の接着力試験(外壁タイル張り等) ・実施する 5.セルフレベリング (15.5.2) (表15.5.1) 種類 せっこう系 セメント系 ⑥仕上塗材 (15.6.2) (表15.6.1) 種類 呼び名 仕上形状 工法 ・外装薄塗材E 砂壁状 ・内装薄塗材E 砂壁状ジュラク ○(可とう形外装薄塗材E) () ○ローラ塗り 厚付け仕上塗材 ・外装厚塗材C ・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E ・() ・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし ・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・ローラー ・ゆず肌状 ・凸部処理 ・砂壁状 ・吹付け ・ローラー ・() 複層仕上塗材 ・複層塗材E ・複層塗材RE ・防水型複層塗材E ・防水型複層塗材RE ・(複層塗材CE) ・軽量骨材 ・吹付用軽量塗材 ・() 内装薄塗材、内装厚塗材(吸放湿性を有するもの) ・JIS A 6909 調湿形 複層仕上塗材の耐候性 耐候形3種 () 外装厚塗材Cの上塗材 ・セメントスタッコ以外の場合 材料所要量(kg/m²)	⑰ 左官工事 (表15.6.2) 複層仕上塗材の上塗材の種類 樹脂種類 溶媒種類 外観 ・溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・アクリル系 艶有 艶無 ・シリカ系 水系 艶有 艶無 ・ポリウレタン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 ・アクリルシリコン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 (15.6.4) ALCパネルの内壁目地 V形目地付き () 7.マスチック塗材塗り (15.7.2) (表15.7.1) 種別 A種 B種 8.せっこう プラスター塗り (15.8.2) (15.8.3) 材料 下塗り、中塗り 既調合プラスター 現場調合プラスター 上塗り 既調合プラスター しきい塗り 10.しきい塗り (15.10.1) (15.10.2) (15.10.3) (表15.10.1) (表15.10.2) 下地 木ずり こまい土壁塗り せっこうラスボード ・せっこうボード () 材料 現場調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(ア) 既調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(イ) しきい塗材の種類等 () 調合及び各層の塗厚 木ずり下地 標準仕様書[15.10.1] () こまい土壁下地 標準仕様書[15.10.2] () その他の下地 () 11.こまい壁塗り (15.11.2) (15.11.3) (15.11.4) (15.11.5) (表15.11.2) (表15.11.8) (表15.11.9) のりの種類 土壁用 ふのり つのまた ぎんなんそう ・粉末海藻 () 砂壁用 ふのり つのまた こんにゃくのり ・にかわ 合成高分子系混和剤 () 色土の種類 土物仕上げ () 大津仕上げ () 色砂の種類 () 下塗りの調合 標準仕様書[15.11.2] () 塗厚 標準仕様書[15.11.8] () 耐力壁の指定 図示(図面番号:) 工程種別 A種 B種 12.ロックウール 吹付け (15.12.3) 仕上げ吹付け厚さ () mm 1.防火戸 (16.1.3) 防火戸の指定 図示(図面番号:) ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動するもの ・図示(図面番号:) 2.見本の製作等 (16.1.4) 建具見本の製作 実施する 特殊な建具の仮組 実施する 3.防犯建物部品 (16.1.6) 防犯建物部品 図示(図面番号:) ④アルミニウム製建具 (16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1) (表16.2.2) (表16.2.2) (16.2.5) 外部建具の性能等級等 コンクリート系下地、鉄骨下地 ・A種 ○B種 C種 () 木下地 ・D種 E種 () 表面処理 種別 ○(BB-2) ○標準色 特注色 内部建具 表面処理 種別 (BC-1) 標準色 特注色	⑯ 左官工事 (表15.6.2) 複層仕上塗材の上塗材の種類 樹脂種類 溶媒種類 外観 ・溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・アクリル系 艶有 艶無 ・シリカ系 水系 艶有 艶無 ・ポリウレタン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 ・アクリルシリコン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 (15.6.4) ALCパネルの内壁目地 V形目地付き () 7.マスチック塗材塗り (15.7.2) (表15.7.1) 種別 A種 B種 8.せっこう プラスター塗り (15.8.2) (15.8.3) 材料 下塗り、中塗り 既調合プラスター 現場調合プラスター 上塗り 既調合プラスター しきい塗り 10.しきい塗り (15.10.1) (15.10.2) (15.10.3) (表15.10.1) (表15.10.2) 下地 木ずり こまい土壁塗り せっこうラスボード ・せっこうボード () 材料 現場調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(ア) 既調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(イ) しきい塗材の種類等 () 調合及び各層の塗厚 木ずり下地 標準仕様書[15.10.1] () こまい土壁下地 標準仕様書[15.10.2] () その他の下地 () 11.こまい壁塗り (15.11.2) (15.11.3) (15.11.4) (15.11.5) (表15.11.2) (表15.11.8) (表15.11.9) のりの種類 土壁用 ふのり つのまた ぎんなんそう ・粉末海藻 () 砂壁用 ふのり つのまた こんにゃくのり ・にかわ 合成高分子系混和剤 () 色土の種類 土物仕上げ () 大津仕上げ () 色砂の種類 () 下塗りの調合 標準仕様書[15.11.2] () 塗厚 標準仕様書[15.11.8] () 耐力壁の指定 図示(図面番号:) 工程種別 A種 B種 12.ロックウール 吹付け (15.12.3) 仕上げ吹付け厚さ () mm 1.防火戸 (16.1.3) 防火戸の指定 図示(図面番号:) ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動するもの ・図示(図面番号:) 2.見本の製作等 (16.1.4) 建具見本の製作 実施する 特殊な建具の仮組 実施する 3.防犯建物部品 (16.1.6) 防犯建物部品 図示(図面番号:) ④アルミニウム製建具 (16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1) (表16.2.2) (表16.2.2) (16.2.5) 外部建具の性能等級等 コンクリート系下地、鉄骨下地 ・A種 ○B種 C種 () 木下地 ・D種 E種 () 表面処理 種別 ○(BB-2) ○標準色 特注色 内部建具 表面処理 種別 (BC-1) 標準色 特注色	⑯ 左官工事 (表15.6.2) 複層仕上塗材の上塗材の種類 樹脂種類 溶媒種類 外観 ・溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・アクリル系 艶有 艶無 ・シリカ系 水系 艶有 艶無 ・ポリウレタン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 ・アクリルシリコン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 (15.6.4) ALCパネルの内壁目地 V形目地付き () 7.マスチック塗材塗り (15.7.2) (表15.7.1) 種別 A種 B種 8.せっこう プラスター塗り (15.8.2) (15.8.3) 材料 下塗り、中塗り 既調合プラスター 現場調合プラスター 上塗り 既調合プラスター しきい塗り 10.しきい塗り (15.10.1) (15.10.2) (15.10.3) (表15.10.1) (表15.10.2) 下地 木ずり こまい土壁塗り せっこうラスボード ・せっこうボード () 材料 現場調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(ア) 既調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(イ) しきい塗材の種類等 () 調合及び各層の塗厚 木ずり下地 標準仕様書[15.10.1] () こまい土壁下地 標準仕様書[15.10.2] () その他の下地 () 11.こまい壁塗り (15.11.2) (15.11.3) (15.11.4) (15.11.5) (表15.11.2) (表15.11.8) (表15.11.9) のりの種類 土壁用 ふのり つのまた ぎんなんそう ・粉末海藻 () 砂壁用 ふのり つのまた こんにゃくのり ・にかわ 合成高分子系混和剤 () 色土の種類 土物仕上げ () 大津仕上げ () 色砂の種類 () 下塗りの調合 標準仕様書[15.11.2] () 塗厚 標準仕様書[15.11.8] () 耐力壁の指定 図示(図面番号:) 工程種別 A種 B種 12.ロックウール 吹付け (15.12.3) 仕上げ吹付け厚さ () mm 1.防火戸 (16.1.3) 防火戸の指定 図示(図面番号:) ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動するもの ・図示(図面番号:) 2.見本の製作等 (16.1.4) 建具見本の製作 実施する 特殊な建具の仮組 実施する 3.防犯建物部品 (16.1.6) 防犯建物部品 図示(図面番号:) ④アルミニウム製建具 (16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1) (表16.2.2) (表16.2.2) (16.2.5) 外部建具の性能等級等 コンクリート系下地、鉄骨下地 ・A種 ○B種 C種 () 木下地 ・D種 E種 () 表面処理 種別 ○(BB-2) ○標準色 特注色 内部建具 表面処理 種別 (BC-1) 標準色 特注色	⑯ 左官工事 (表15.6.2) 複層仕上塗材の上塗材の種類 樹脂種類 溶媒種類 外観 ・溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・アクリル系 艶有 艶無 ・シリカ系 水系 艶有 艶無 ・ポリウレタン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 ・アクリルシリコン系 溶剤系 艶有 艶無 メタリック ・弱溶剤系 艶有 艶無 ・水系 艶有 艶無 (15.6.4) ALCパネルの内壁目地 V形目地付き () 7.マスチック塗材塗り (15.7.2) (表15.7.1) 種別 A種 B種 8.せっこう プラスター塗り (15.8.2) (15.8.3) 材料 下塗り、中塗り 既調合プラスター 現場調合プラスター 上塗り 既調合プラスター しきい塗り 10.しきい塗り (15.10.1) (15.10.2) (15.10.3) (表15.10.1) (表15.10.2) 下地 木ずり こまい土壁塗り せっこうラスボード ・せっこうボード () 材料 現場調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(ア) 既調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(イ) しきい塗材の種類等 () 調合及び各層の塗厚 木ずり下地 標準仕様書[15.10.1] () こまい土壁下地 標準仕様書[15.10.2] () その他の下地 () 11.こまい壁塗り (15.11.2) (15.11.3) (15.11.4) (15.11.5) (表15.11.2) (表15.11.8) (表15.11.9) のりの種類 土壁用 ふのり つのまた ぎんなんそう ・粉末海藻 () 砂壁用 ふのり つのまた こんにゃくのり ・にかわ 合成高分子系混和剤 () 色土の種類 土物仕上げ () 大津仕上げ () 色砂の種類 () 下塗りの調合 標準仕様書[15.11.2] () 塗厚 標準仕様書[15.11.8] () 耐力壁の指定 図示(図面番号:) 工程種別 A種 B種 12.ロックウール 吹付け (15.12.3) 仕上げ吹付け厚さ () mm 1.防火戸 (16.1.3) 防火戸の指定 図示(図面番号:) ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動するもの ・図示(図面番号:) 2.見本の製作等 (16.1.4) 建具見本の製作 実施する 特殊な建具の仮組 実施する 3.防犯建物部品 (16.1.6) 防犯建物部品 図示(図面番号:) ④アルミニウム製建具 (16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1) (表16.2.2) (表16.2.2)<br

		遮音シール材					ホワイトボードの種類					地業の材料					ブロック系舗装				
⑫	壁紙張り	・適用する(・シーリング材・ジョイコンパウンド)					ホワイトボードの色					(21.2.1)					(22.8.2)				
		合板類の張付け					・B種・A種					厚さ					(22.8.3)				
		せっこうボードの目地工法					・継目処理・突付け・目透し					(21.2.1)					・コンクリート平板舗装				
		下地					・軽量鉄骨・木造・()					(20.2.14)					・普通平板				
		施工箇所					種類					(20.2.10)					・300角()砂・モルタル				
		施工箇所					壁					壁					表面加工・研ぎ出し・洗い出し・たたき出し				
		施工箇所					施工箇所					施工箇所					・モルタル表面加工・標準品				
		施工箇所					施工箇所					施工箇所					・()曲げ強度				
		施工箇所					施工箇所					施工箇所					・()基層				
		施工箇所					施工箇所					施工箇所					・コンクリート舗装・アスファルト舗装				
⑬	断熱材	素地ごしらえ					・B種・A種					(20.2.10)					(22.9.2)				
		せっこうボード面					・B種・A種					(20.2.11)					・通路部・A種・B種・()				
		コンクリート面					・B種・A種					(20.2.12)					(22.9.2)				
		モルタル・プラスター面					・B種・A種					(20.2.13)					・設備部・B種・A種・()				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.14)					1.植栽地の確認(23.1.3)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.15)					・土壤の水素イオン濃度(pH)試験・行う				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.16)					・電気伝導度類(EC)の試験・行う				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.17)					()の試験・行う				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.18)					2.植栽基盤整備工法				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.19)					・樹木(・A種・())				
⑭	ユニット及びその他工事	1.フリーアクセスフロア					施工箇所					(20.2.20)					・芝及び地被類(・B種・())				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.21)					3.植樹(23.3.2)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.22)					・樹木(・A種・())				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.23)					・()の試験・行う				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.24)					4.新植樹木の枯補償(23.3.4)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.25)					5.移植樹木の枯損処理(23.3.6)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.26)					引渡しの日から(1年・())				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.27)					6.透水性アスファルト舗装(22.7.2)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.28)					1.旗竿(24.1)				
		施工箇所					施工箇所					(20.2.29)					・アルミニウム製(・())				
⑮	外構	1.排水管					排水管用材料					(21.2.1)					・テーパー付き(・ロープ式・ハンドル式)				

■ 設計概要		
工事名称	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事	
敷地名・地番	三重県津市香良洲町地内	
都市計画	○都市計画区域内 (○市街化区域 ・ 市街化調整区域 ・ 区域区分未設定) ・ 都市計画区域外	
用途地域	・ 第1種低層住専 ・ 第2種低層住専 ・ 第1種中高層住専 ・ 第2種中高層住専 ・ 第1種住居 ・ 第2種住居 ・ 準住居 ・ 近隣商業 ・ 商業 ・ 準工業 ・ 工業 ○工業専用 ・ 指定なし	
防火地域	・ 防火 ・ 準防火 ○法22条区域 ・ 指定なし	
その他地域	・ 風致地区 ・ 特定街区 ・ 高度利用地区 ・ 高度地区	
その他規制		
敷地面積	(86,390.67 m ²) (m ²) (m ²)	
用途地域	(工業専用地域) () ()	
前面道路	幅員 10.70m 接道長さ 37.40m	
建ぺい率	法定値 60%	
容積率	法定値 200%	
建物用途	主用途 管理棟:事務所<08470> 屋内運動施設:屋内運動場<08380>	
工事種別	○新築 ・ 増築 ・ 改築 ・ 移転 ・ 用途変更 ・ 大規模な修繕 ・ 大規模な模様替	
最高の高さ	設計 G.L. より 5.76m (屋内運動場) 5.734m (管理棟) 最高の軒の高さ 設計 G.L. より 5.275m (屋内運動場) 5.170m (管理棟)	
階数	地上1階 地下0階	
	管理棟 屋内運動施設 合計 建ぺい率・容積率	
建築面積	657.00 m ² 1,137.00 m ² 1,794.00 m ² 2.08% ≈ 60%	
延床面積	1階 584.00 m ² 1,040.00 m ² 1,624.00 m ² 1.88% ≈ 200%	
	計 584.00 m ² 1,040.00 m ² 1,624.00 m ²	
構造種別	・ S.R.C 造 ・ R.C 造 ○S 造 ・ 木造 ・ 混合構造 (R.C 造 + 木造) ・ アルミニウム合金造	
法定構造	・ 耐火 ・ 準耐火 (f-1 時間) ・ 準耐火 (f-45 分) ・ 準耐火 (f-1) ○準耐火 (f-2) ・ その他	
基礎構造	○杭基礎 ・ 独立基礎 ・ 布基礎 ・ べた基礎	
設備	・ 電気設備 ・ 給排水衛生設備 ・ 空調設備 ・ ガス設備 ・ 昇降機設備	
その他工事	○外構工事 ・ 解体工事	
別途工事	○電気設備 ○給排水衛生設備 ○空調設備 ・ ガス設備 ・ 昇降機設備 ○土木構内整備	
注記		
■ 耐火性能リスト ※認定番号は各仕上表を参照		
部位	法規技術の基準 (準耐火構造口-2)	材料耐火性能仕様
壁	外壁 準燃材料	両面ガラス繊維セメントモルタル板 t12.5 (不燃材料) が-ガルバニズム鋼板継接着 (不燃材料)
	間仕切壁 準燃材料	仕上は内部仕上表参照 (不燃材料) 、下地PBT12.5 (不燃材料) 、下地LGS (不燃材料)
柱	不燃材料	鉄骨造 (不燃材料)
梁	不燃材料	鉄骨造 (不燃材料)
屋根	不燃材料で葺く	継接着 (不燃材料、耐火構造)

■ 外部仕上表 (管理棟)		[記載メーカー、建材の同等品以上とすること]	
場所	仕上内容	認定番号	備考
屋根	(屋根) 継接着が-ガルバニズム鋼板 t0.4 、ゴムアスルーフィング t1.0 、耐火野地板 t18 下地 (軒先・水上水切・幕板) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工 (軒先・水上・カバ・唐草) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工	耐火構造: FP030RF-1065-2(1)	元旦ビューティー工業: ラジアル-7
樋	(軒樋) が-ガルバニズム製 H 型 W200 (縦樋) が-ガルバニズム製 φ90 (縦樋) が-ガルバニズム製 φ60		
軒天	(軒天) ケイカル板 t8 目透かし張り EP-G 漆、軽鉄下地 W25-#300		
外壁	(外壁) 継接着が-ガルバニズム鋼板 t0.4 、耐水 PBT12.5 、透湿防水シート (外壁) 可とう形外装薄塗材 ED-ラ塗、両面ガラス繊維セメントモルタル板 t12.5 、透湿防水シート (土台水切、外壁水切) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工 (巾木) モルタル金コ (鉄部露出部) DP塗 1級 (ワッカ)		
その他	(断熱材-外壁面) グラスクール t100 24K ポリエチレンフィルム (断熱材-天井面) グラスクール t100 24K ポリエチレンフィルム (断熱材-土間下) ポリスレソーム t25 、ポリエチレンフィルム t0.15 (地震開錠ボックス) マンホール蓋、屋外掛け式、地震時自動開錠		

■ 外部仕上表 (屋内運動施設)		[記載メーカー、建材の同等品以上とすること]	
場所	仕上内容	認定番号	備考
屋根	(屋根) 継接着が-ガルバニズム鋼板 t0.4 、ゴムアスルーフィング t1.0 、断熱耐火野地板 t45 (フジ-アーチ-ム) t25+硬質木毛セメント板 t20 下地 (軒先・水上水切・幕板) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工 (軒先・水上・カバ・唐草) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工	耐火構造: FP030RF-0106	元旦ビューティー工業: ラジアル-7
樋	(軒樋) が-ガルバニズム製 H 型 W200 (縦樋) が-ガルバニズム製 φ90 (縦樋) が-ガルバニズム製 φ60		
軒天	(軒天) ケイカル板 t8 目透かし張り EP-G 漆、軽鉄下地 W25-#300		
外壁	(外壁) 継接着が-ガルバニズム鋼板 t0.4 、耐水 PBT12.5 、透湿防水シート (外壁) 可とう形外装薄塗材 ED-ラ塗、両面ガラス繊維セメントモルタル板 t12.5 、透湿防水シート (土台水切、外壁水切) が-ガルバニズム鋼板 t0.4 曲げ加工 (巾木) モルタル金コ (鉄部露出部) DP塗 1級 (ワッカ)		
その他	(断熱材-外壁面) グラスクール t100 24K ポリエチレンフィルム (断熱材-天井面) グラスクール t100 24K ポリエチレンフィルム (断熱材-土間下) ポリスレソーム t25 、ポリエチレンフィルム t0.15		

総合仮設・直接仮設 工事区分				
工事	工種	項目	工事区分	
			建築 電気 機械	
総合仮設工事	仮設建物	監修員事務所		
		同備品		
		現場事務所、下小屋、倉庫	○ ○ ○	共同1棟可
		仮設便所	○ ○ ○	共同1棟可
工事施設	仮囲い	○		
	安全費	○ ○ ○	統括安全衛生管理は、建築請負業者とする。	
機械器具	機械器具損料	○ ○ ○		
	揚重機費	○ ○ ○		
その他	各種試験費	○ ○ ○		
	片付清掃	片付・清掃及び発生材等の処理	○ ○ ○	
工事用電力	周辺道路清掃	○ ○ ○		
	仮設電気の引き込み	○		
	工事用用水	仮設給水の引き込み	○	
直接仮設工事	仮設足場	○	各設備業者に対して無償にて使用させること。	
	清掃・片付け	○ ○ ○		
	養生	○ ○ ○		

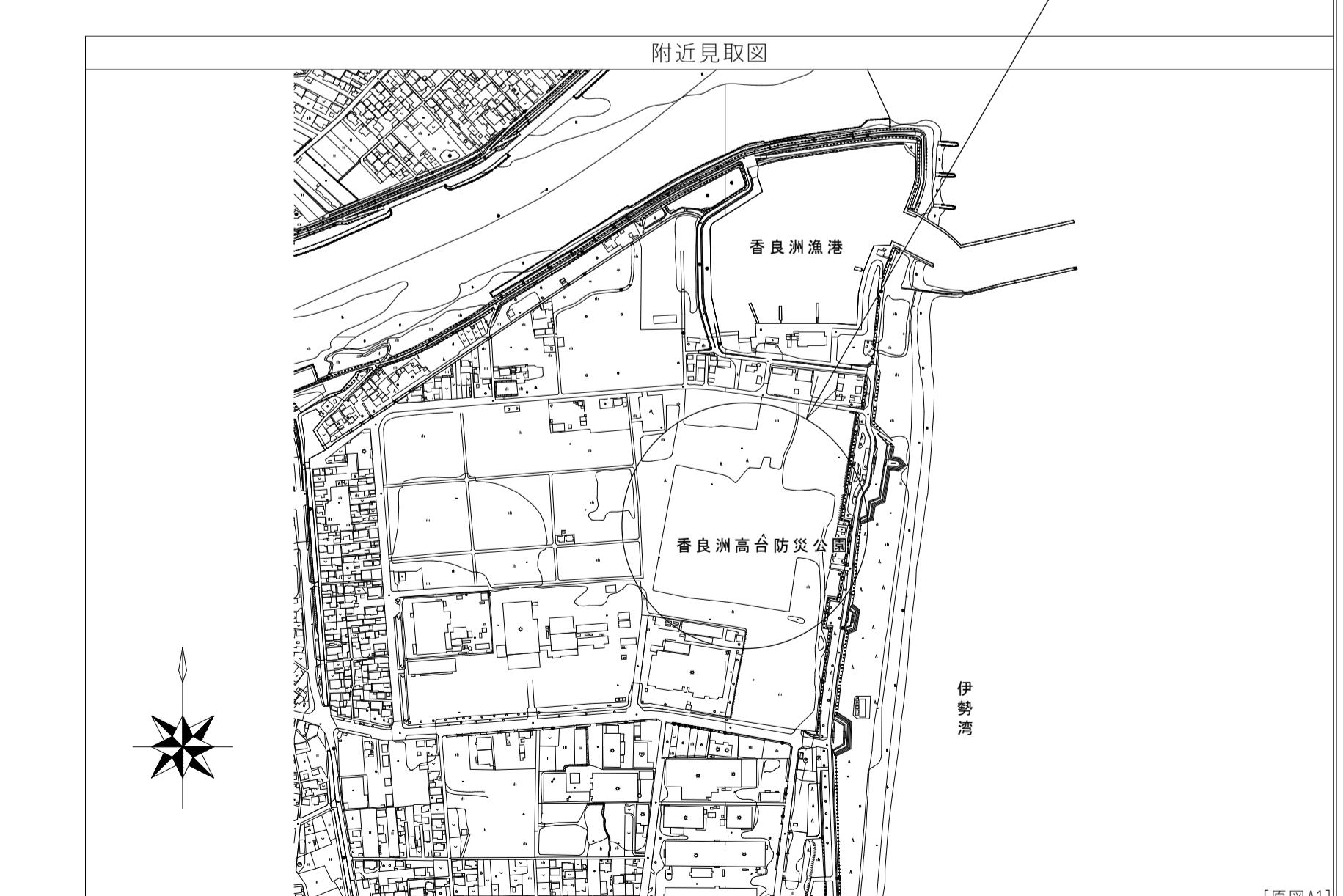
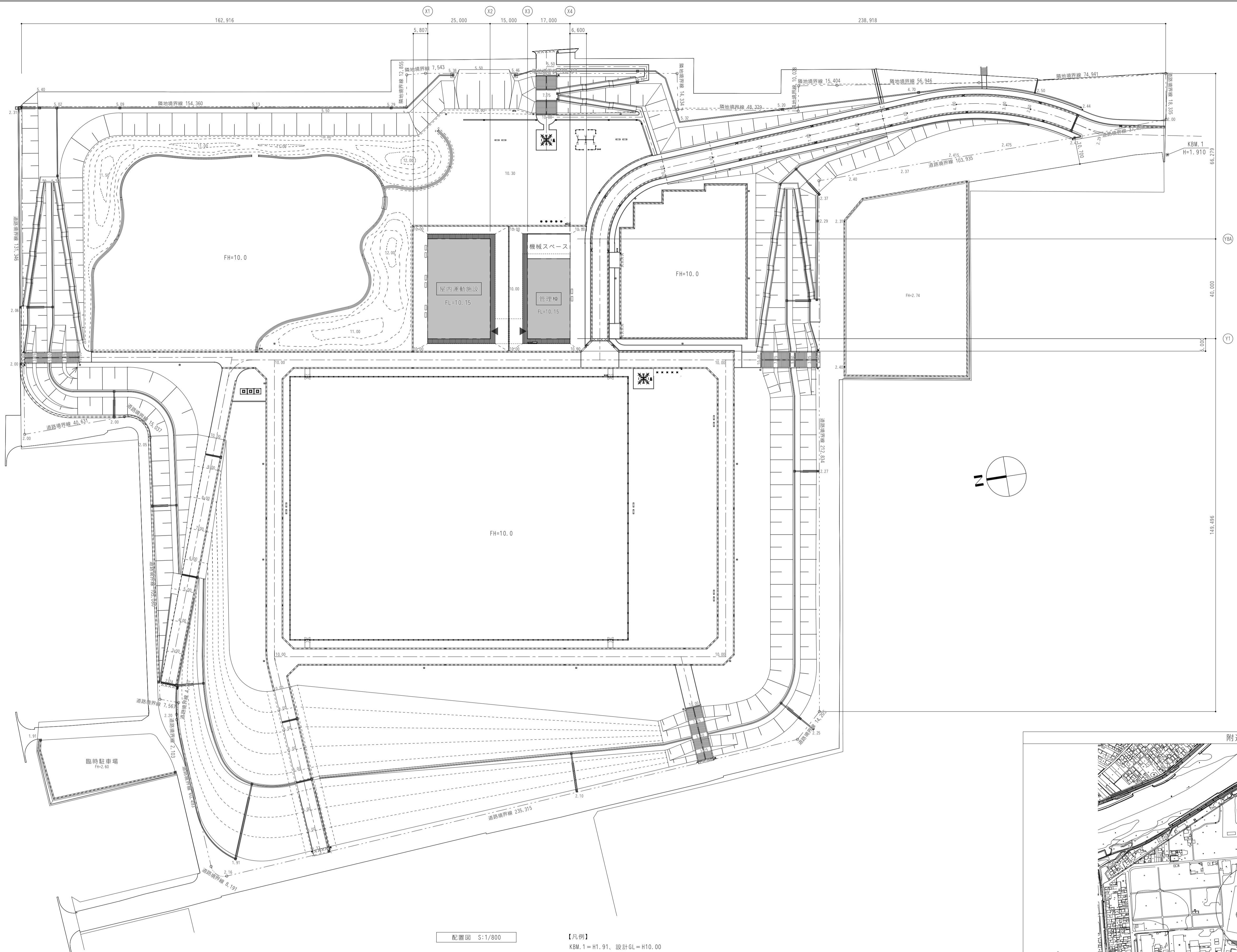
工事区分												建築	電気	機械
No.	項目	建築	電気	機械	No.	項目	建築	電気	機械	No.	項目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上	○			15	ALC板など外装材の穴あけ	○	○	○	30	ガソリンリタップ及びコンクリート製グリーストラップ	○		
2	基礎・地中の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ	○	○	○	16	同上 穴あけに伴う補強	○			45	吊ボルトの躯体への支持	○		
3	同上鉄筋補強	○			17	設備機器・ダクト類の化粧取付	○	○		46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と操作スイッチとの渡り配管・配線	○		
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強				18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー・火災報知機・換気扇等の穴あけ	○	○		47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダクトに至る配管・配線			
5	機器取付用と施工アンカー・鉄骨架台	○	○	○	19	同上 天井穴あけ部の下地補強	○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管/配線			
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強	○			20	天井・壁・床及びバイシャフトなどの点検口	○			49	電力	○		
7	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込	○	○	○	21	ユニットシステム (バス・トイレ・キッチン) 及び内部の・配管・配線	○			50	用水	○		
8	埋込分電盤 端子盤 ブルボックス	○	○	○	22	ユニットシステム (キッチン) 及びユニットシステム (バス・トイレ・キッチン) の配管・配線及び接続	○	○		51	消火器	○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強	○	○	○	23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)	○			52	エアコンのリモコン配管			
10	設備工事に伴う防水貫通屋上スラブ				24	換気扇取付枠	○			53	洗面カウンター、衛生器具ユニット			
	コンクリート立上げ				25	配電盤・制御盤等の基礎 (屋内外)				54	ウェザーカバー、ベントキャップ			
11	配管・ダクトなどの貫通部防水工事	○	○	○	26	ルーフファン								
12	屋内外ピット・トレーン及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋	○	○	○	27	避難器具								
13	屋外配管用スタンション	○	○	○	28	浄化槽・受水槽・その他の水槽等のコンクリート躯体・断熱及び防水工事	○			43	エレベーター昇降口・インジケーター及び押印の穴あけ			
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管				29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ	○	○		44	エレベーター機械室の天井フック取付・床穴あけ及び床底内コンクリート			

■ NOTE

■ 内部仕上表(管理棟)														
階	室名	内装制限	床		巾木	壁		天井		縁緋	天井高	室名サイン	備考	
			下地	仕上		下地	仕上	下地	仕上					
1階	ポーチ	(準)	モルタル木コテ	磁器質300角タイル	SUS巾木H60	LGS下地	ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700		地震時自動開閉防災ボックス(参考メカニズム型)	
	ホール	(準)	モルタル木コテ	直張複合フローリングt15	木製巾木H60、WP塗	LGS下地	ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700		総合案内板、下駄箱、掲示板3,600x1,200、掲示板1,200x900	
	管理室	(不)	モルタル木コテ	タイカーペットt6.5	ビニール巾木H60	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700	○	ホワイトペイント3,600x1,200	
	会議室	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5	ビニール巾木H60	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700	○	ホワイトペイント3,600x1,200	
	休憩室1	(不)	モルタル木コテ	直張複合フローリングt15	木製巾木H60、WP塗	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700	○		
	休憩室2	(不)	モルタル木コテ	直張複合フローリングt15	木製巾木H60、WP塗	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700	○		
	休憩室3	(不)	モルタル木コテ	直張複合フローリングt15	木製巾木H60、WP塗	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700	○		
	給湯室	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用)	ビニール巾木H60	LGS下地	不燃ビニールクロス張り、耐水Pbt12.5 メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○	システムキッチンW1,800	
	トイレ(M)	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用) 汚重用タイル	SUS巾木H60	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○		
	トイレ(多)	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用)	ビニール巾木H300	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○		
	トイレ(W)	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5	SUS巾木H60	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○		
	倉庫	(不)	モルタル木コテ	ビニールt2.5	ビニール巾木H60	LGS下地	EP-G塗、Pbt12.5(V目地突付)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○	収納棚	
	防災倉庫	(不)		モルタル木コテ仕上 かッタ目地切Ø3mm以内	モルタル巾木H100	LGS下地	EP-G塗、Pbt12.5(V目地突付)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○		
	屋外倉庫	(不)		モルタル木コテ仕上 かッタ目地切Ø3mm以内	モルタル巾木H100	LGS下地	EP-G塗、Pbt12.5(V目地突付)	LGS下地	化粧Pbt9.5 不燃	塗ビ	2,700	○	収納棚	

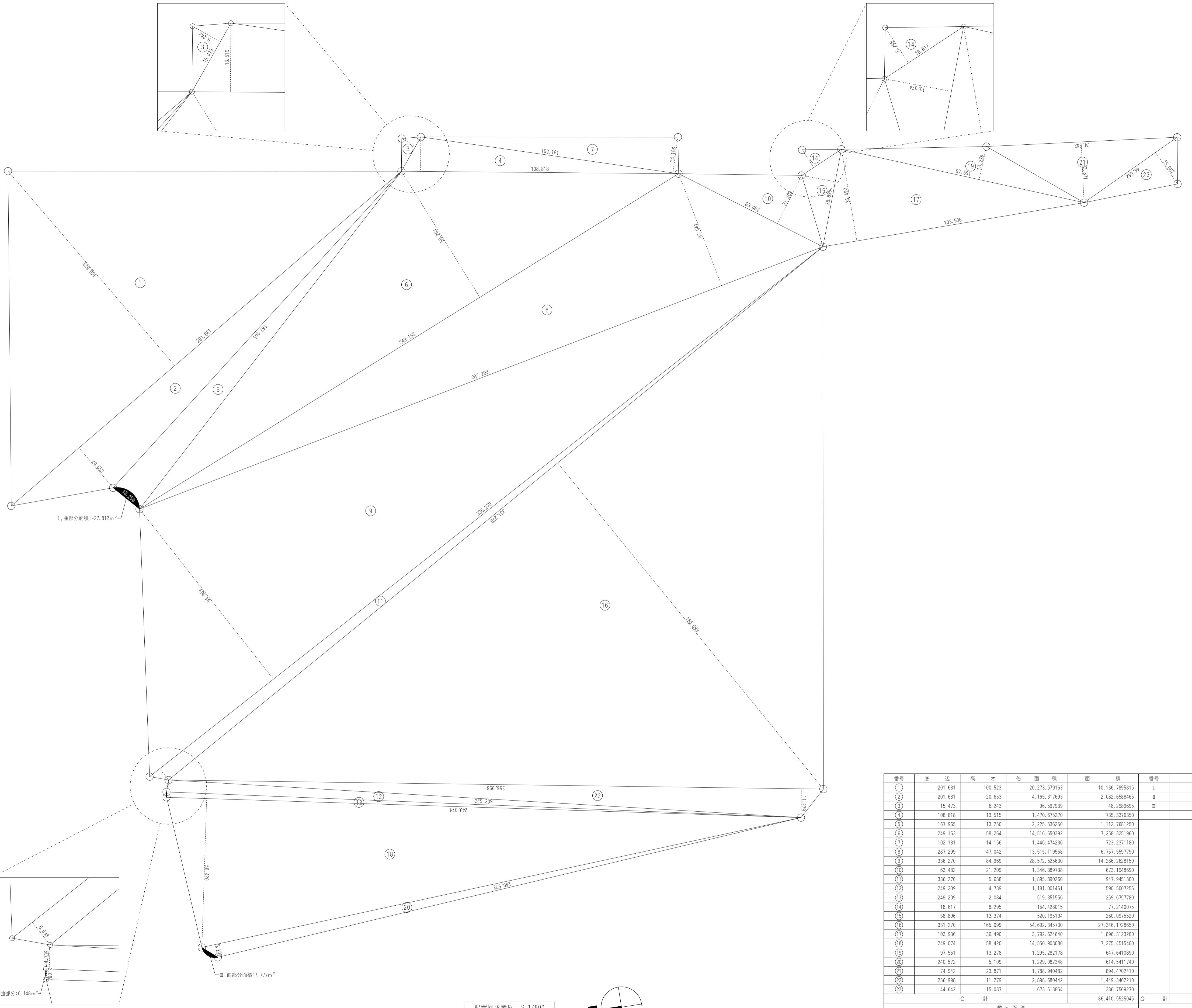
■ 内部仕上表(屋内運動施設)														
階	室名	内装制限	床		巾木	壁		天井		縁緋	天井高	室名サイン	備考	
			下地	仕上		下地	仕上	下地	仕上					
1階	ポーチ	(準)	モルタル木コテ	磁器質300角タイル	SUS巾木H60	LGS下地	ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700		下駄箱	
	ホール	(準)	モルタル木コテ	直張複合フローリングt15	木製巾木H60、WP塗	LGS下地	ビニールクロス張り、Pbt12.5	LGS下地	RW吸音板t9、Pbt9.5捨て貼り	塗ビ	2,700		掲示板1,800x900	
	屋内運動スペース	(準)	モルタル木コテ	屋内スギ用長尺弹性塗ビシートt7.5	ビニール巾木H60	LGS100下地	ビニールクロス張り、Pbt12.5二重張り	LGS下地	野地板あらわし 鉄部露出部SOP塗	無	4,000~5,125	○		
	トイレ(M)	(準)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用) 汚重用タイル	SUS巾木H60	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5	塗ビ	2,700	○		
	トイレ(多)	(準)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用)	ビニール巾木H300	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5	塗ビ	2,700	○		
	トイレ(W)	(準)	モルタル木コテ	ビニールt2.5(多湿用)	SUS巾木H60	LGS下地	メラミン不燃化粧板t3、耐水Pbt12.5 (手磨等壁下地補強部は耐水合板t12とする)	LGS下地	化粧Pbt9.5	塗ビ	2,700	○		
	倉庫	(準)	モルタル木コテ	ビニールt2.5	ビニール巾木H60	LGS下地	EP-G塗、Pbt12.5(V目地突付)	LGS下地	化粧Pbt9.5	塗ビ	2,700	○		

注記					略記号		防火認定				内装制限記号	
仕上については、見本提出の上、仕上色及び材料を監督員の承諾を得た後に決定を行う。		参考メーカー	SOP	合成樹脂調合タイプ	Pb t12.5	NM-8619	化粧ケイカル板	NM-1453			(不)	仕上、下地共不燃材
石綿含有建材は使用しないこと。クロルビリホスの含有する建材は使用しないこと。	仕上	メーカー/製品名	仕上	メーカー/製品名	Pb t 9.5	NM-9828	RW吸音板	t9	NM-8599		(不)	仕上不燃材
居室の内装へ第1・2・3種建築材料を使用しないこと。(規制対象外建築材料のみ使用すること)	磁器質300角タイル	LIXIL/ビックアックスリーブ	メラミン不燃化粧板	アイエフ/セラーレ(木目調)	EP-G	つや有り合成樹脂調合タイプ	耐水PB t12.5	NM-9639	SOP塗	NM-8585	(準)	仕上、下地共準不燃材以上
内装制限について各仕上表面に認定シールを貼付け明示する。	ビニールt2.5	東リ/フロアリームラティスNW	可とう形外装薄塗材EP-ラ塗	アイエフ/セラーレJG-650	NAD	アクリル樹脂系非分散系塗料	耐水PB t9.5	NM-9826	EP塗	NM-8585	(準)	仕上準不燃材以上
じゅうたん・カーテン等は防炎物品を使用する。	タイカーペットt6.5	東リ/GA-100T	掲示用ビニール張り (ダクトレット下地)	サガリ/アラックボードK401、(ラマガニタソ)	D P	耐候性塗料	化粧PB t9.5	NM-0524	NAD塗	NM-8585	(難)	仕上難燃材以上
ビニールは中級品とする。	汚用セラックボルト	TOTO/ハイドロセラ・プロPBU			WP	木材保護着色塗料	化粧PB t9.5不燃	NM-1864	ビニール(下地PB t12.5)	QM-0804		
特記なき壁・天井下地はLGSとする。(内壁・外壁面、柱周り65型、屋内天井19型、屋外天井25型)	直貼り複合フローリングt15	DAIKEN/ユニケーションワード	オーフ		P B	石膏ボード	化粧PB t12.5	NM-0128	不燃ビニール(下地PB t12.5)	NM-3991		
ラインガ下地はG5型とする。	屋内スギ用長尺弹性塗ビシートt7.5	クリヤ/タラフレックスMULTI USE7.5			R W	岩綿吸音板	化粧吸音PB t9.5不燃	NM-0879	木目調ビニール(下地PB t9.5)	QM-0822		
木製巾木の樹種は米ガムとする					LGS	軽量鉄骨下地	けい酸カルシウム板	NM-8578	メラミン不燃化粧板	NM-2183		



■ NOTE
NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title		DATE	
Drawing Title		SCALE	
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事		A1:1/800	A3:1/1,600
配置図、附近見取図			設計相当
倉田和彦	多浦弘樹		
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号		
A - 1 0			



■ : NOTE		

NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事	DATE
Drawing Title	敷地求積図	SCALE
		A1:1/800 A3:1/1,600
Designation	設計担当	
Architect	多浦 弘樹	
Architectural Drawing No.	第327089号	
Architect	級建築士	
Architectural Drawing No.	第382361号	
	A - 1 1	

法規チェック表										建物求積表																
階数	番号	部屋名称	床面積(A)	採光チェック(L)					換気チェック(V)					排煙チェック(S)					建築面積							
				採光補正係数	採光率	必要面積	有効開口面積(幅×高さ×ヶ所)		必要面積	1/20	有効開口面積(幅×高さ×ヶ所)		必要面積	1/50	有効開口面積(幅×高さ×ヶ所)		番号	計算式	面積	番号	計算式	面積				
1階	①	ポーチ	36.00			非居室			非居室					不要			①	17,000 × 32,000	544,000	①	17,000 × 32,000	544,000				
	②	ホール	109.76			非居室			非居室					2.20	AW-1:(1.00 * 0.50) * 3= 1.50 AW-3:(1.05 * 0.50) * 2= 1.05											
	③	管理室	30.00	1/20	1.50	AW-7 1.00 × 1.00 * 2		2.00	1.50	AW-7 1.00 × 1.00 * 2		2.00	0.60	告示1436号4-~(4)適用		2.55	Ⓐ	18,000 × 1,000	18,000							
	④	会議室	55.00	1/20	2.75	AW-6 2.15 × 1.10 * 2		4.73	2.75	必要換気量:V=20Af/N=20 × 55.00 / 2.75=400m³/h N:55.00/20人=2.75 有効換気量:排風機 V-1=400m³/h		8.28	1.44	告示1436号4-~(4)適用		Ⓐ	18,000 × 1,000	18,000	Ⓑ	1,000 × 24,000	24,000					
	⑤	休憩室1	72.00	1/20	3.60	AW-2 2.30 × 2.40 * 3		16.56	3.60	AW-2 1.15 × 2.40 * 3		7.44	3.20	必要換気量:V=20Af/N=20 × 64.00 / 2.75=480m³/h N:64.00/24人=2.67 有効換気量:排風機 V-3=260m³/h V-5=220m³/h		1.28	告示1436号4-~(4)適用		Ⓒ	1,000 × 9,000	9,000	Ⓓ	22,000 × 1,000	22,000		
	⑥	休憩室2	64.00	1/20	3.20	AW-4 2.25 × 1.10 * 2 + 2.27 × 1.10 * 1		5.72	1.80	AW-5 0.70 × 1.10 * 2 + 0.80 × 1.10 * 1		2.42	0.72	告示1436号4-~(4)適用		Ⓔ	5,000 × 8,000	40,000	Ⓕ	5,000 × 8,000	40,000					
	⑦	休憩室3	36.00	1/20	1.80	AW-5 2.20 × 1.10 * 2 + 0.80 × 1.10 * 1										計	657,000	計	584,000							
	⑧	給湯室	7.00			非居室			非居室					不要												
	⑨	トイレ(M)	14.80			非居室			非居室					不要												
	⑩	トイレ(多)	6.44			非居室			非居室					不要												
	⑪	トイレ(W)	16.00			非居室			非居室					不要												
	⑫	倉庫	12.00			非居室			非居室					不要												
	⑬	防災倉庫	65.00			非居室			非居室					不要												
	⑭	屋外倉庫	20.00			非居室			非居室					不要												
																計	657,000	計	584,000							

消防法上の有窓階・無窓階算定 <消防法施行規則第5条の2>

消防活動に必要な開口 1/30 1/耐床面積 544.00m²				
必要開口面積		有効開口面積(直径1m以上の円が内接する開口、もしくは75cm以上×1.2m以上の開口が2ヶ所以上)+ (直径50cm以上の円が内接する開口) ※開口下端が1.2m以下		
必要開口面積	建具記号	床面からの高さ	ガラスの種類	
		間装方法	有効開口面積(幅×高さ×ヶ所)	
1階 18.14 AD-1 FL+0 強化FL5 シンタ-旋 0.92 × 2.05 *4				
			7.54	
	AW-1	FL+0	強化FL5 ルビット (0.97+ 0.97) × 2.25 *3	
			13.09	
備考: 次の計算に用いた建具は、開口部から道又は道に通ずる通路は、幅員1m以上である。				

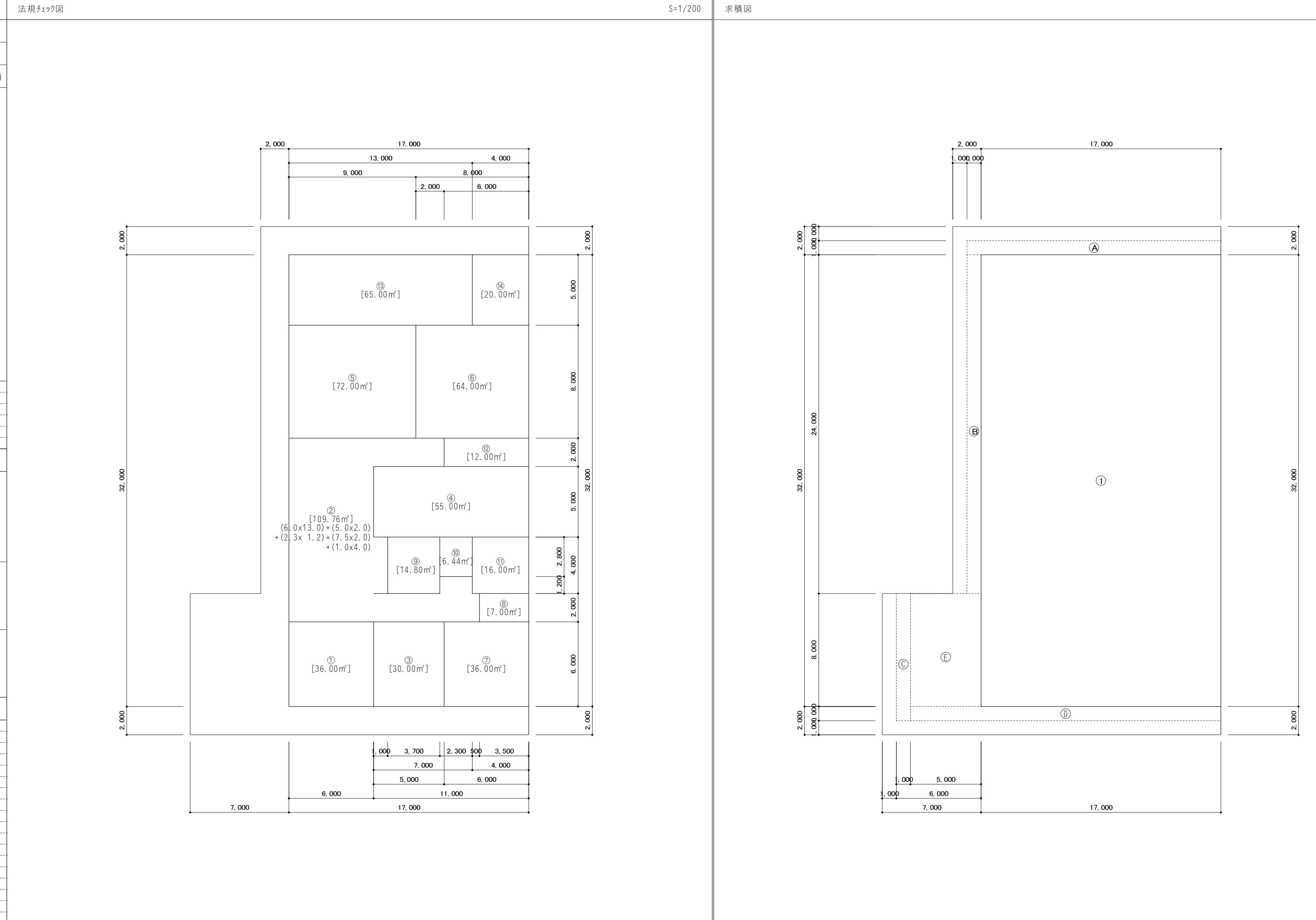
消火器具の算定 <消防法施行令第10条>

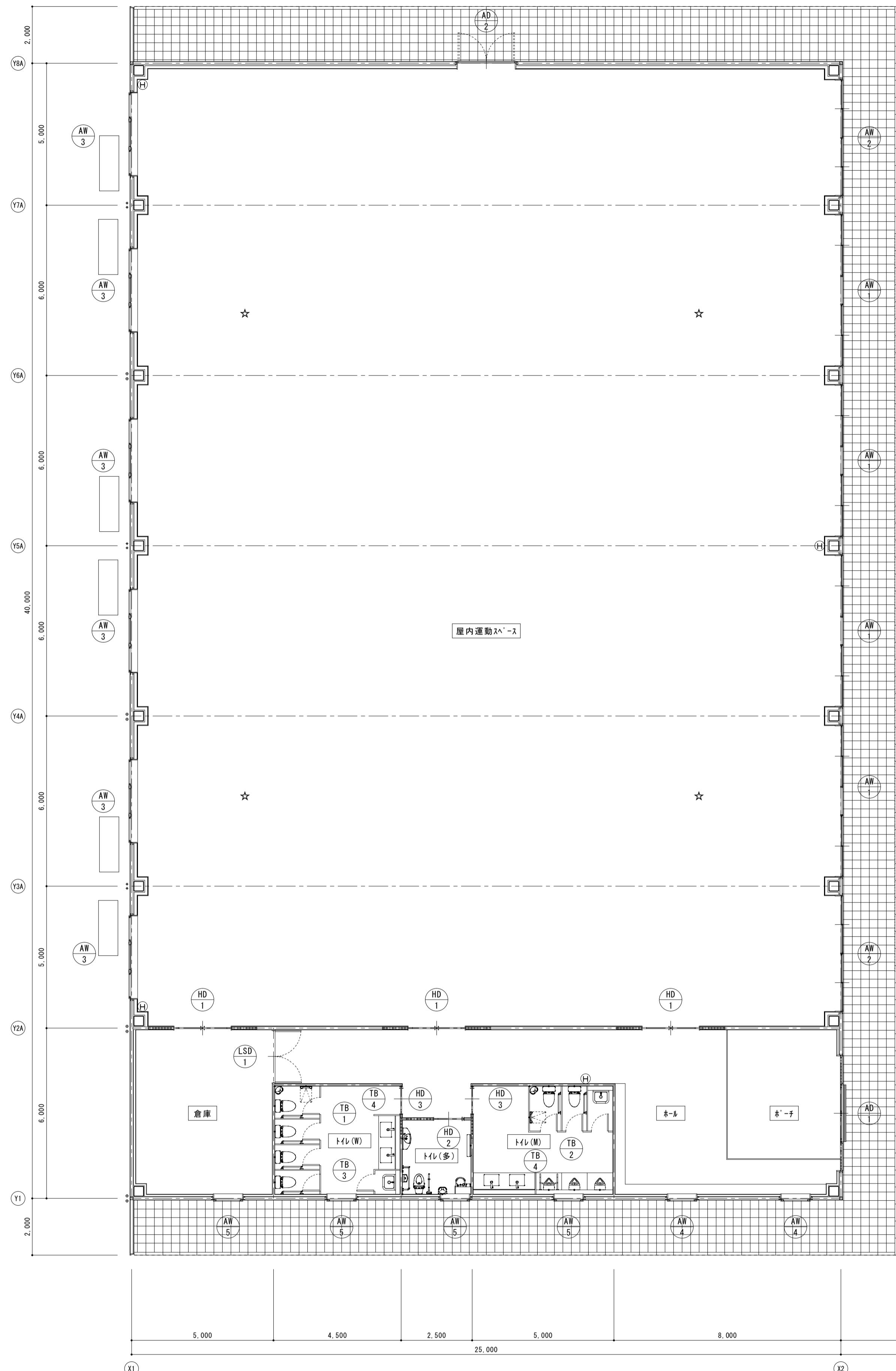
床面積 (単位:m²)	必要単位数値の算定		必要消火器具の算定		設置本数	
	防火対象物の種類		設置消火器具の本数の算定			
	防火対象物の区分	除する数値	必要能力	設置消火器具		
1階 584.00	令別表第1 (1) 項イ、(2) 項、(6) 項、(16の2) 項、(16の3) 項、(17) 項、(20) 項	50 100			1本	
	令別表第1 (1) 項ロ、(3) 項～(5) 項、(6) 項イ、ハ、二、(9) 項及び(12) 項～(14) 項	100 200		○付加設置の検討	歩行距離20mより 2本 付加設置消火器 4本	
	令別表第1 (7) 項、(8) 項、(10) 項、(11) 項及び(15) 項	⑪ 400 3 ○ ABC10型 消火器	3 ○	付加設置の検討	歩行距離20mより 2本 付加設置消火器 4本	

消防法及び津市火災予防条例に関する特記事項

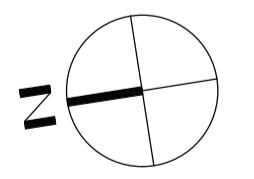
収容人数算定
従業員人数:2人
収容人数:18 + 24 + 21 + 12 = 75人
会議室(65.00m²)→55m² / 3m = 18人
休憩室(72.00m²)→72m² / 3m = 24人
休憩室(64.00m²)→64m² / 3m = 21人
休憩室(36.00m²)→36m² / 3m = 12人

受電設備及び自家発電設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を設けるか周囲3m(認定1m)の外壁を不燃材料とし、開口部には防火戸(換気口はFD付)とする。
附帯設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を設ける。





凡例
 ☆ 室内空気汚染物質測定箇所を示す
 (H) ABC10型消火器を示す 管理棟 : 4 力所
 屋内運動施設 : 4 力所
 (H) 付加措置消火器を示す 管理棟 (屋内) : 1 力所
 管理棟 (屋外) : 3 力所
 消火器及び^{レバ} <屋内> (参考ノルム: UNION/UFB-3F-3026)
 消火器格納箱 <屋外> (参考ノルム: UNION/UFB-3S-826-HLN)



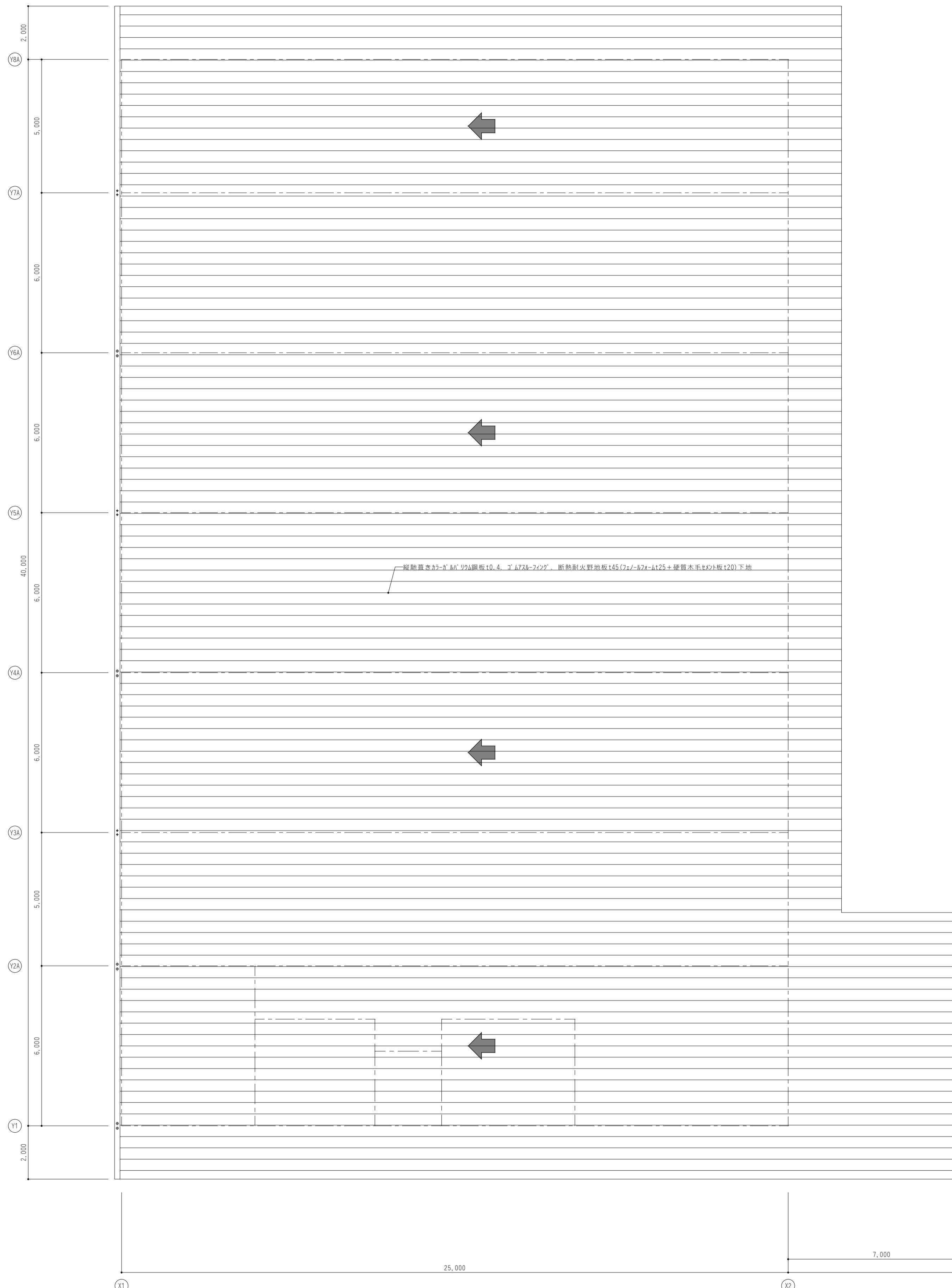
■ NOTE

NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

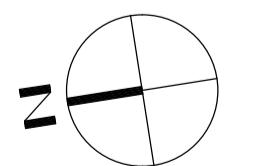
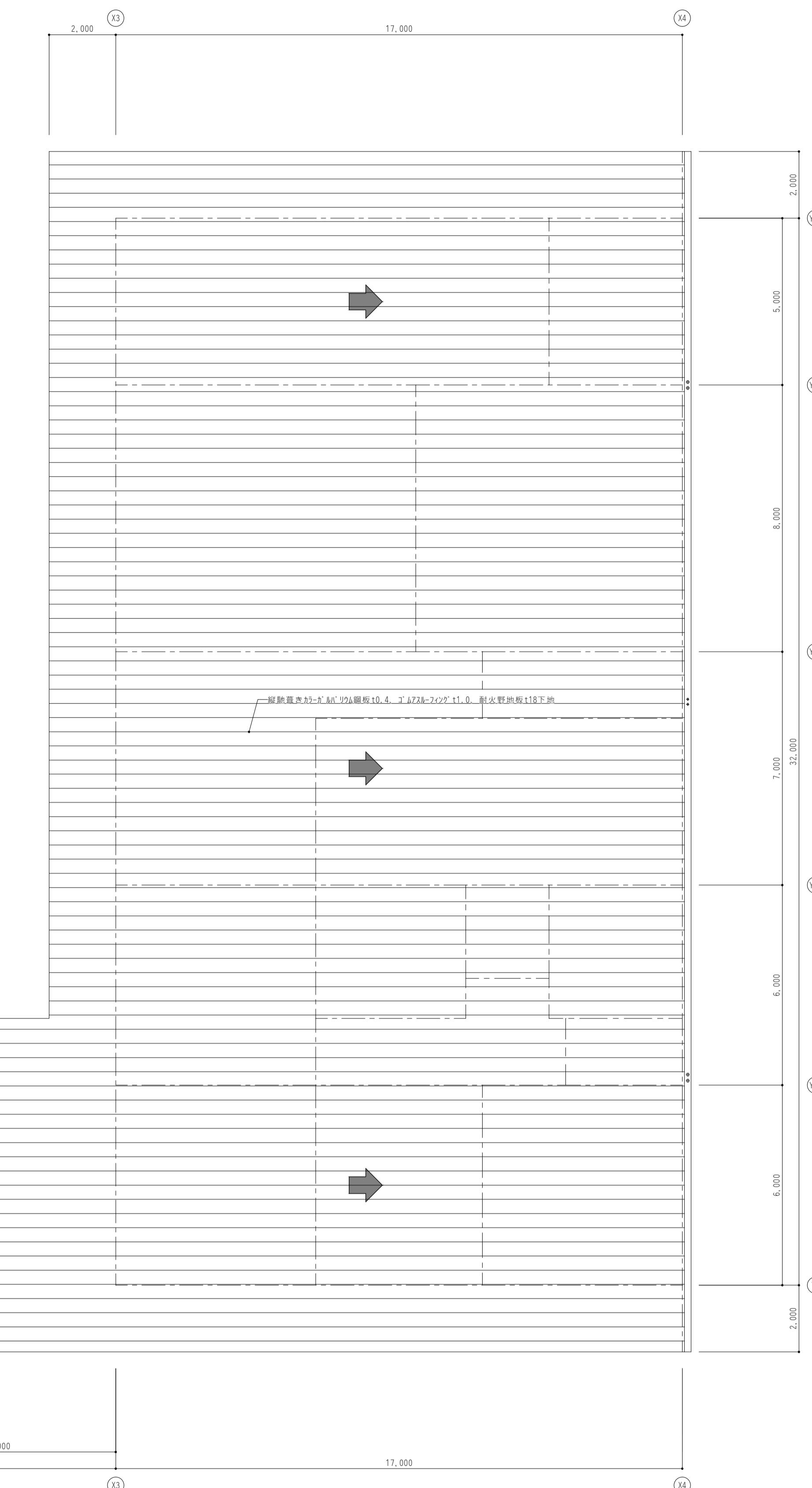
Job Title: 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建工事
Drawing Title: 平面図
Scale: A1:1/100 A3:1/200
Design Responsible:
倉田和彦 多湖弘樹
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号

DATE
A - 1 4

平面図 S:1/100

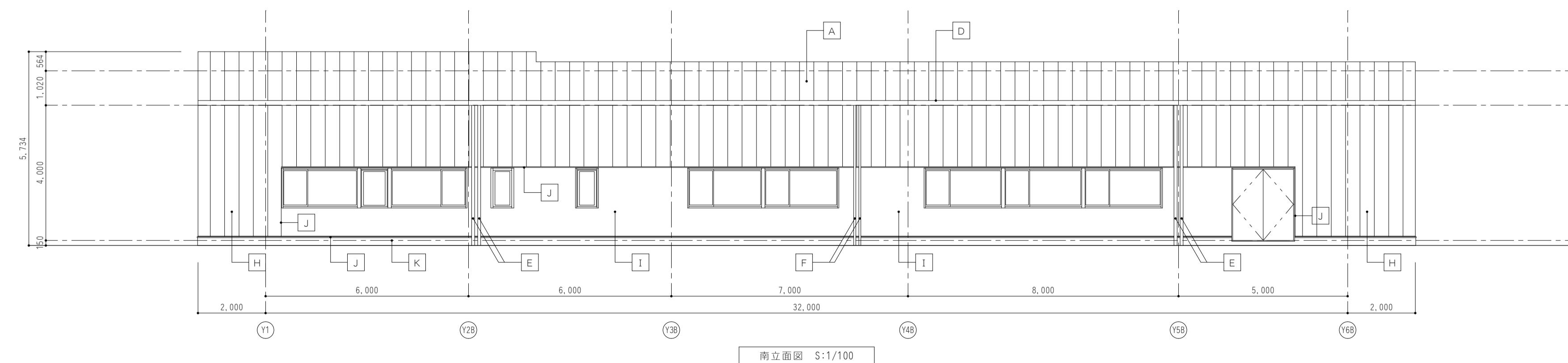
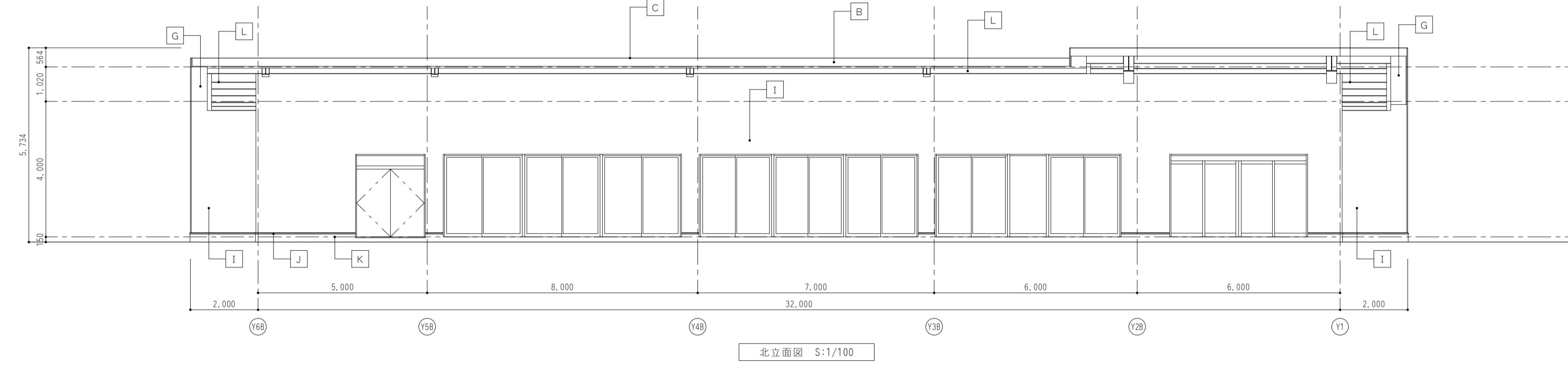


屋根伏図 S:1/100



■ : NOTE	

■外部仕上表		
場所	仕上内容	凡例
屋根	(屋根) 縦駆蓋きか-ガルリム鋼板t0.4、ガルスルーフィングt1.0、耐火野地板t18下地	A
	(軒先・カバ包み) カバ-ガルリム鋼板t0.4曲げ加工	B
	(軒先・カバ唐草) カバ-ガルリム鋼板t0.4曲げ加工	C
樋	(樋) ガルリム製ハゴ型 W200	D
	(縦樋) ガルリム製φ90	E
	(縦樋) ガルリム製φ60	F
軒天	(軒天) ケトル板t3透かし彫り EP-G塗、軽鉄下地W25-#300	G
	(外壁)	H
外壁	(外壁) 可とう形外装薄塗材ED-2塗、両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板t12.5、透湿防水シート	I
	(土台・外壁水切) ガラ-ガルリム鋼板t0.4曲げ加工	J
	(巾木) モルタル金コテ	K
	(鉄部露出部) DP塗 1級(ワニ)	L



■ NOTE

NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title: 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建設工事

DATE:

Drawing Title: 管理棟 立面図

SCALE:

A1:1/100 A3:1/200

Design Responsible:

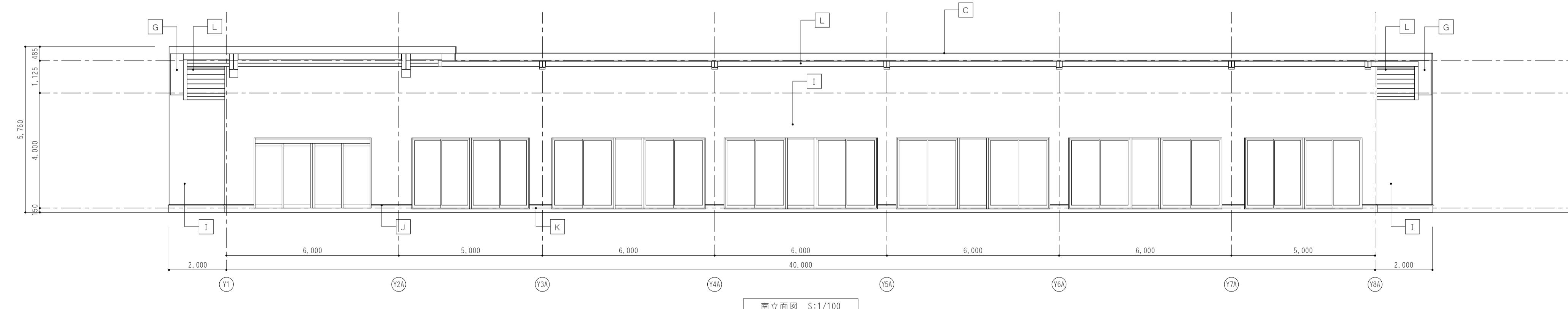
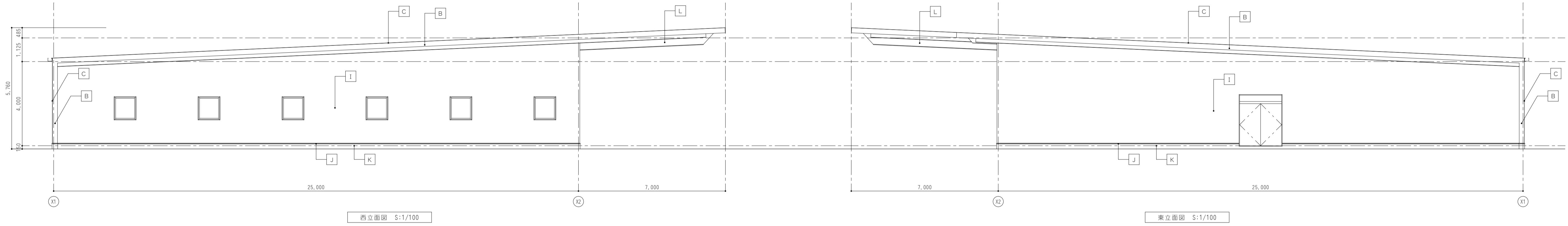
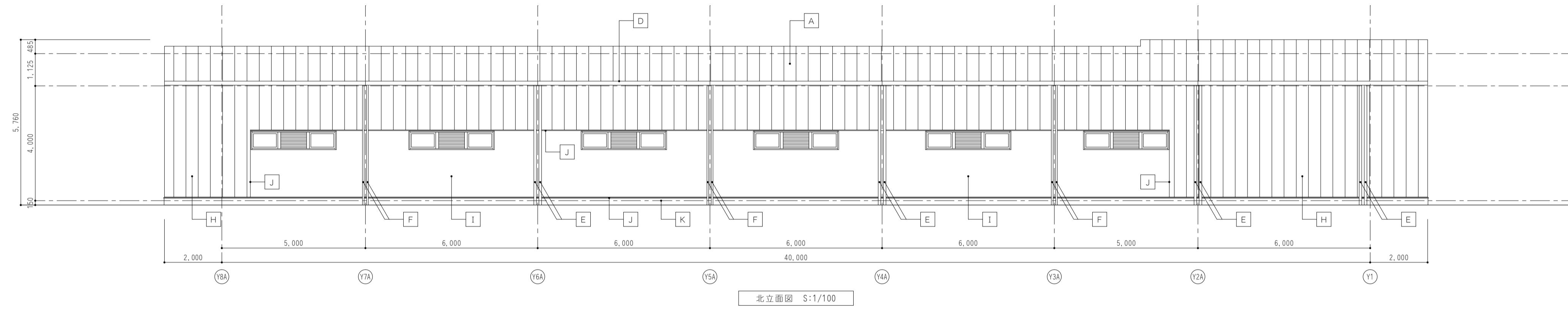
倉田和彦 多浦弘樹

Architect: 第327089号 Engineer: 第382361号

原図A1

A - 1 6

■外部仕上表		
場所	仕上内容	凡例
屋根	(屋根) 継続葺きかぶり鋼板t0.4、G457Mn-2種、断熱耐火野地板t45(7z-10z-4t25+硬質木毛エンド板t20)下地	A
	(軒先・カラーバルミン鋼板t0.4曲げ加工)	B
	(軒先・カラーバルミン鋼板t0.4曲げ加工)	C
樋	(樋) カーボルミン鋼板W200	D
	(縦樋) カーボルミン鋼管φ90	E
	(縦樋) カーボルミン鋼管φ60	F
軒天	(軒天) ケトル板t3透かし張りEP-G塗、軽鉄下地W25+#300	G
外壁	(外壁) 継続葺きかぶり鋼板t0.4、耐水PBt12.5、透湿防水シート	H
	(外壁) 可とう形外装薄塗材ED-2塗、両面ガラス繊維ネット張セメントモルタルt12.5、透湿防水シート	I
	(土台・外壁切) カーボルミン鋼板t0.4曲げ加工	J
	(巾木) モルタル金コテ	K
(鉄部露出部)	DP塗1級(ワニ)	L



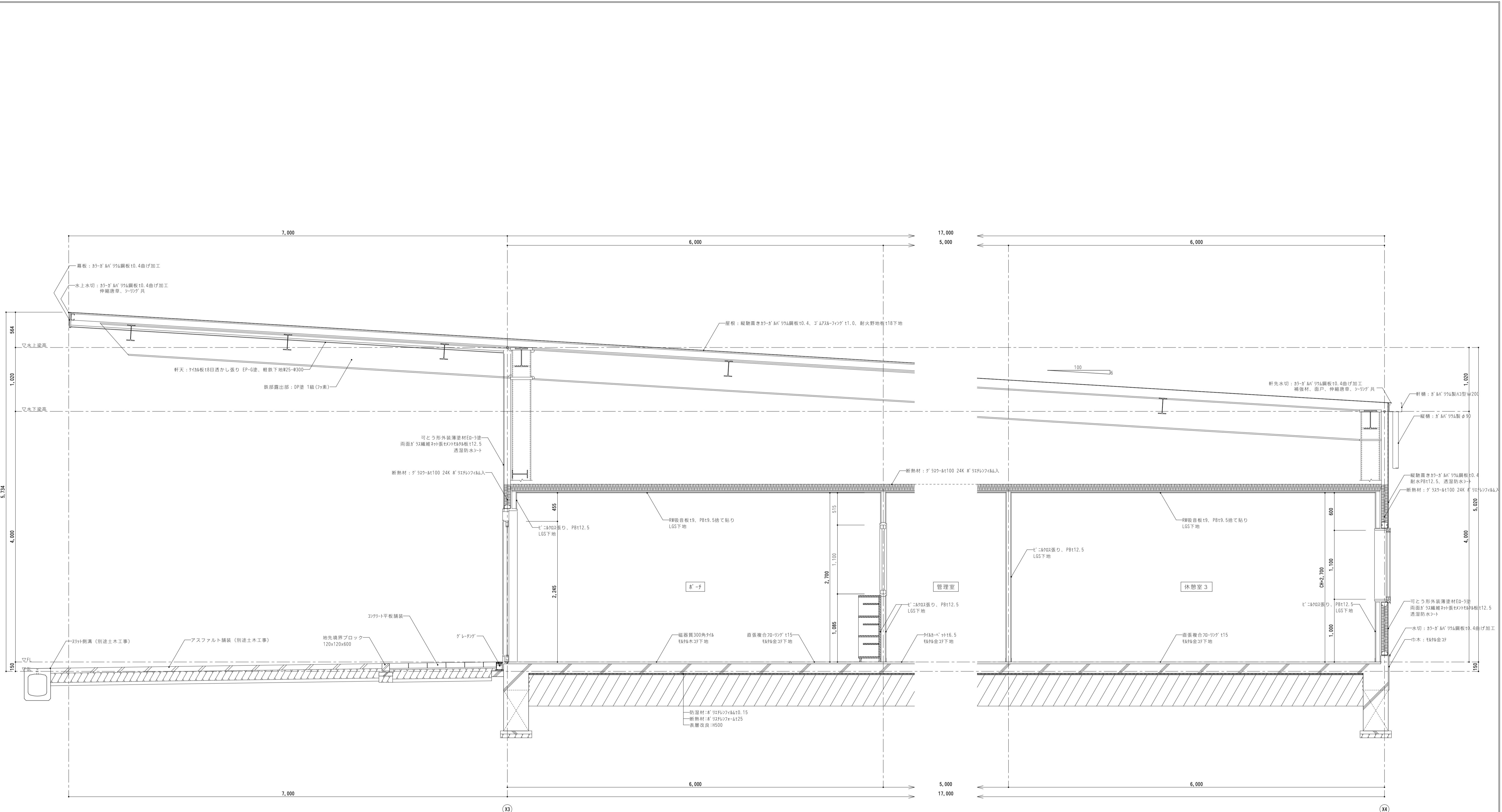
■ NOTE

NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

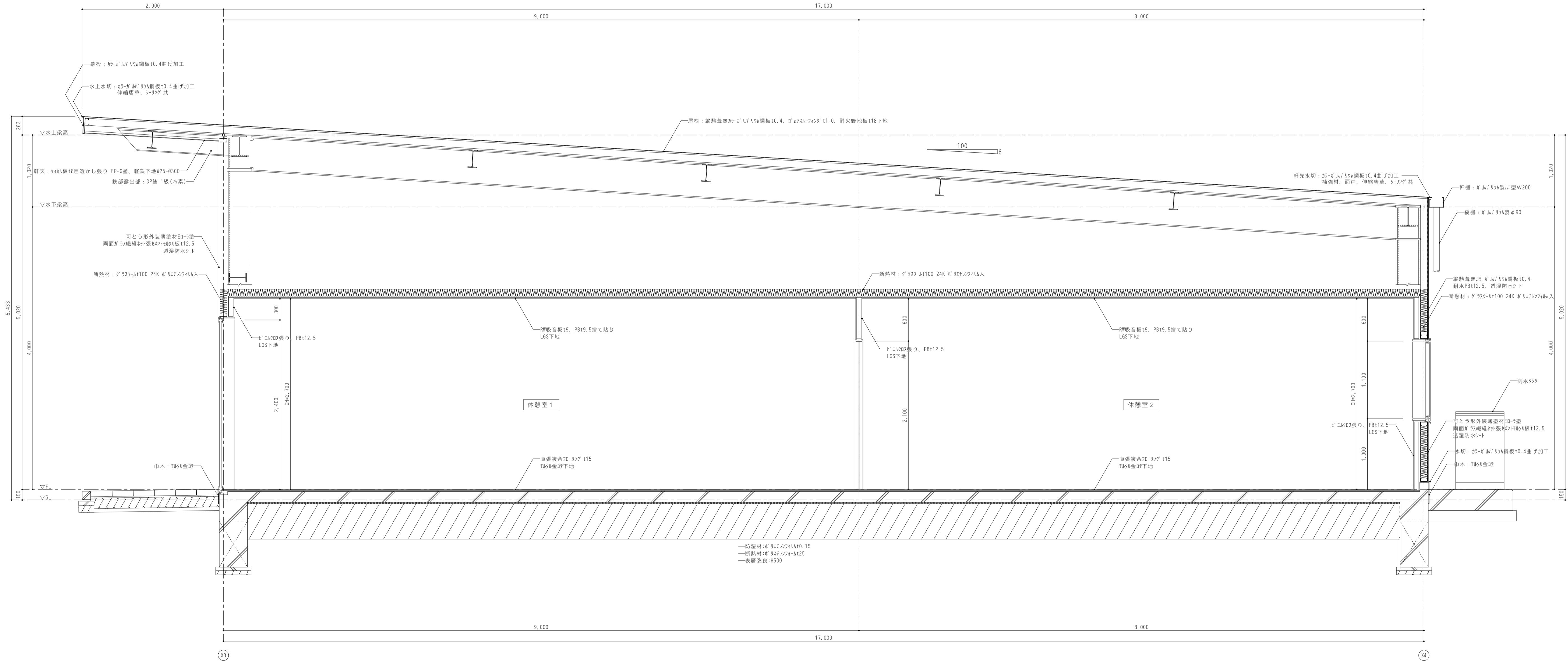
Job Title: 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事
Drawing Title: 屋内運動施設 立面図
Scale: A1:1/100 A3:1/200
Design Responsible:
倉田和彦 多浦弘樹
一級建築士 第327089号 一級建築士 第382361号

原図A1

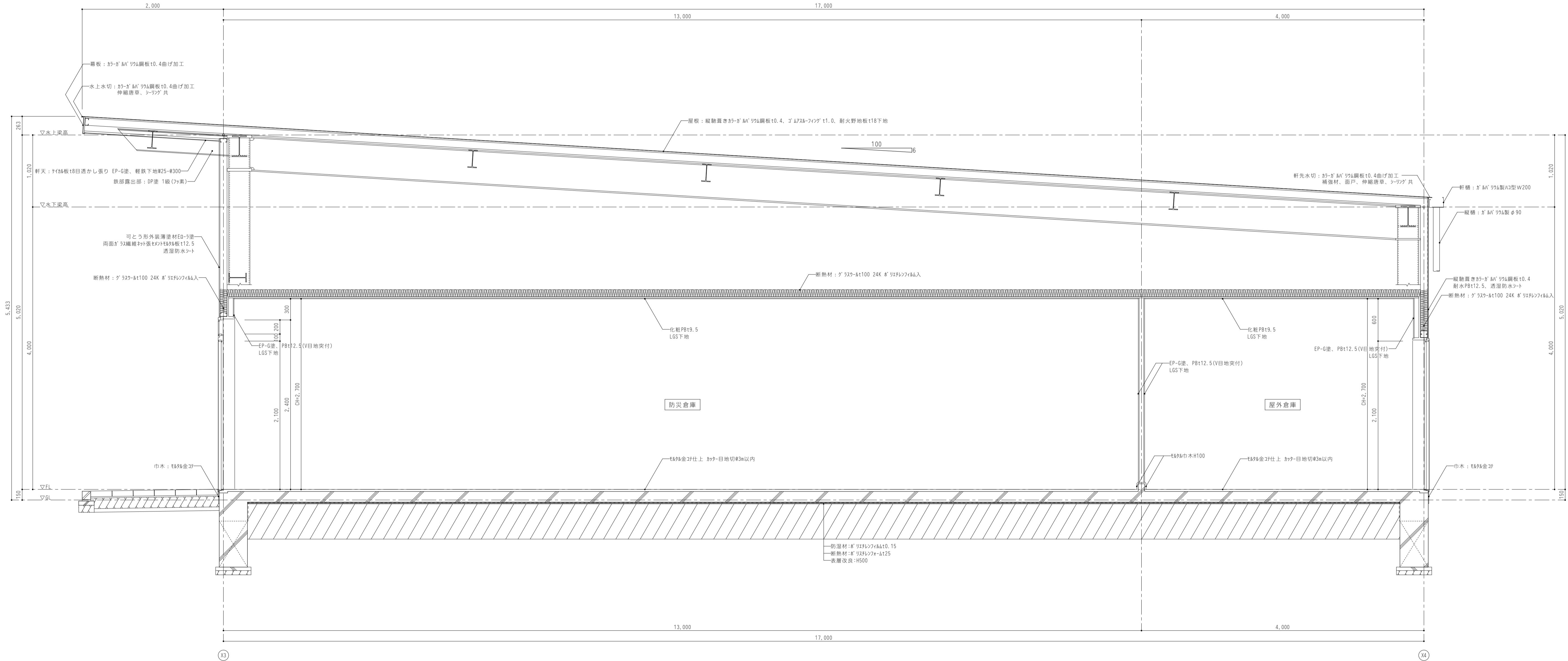
A - 17



■ NOTE



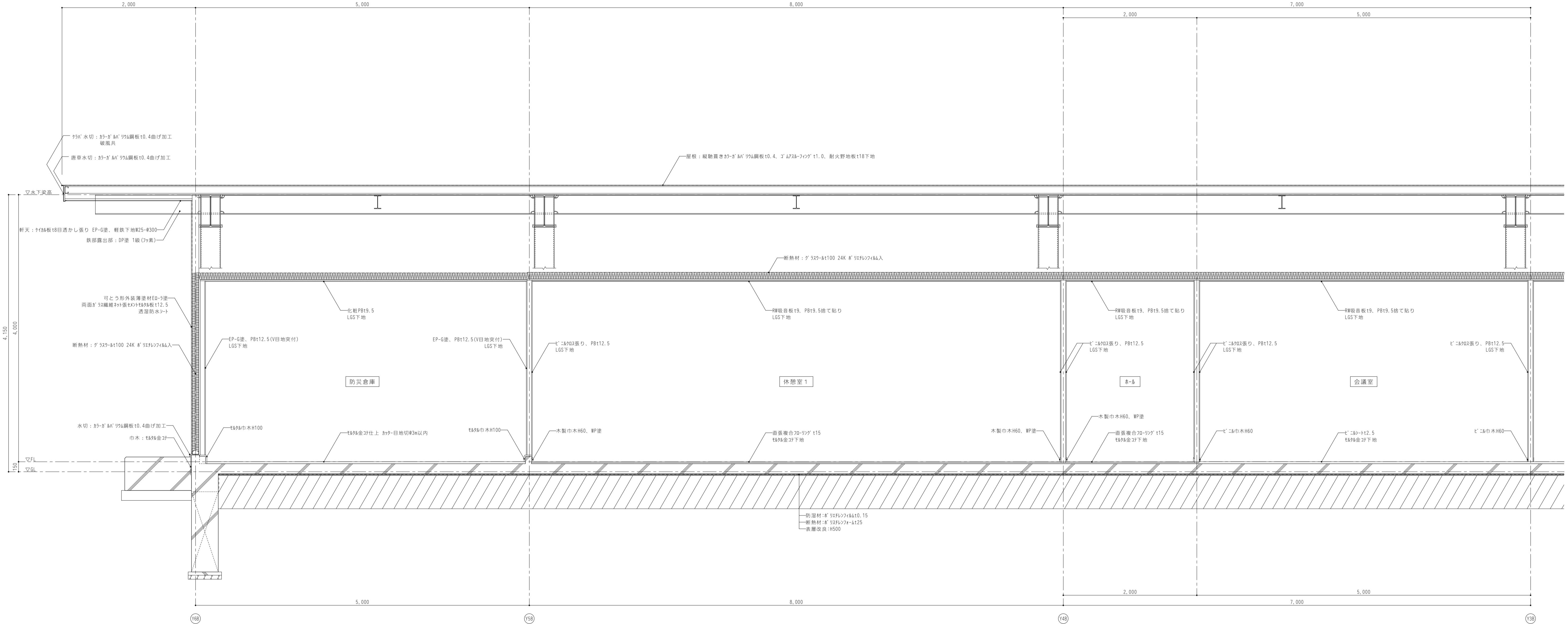
■ NOTE	
■	防湿材: カーボンリム鋼板 t0.15
■	断熱材: カーボンリム鋼板 t25
■	表層改良: H500



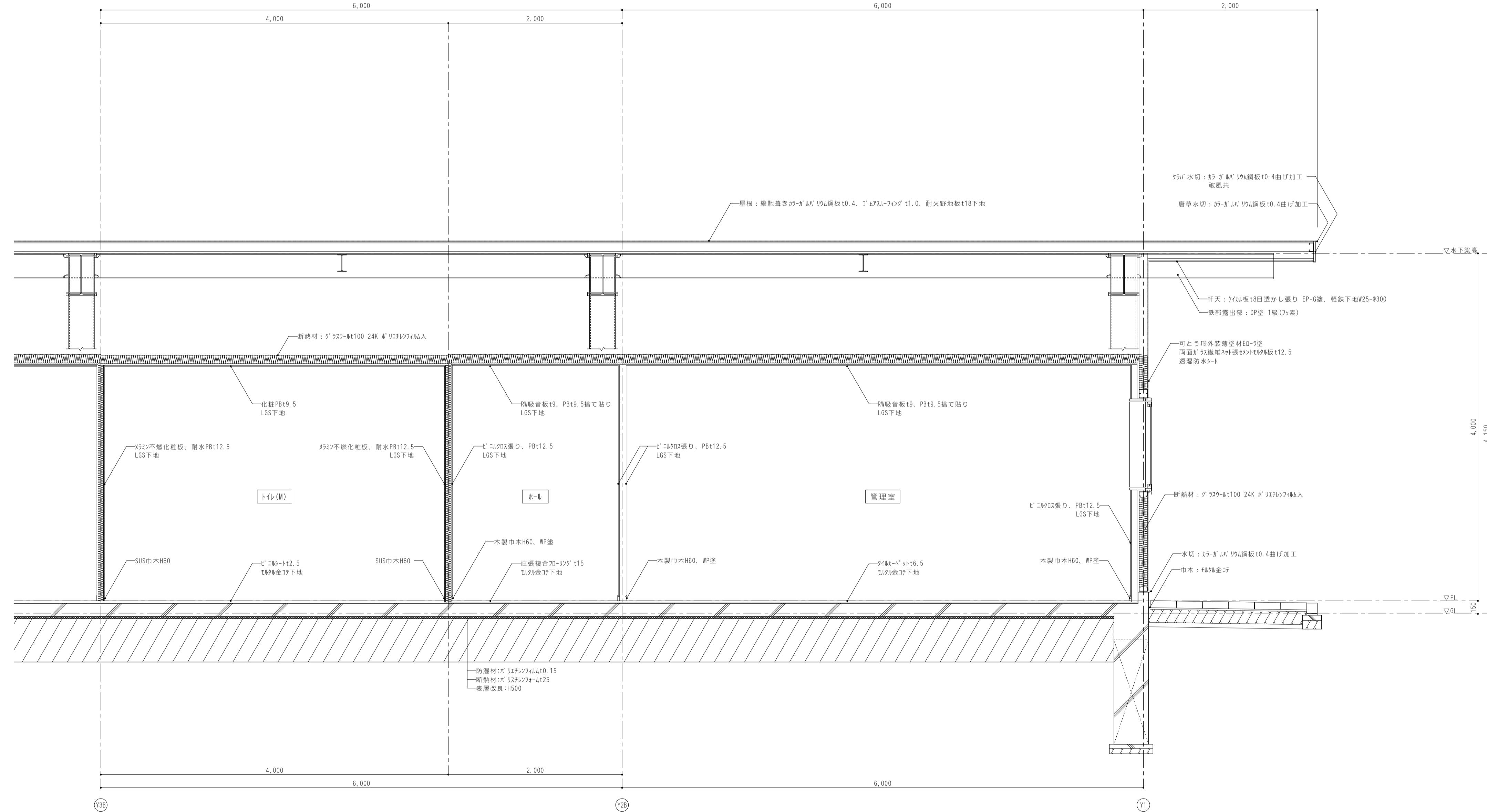
■ : NOTE

■ : NOTE	NISSHIN SEKKEI	
	新設計株式会社	
三重県知事登録第1-518号		

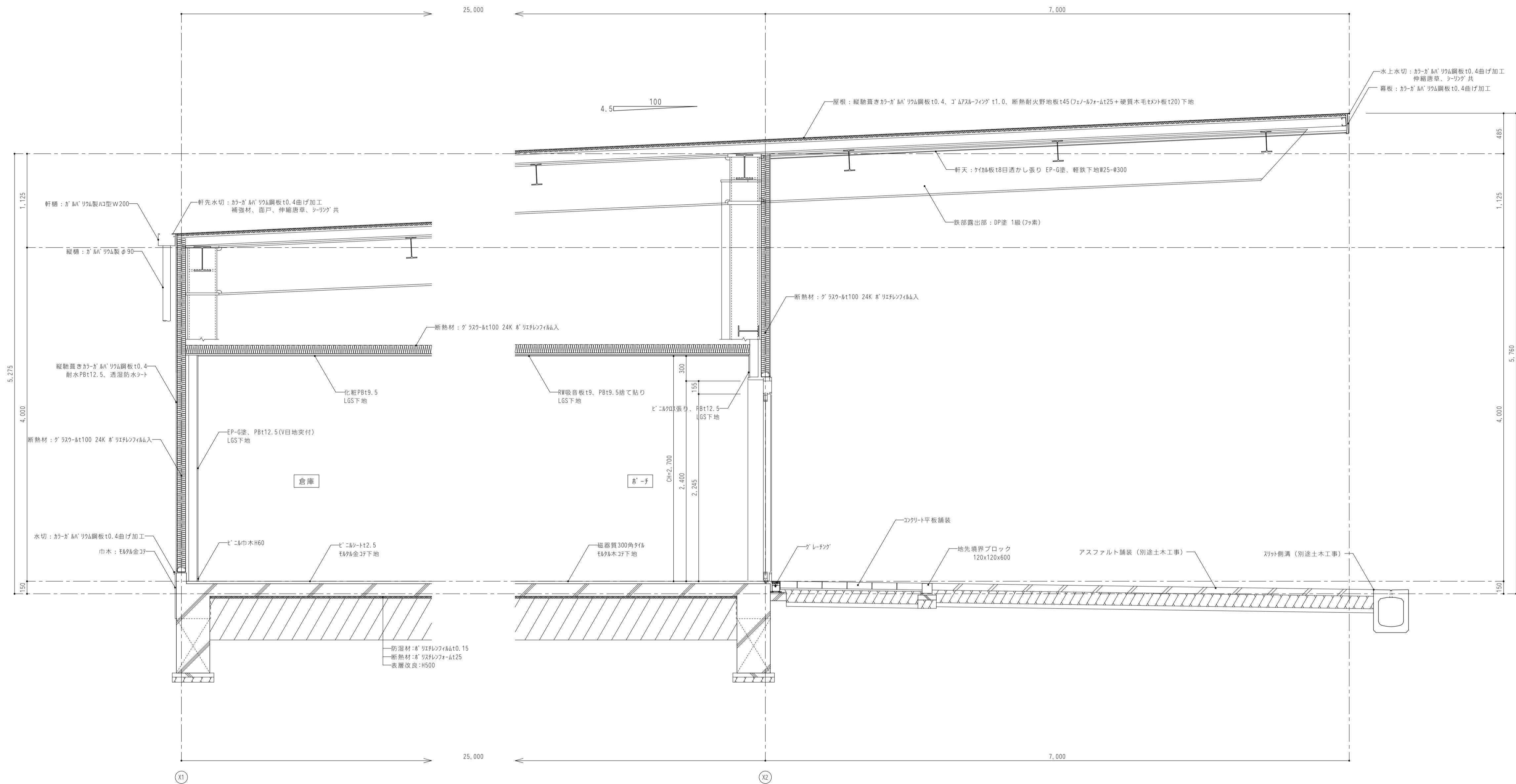
Job Title	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事	DATE
Drawing Title	管理棟 矩計図 3	SCALE
	A1:1/30	A3:1/60
	設計担当	
倉田 和彦	多浦 弘樹	
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号	
A - 2 0		



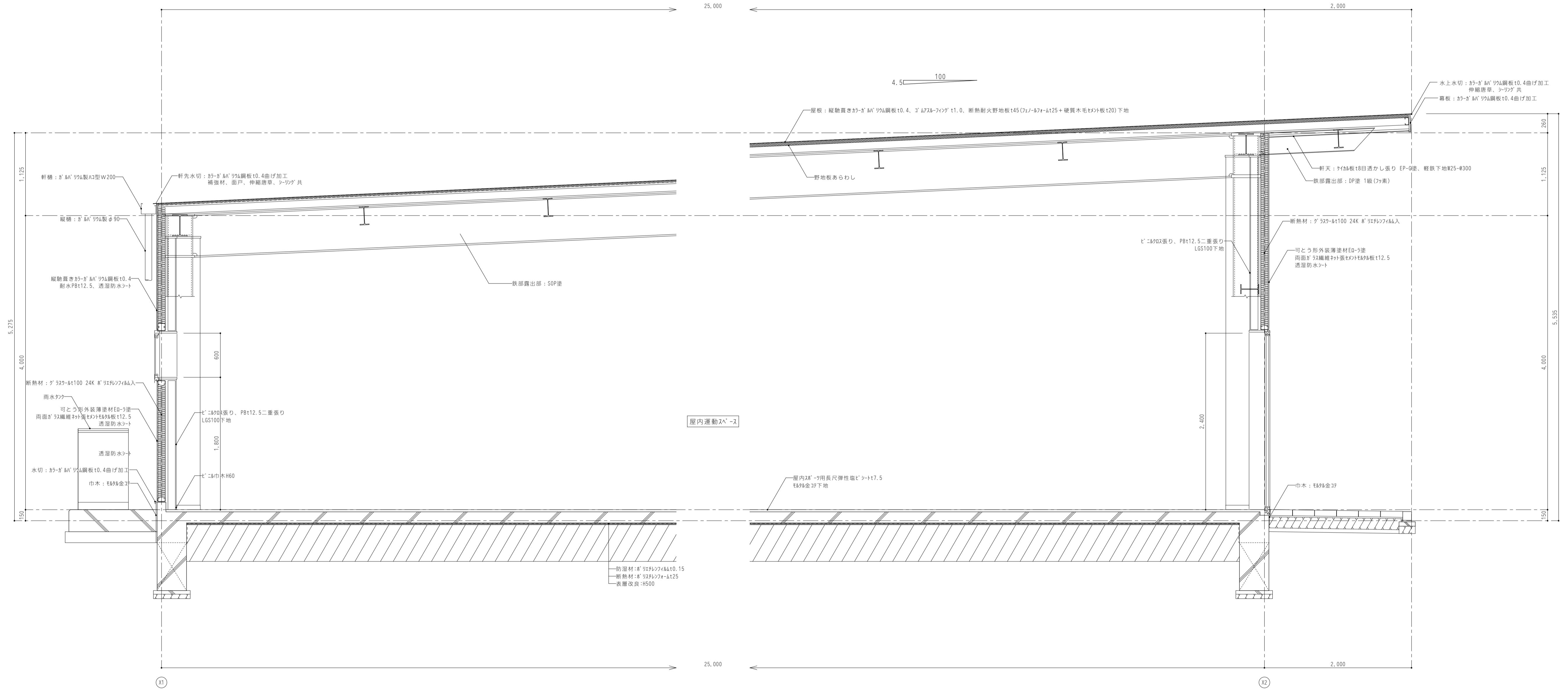
■: NOTE



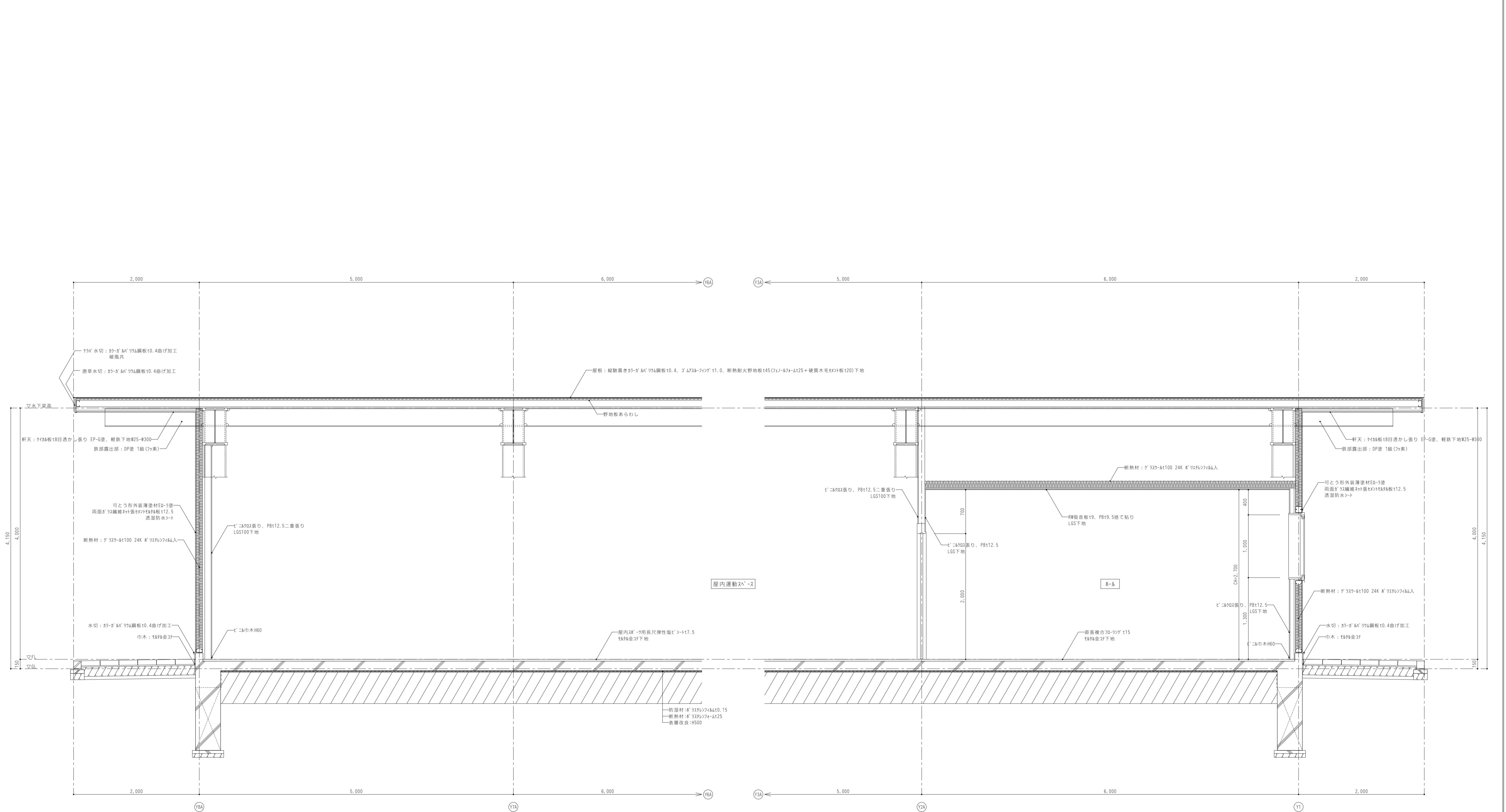
■: NOTE



■ NOTE		Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事		DATE
		Drawing Title 屋内運動施設 施計図 1		SCALE A1:1/30 A3:1/60
NISSHIN SEKKEI	新設計株式会社	三重県知事登録第1-518号	設計担当	
倉田和彦	多浦弘樹			A - 2 3
一級建築士 第327089号	一級建築士 第382361号			



■ NOTE	



■ NOTE

NISSHIN
SEKKI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事

[原図A1]

Drawing Title 屋内運動施設 施設図 3

DATE

Scale A1:1/30 A3:1/60

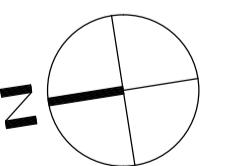
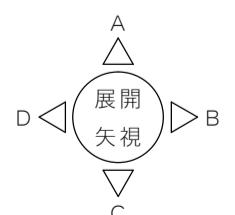
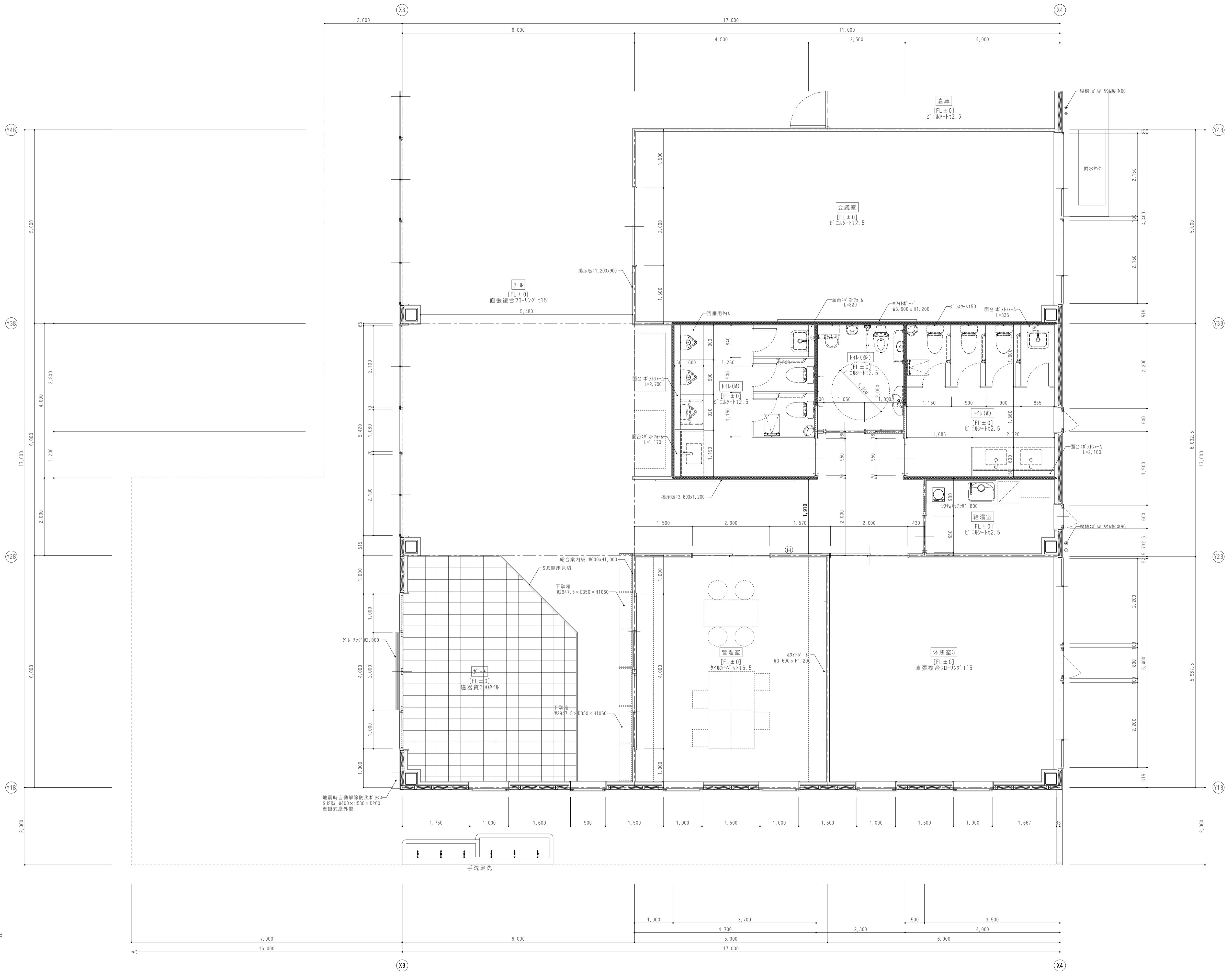
SCALE

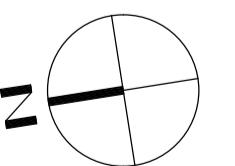
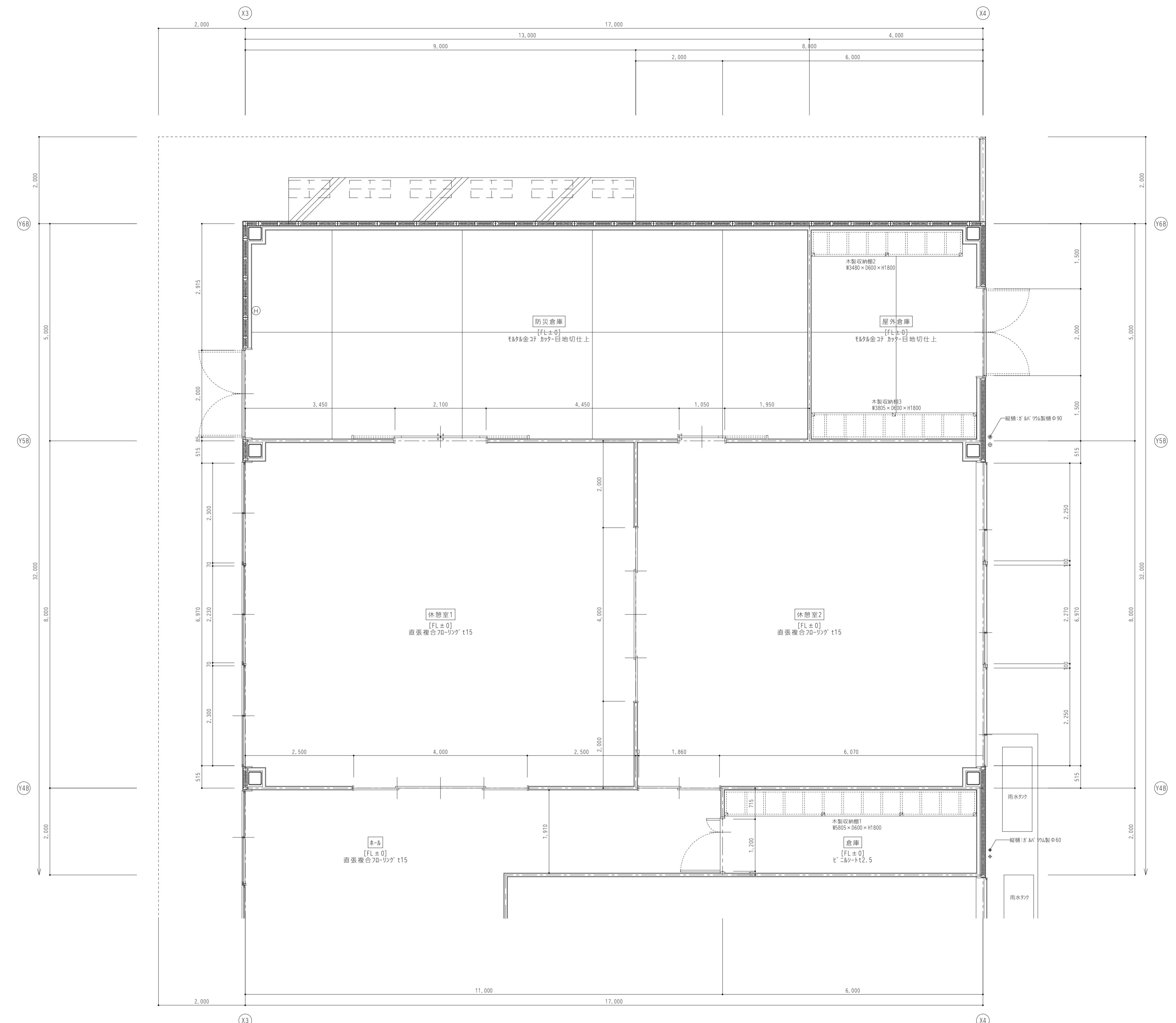
Design Responsible

DESIGNER

Yamada Taro 多田 淳一
一级建筑师 第327089号
Watanabe Hiroshi 渡辺 浩二
一级建筑师 第382361号

A - 2 5

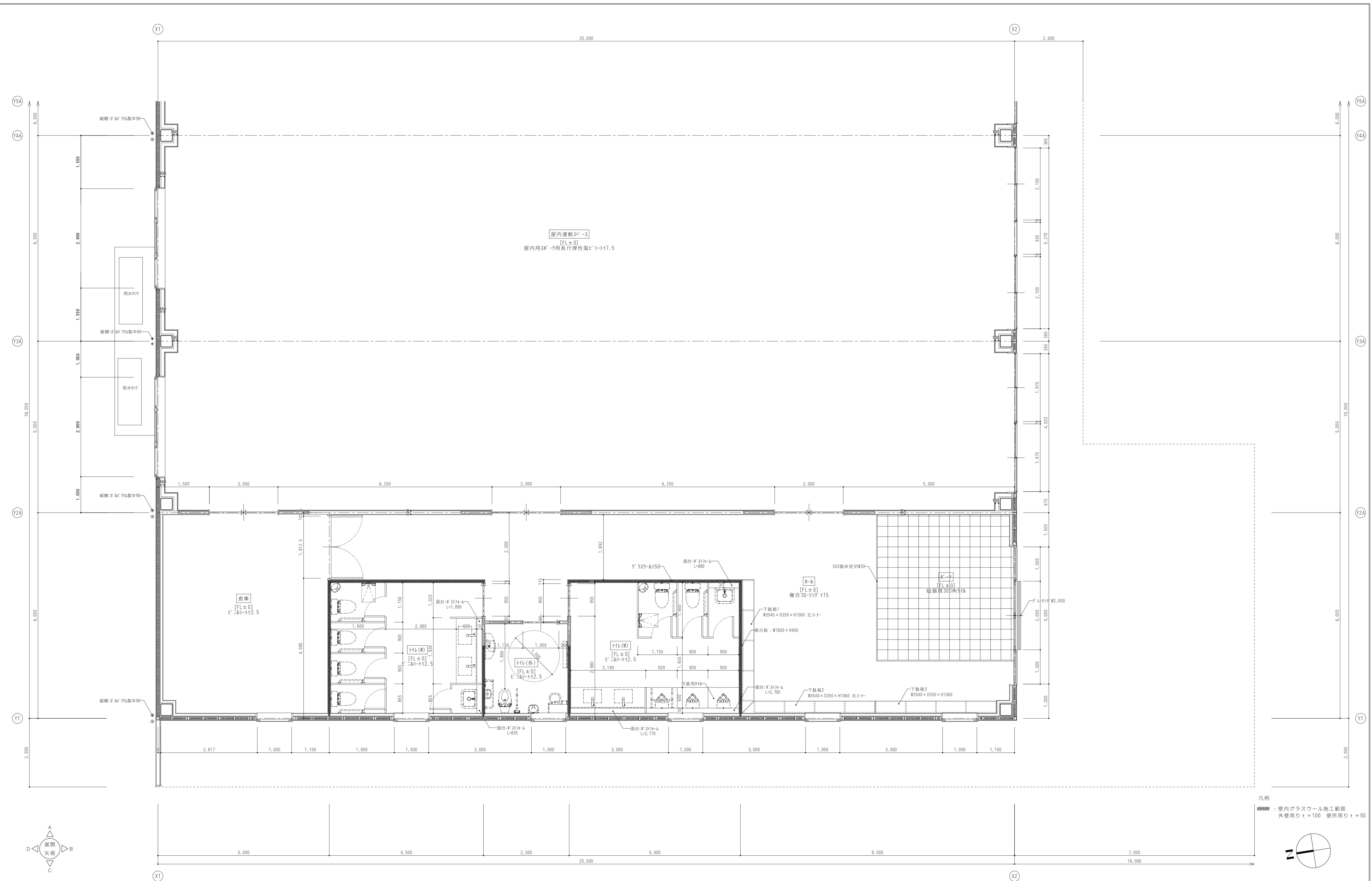


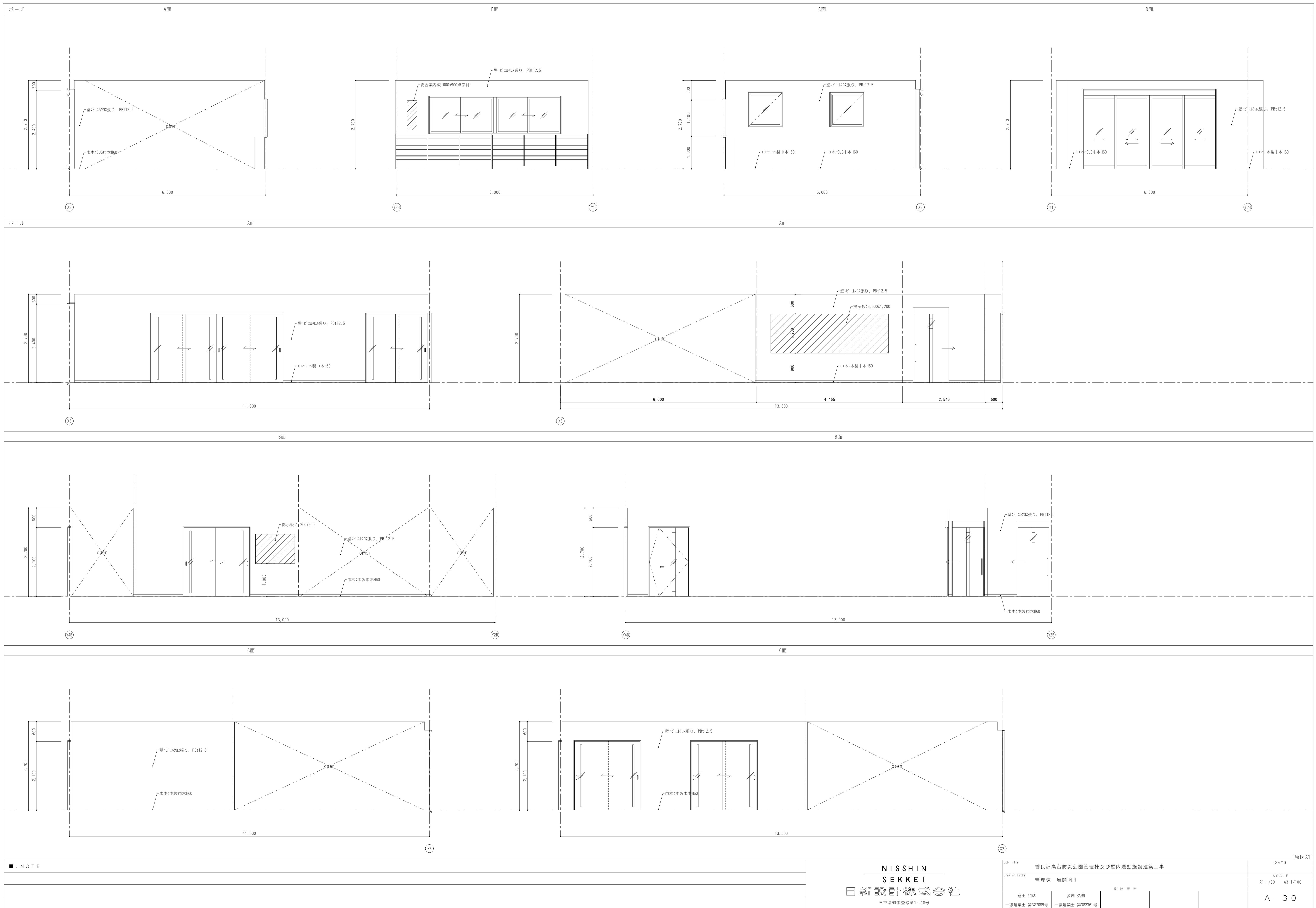


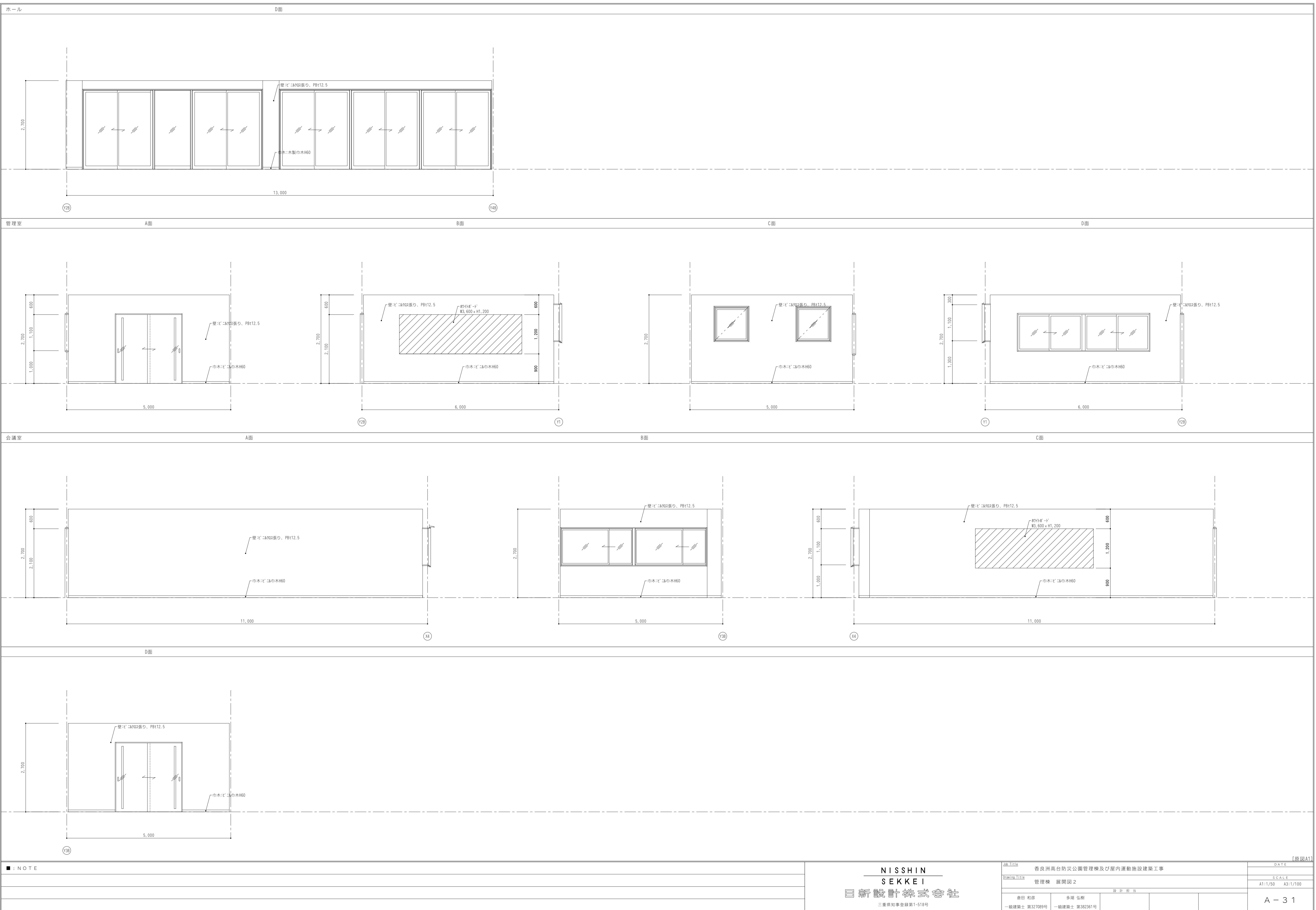
NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社

■ : N O T E

Job Title		DATE		
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事				
Drawing Title		SCALE		
管理棟 平面詳細図 2		A1:1/100 A3:1/200		
設計担当		A - 2 7		
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号			



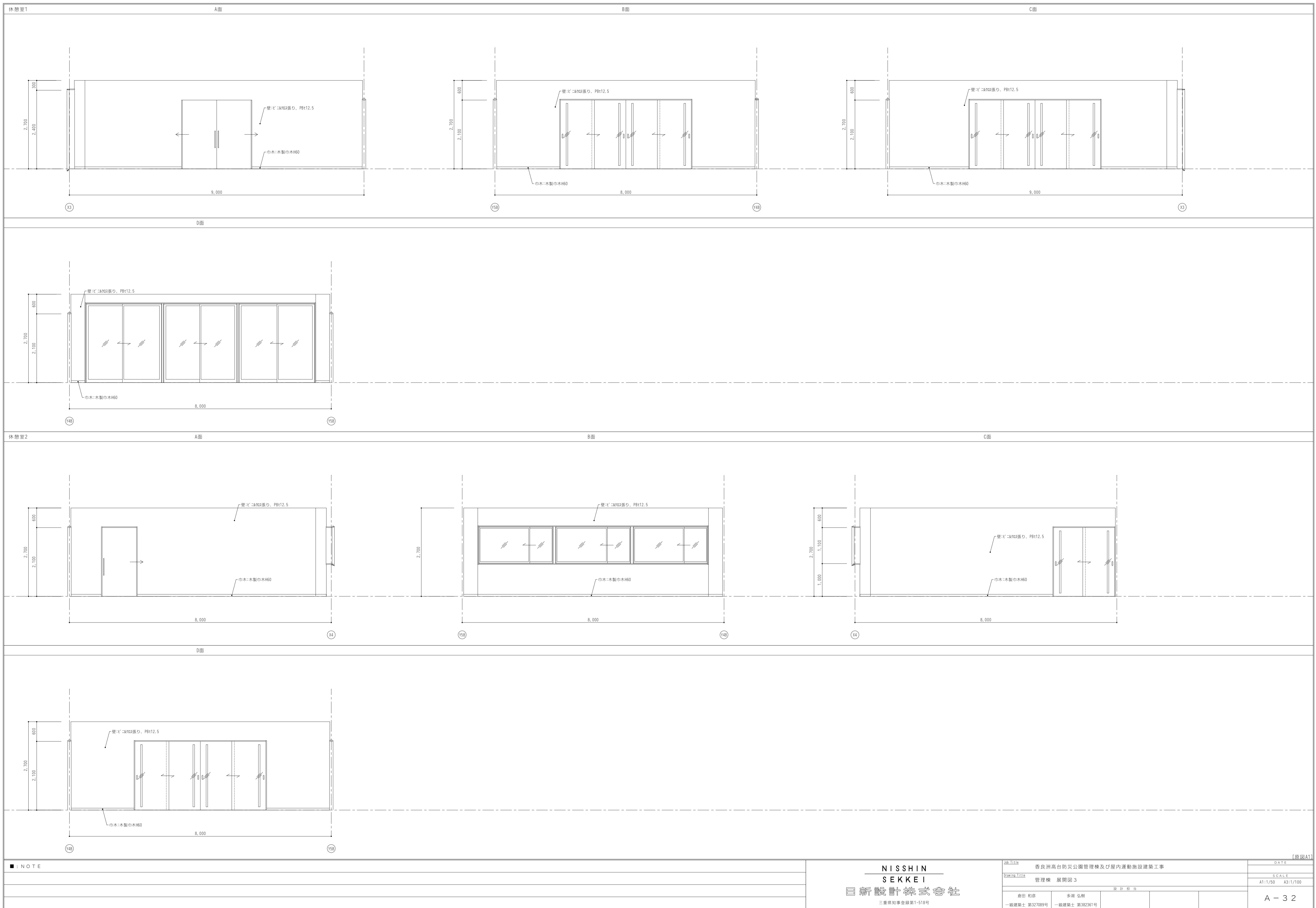


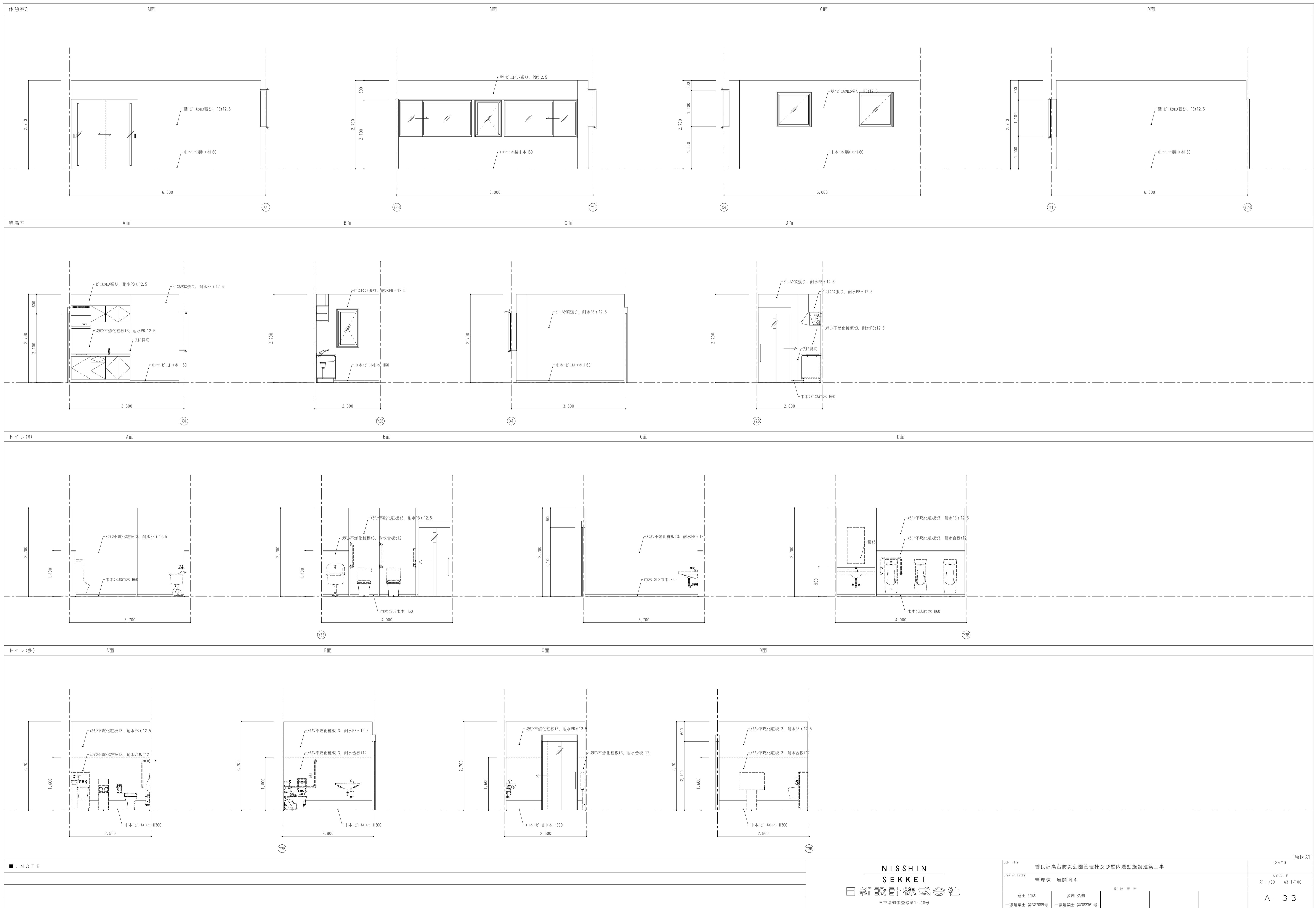


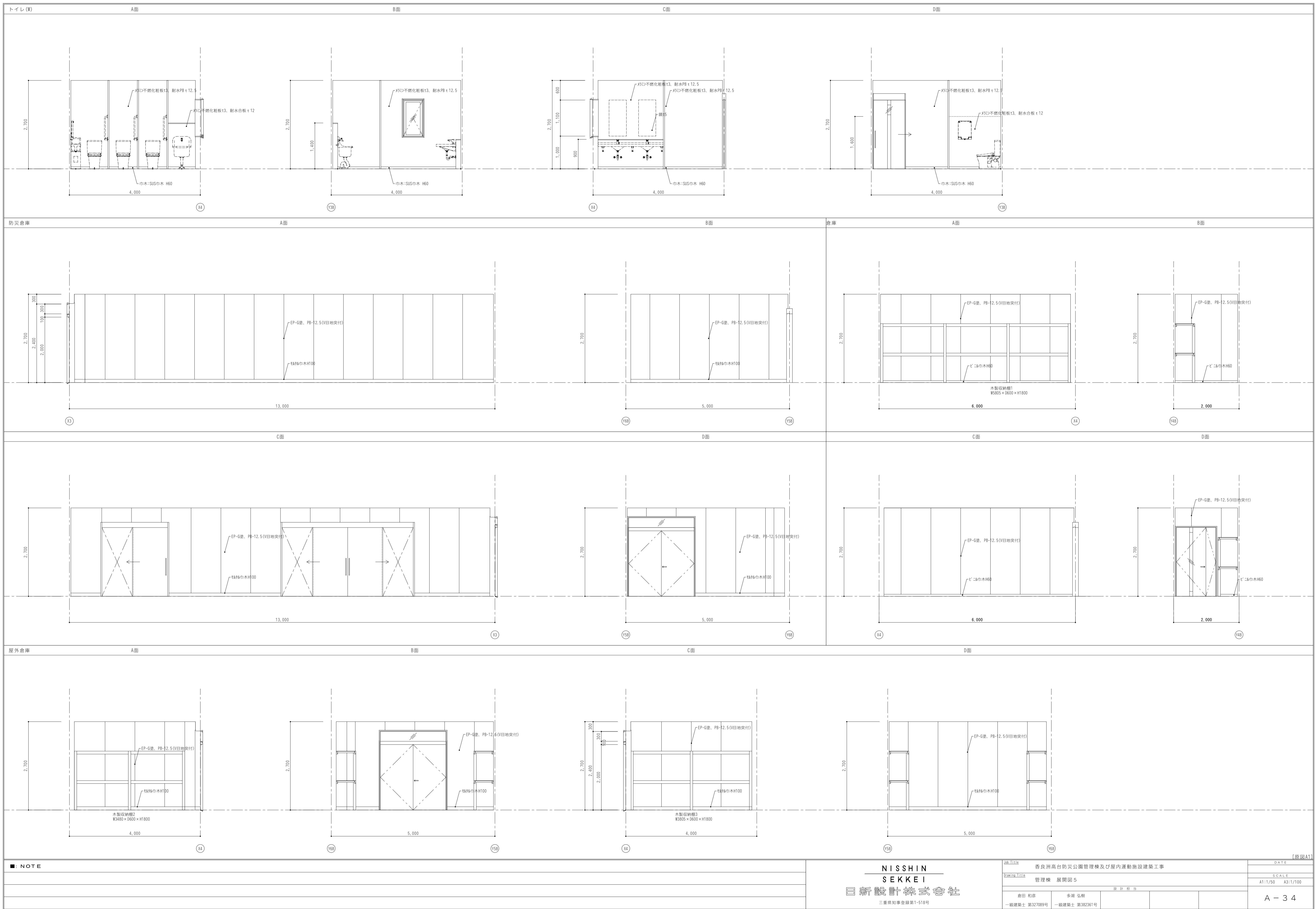
■ : NOT

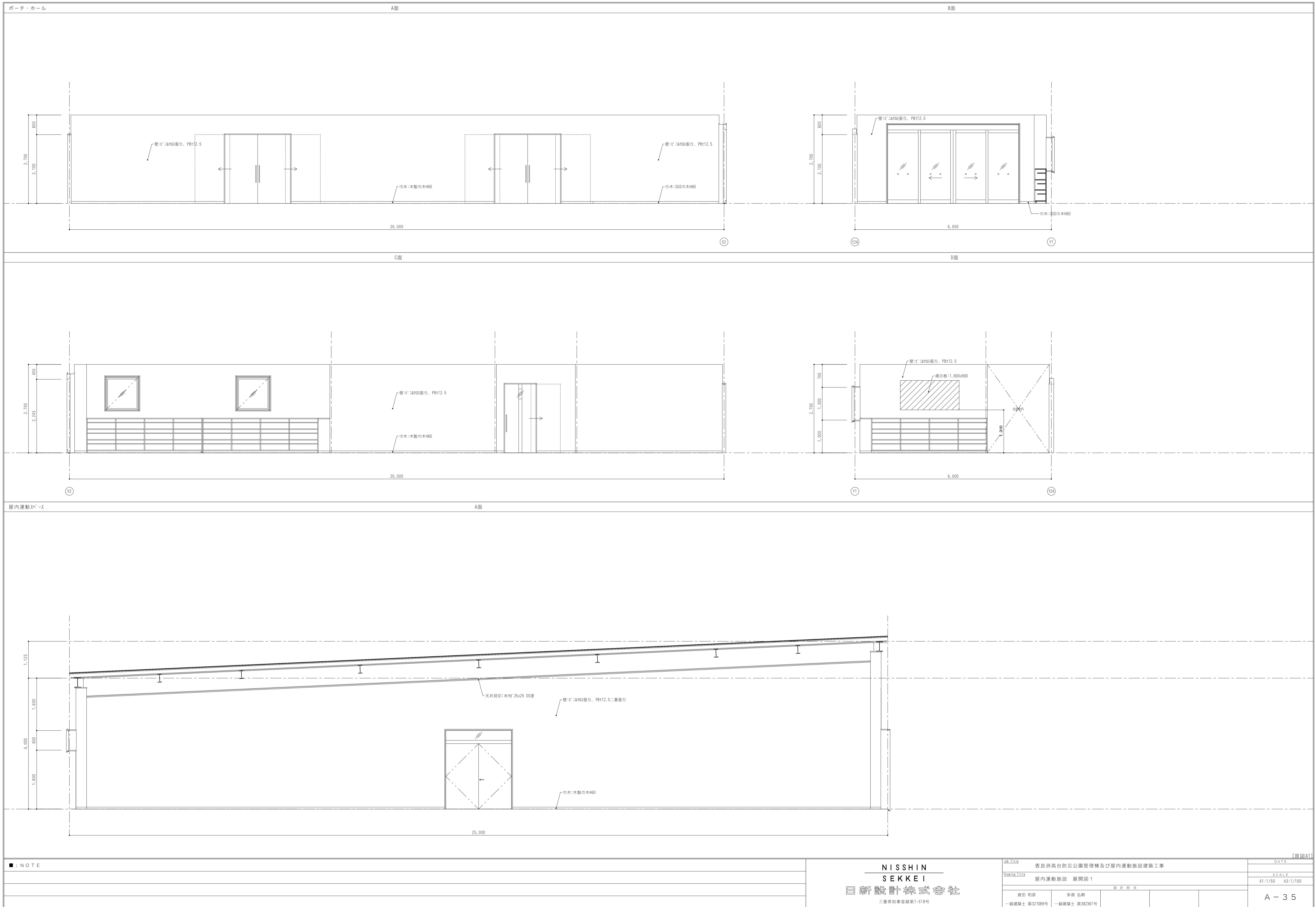
NISSHIN
SEKKEI

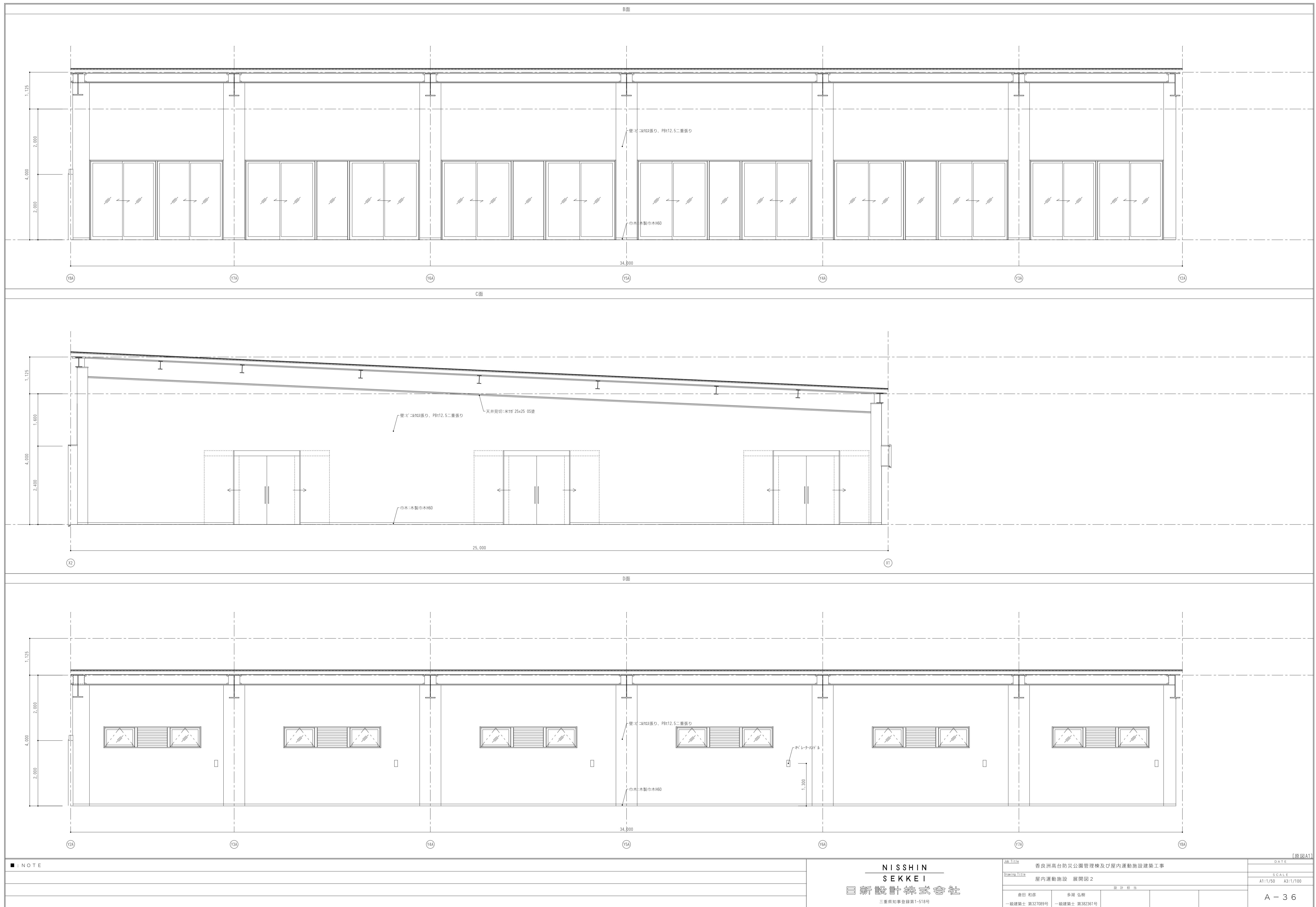
<u>Job Title</u>	香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事	DATE
<u>Drawing Title</u>	管理棟 展開図 2	SCALE
		A1:1/50 A3:1/100
設計担当		
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A - 3 1

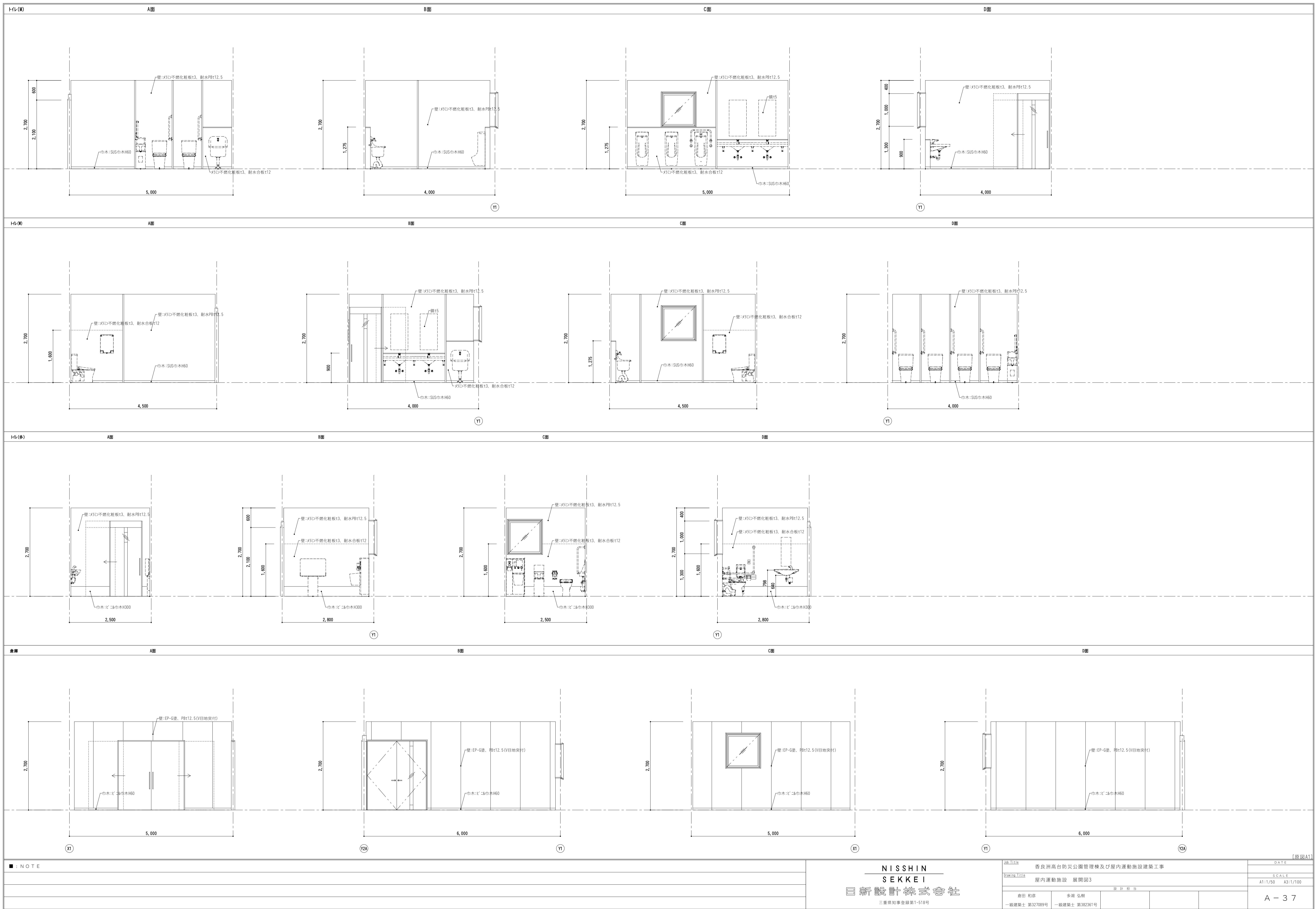


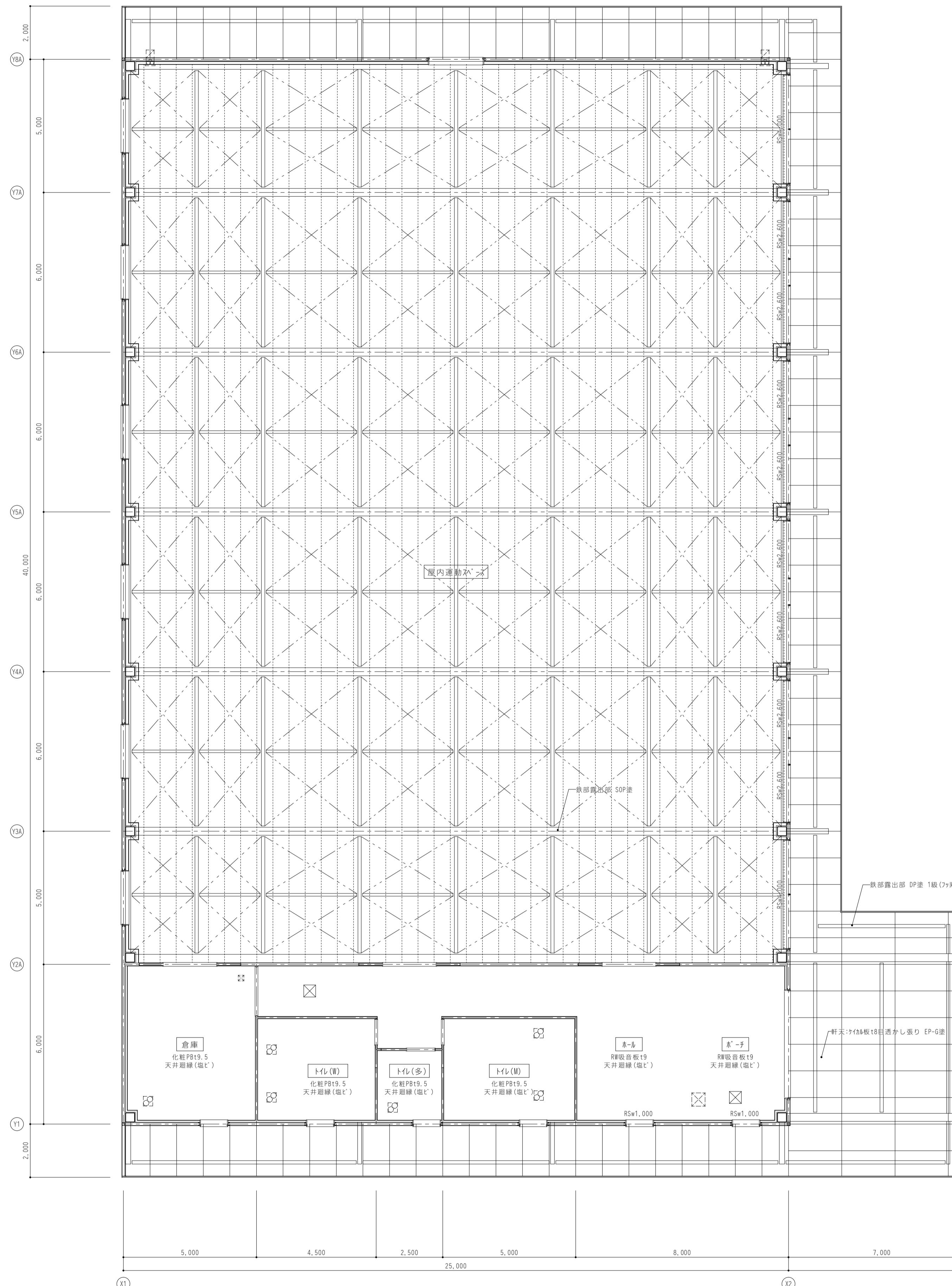




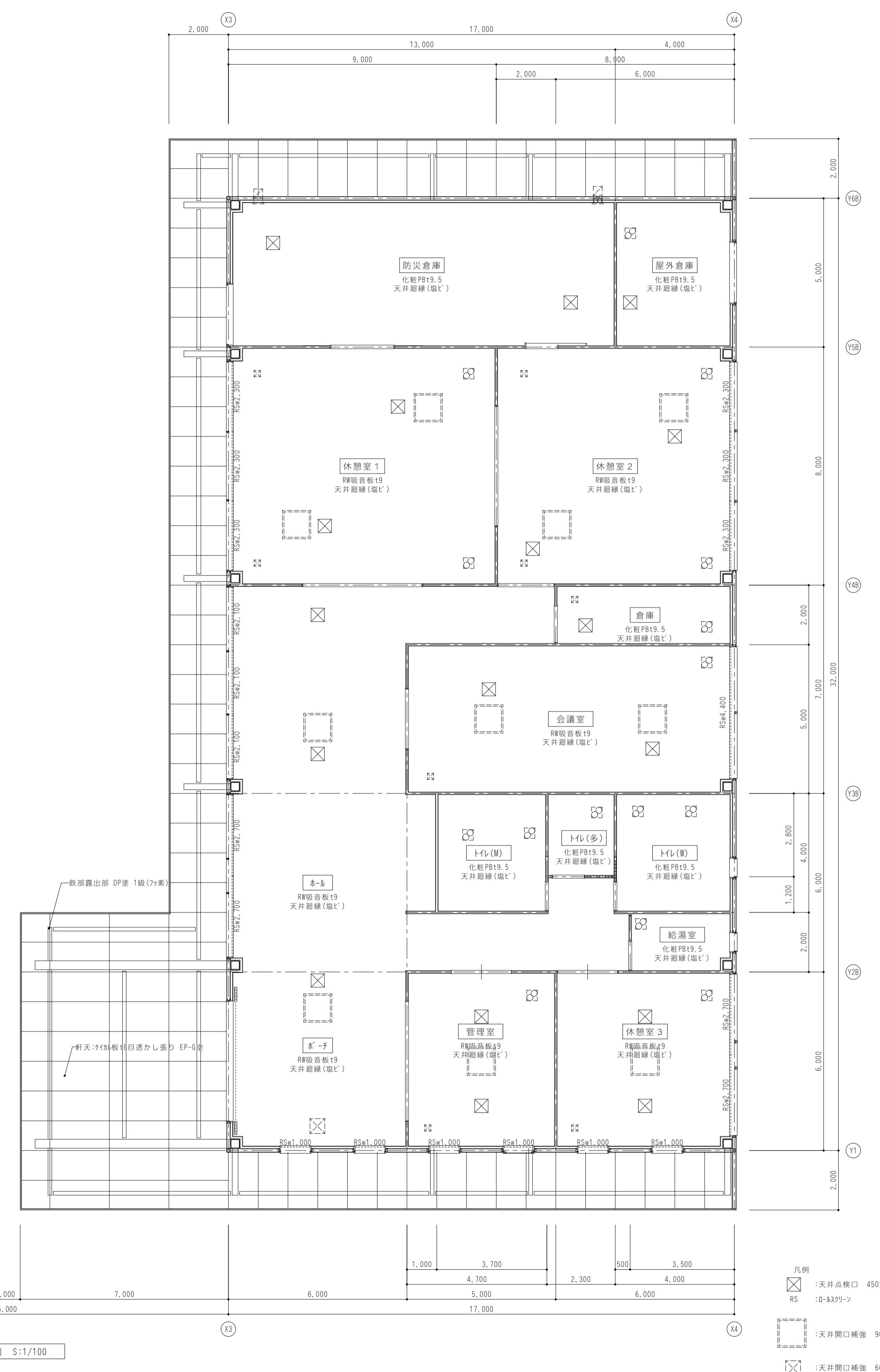




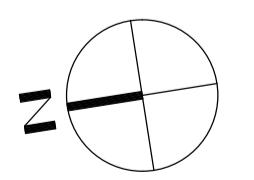




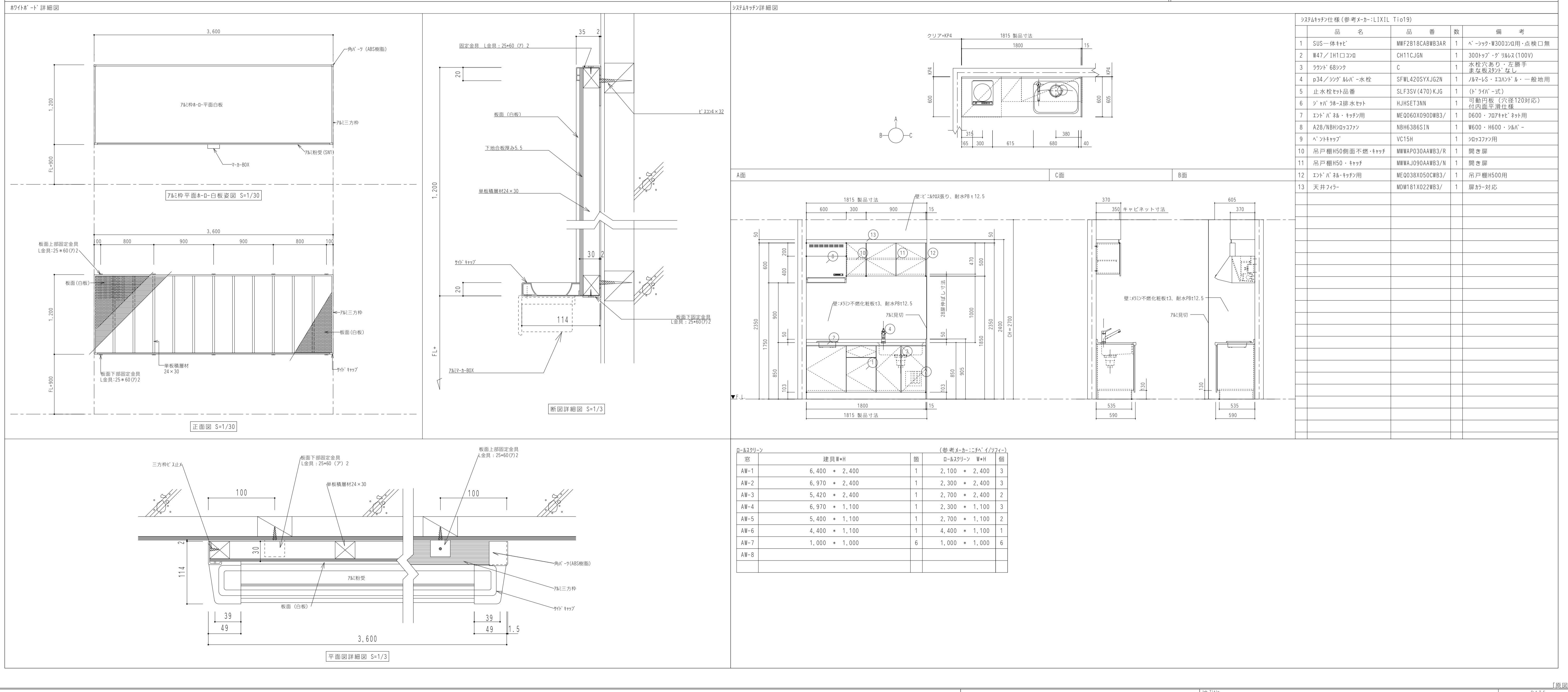
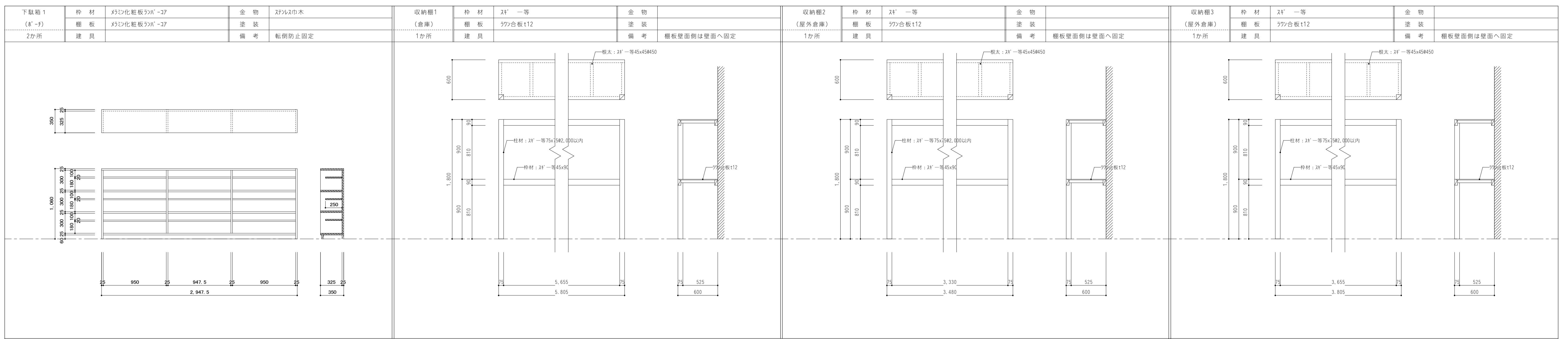
天井図 S:1/100



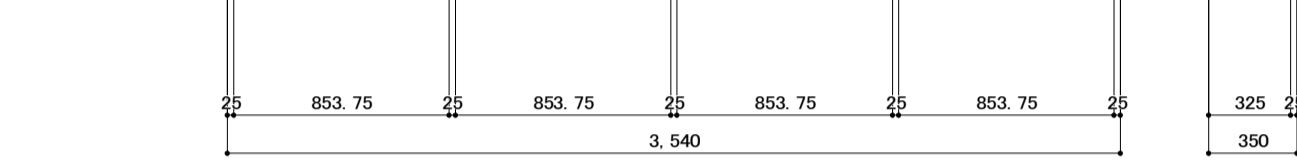
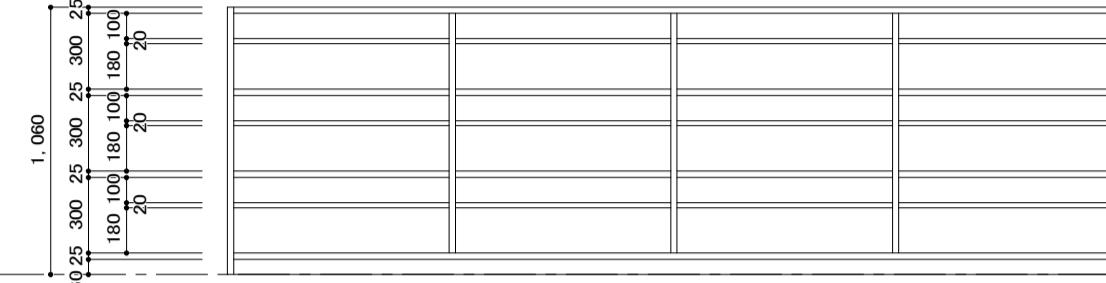
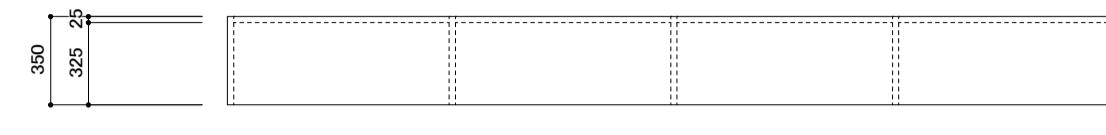
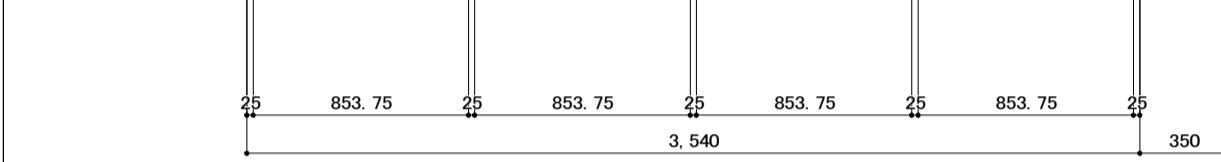
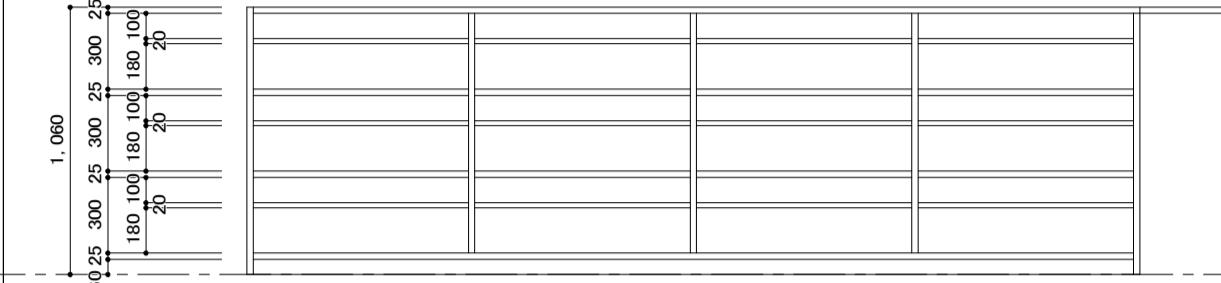
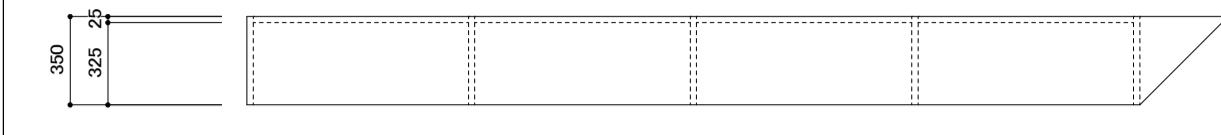
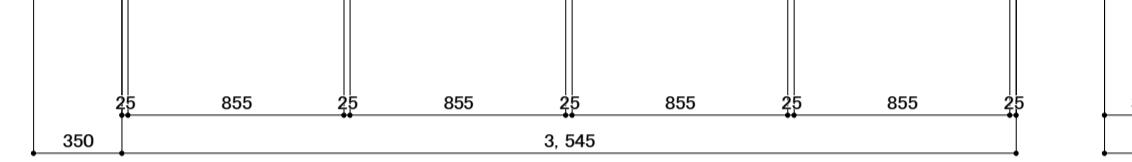
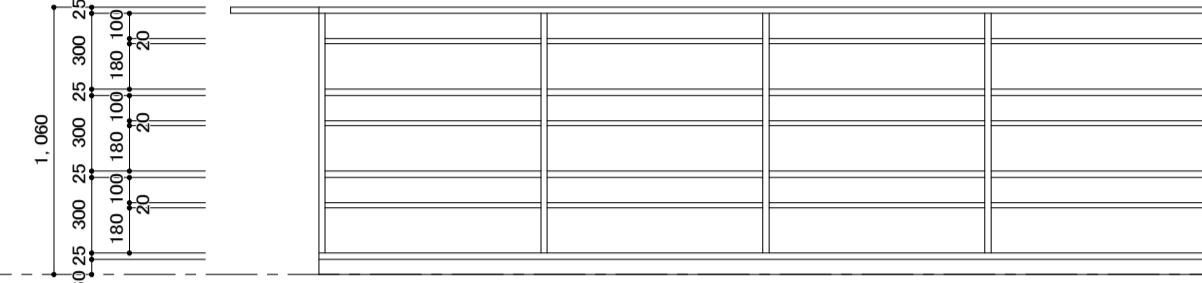
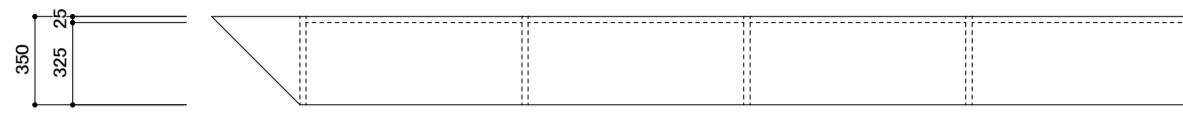
凡例
■: 天井点検口 450角
□: DS-Lクリップ
△: 天井開口補強 900×900
×: 天井開口補強 600×600



建具表																																																																																																																																																																																																																																										
建具記号	室名	AW 1	1階	ポーチ	AW 2	1階	防災避難	AW 3	1階	屋外音楽	AW 1	1階	ホール	AW 2	1階	休憩室1	AW 3	1階	ホール	AW 4	1階	休憩室2	AW 5	1階	休憩室3																																																																																																																																																																																																																	
姿図																																																																																																																																																																																																																																										<img alt="Diagram of Room 117: Hall, showing dimensions 1550x700, 2200x120, 2



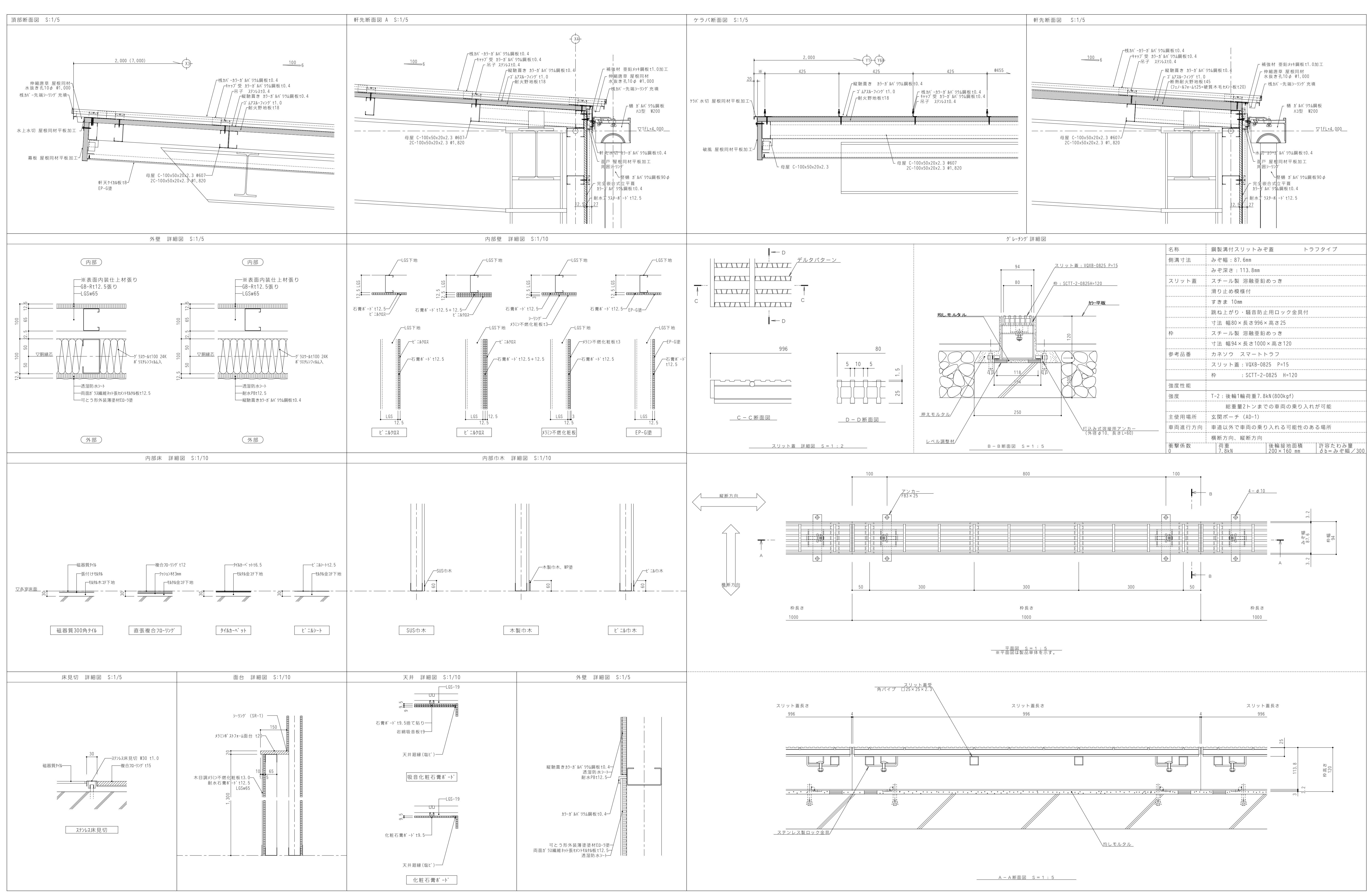
下駄箱 1 (ホーチ)	枠 材	メラミン化粧板ランバーコア	金 物	ステンレス巾木	下駄箱 2 (ホーチ)	枠 材	メラミン化粧板ランバーコア	金 物	ステンレス巾木	下駄箱 3 (ホーチ)	枠 材	メラミン化粧板ランバーコア	金 物	ステンレス巾木		枠 材		金 物	
	棚 板	メラミン化粧板ランバーコア	塗 装			棚 板	メラミン化粧板ランバーコア	塗 装			棚 板	メラミン化粧板ランバーコア	塗 装			棚 板		塗 装	
1か所	建 具		備 考	転倒防止固定	1か所	建 具		備 考	転倒防止固定	1か所	建 具		備 考	転倒防止固定		建 具		備 考	



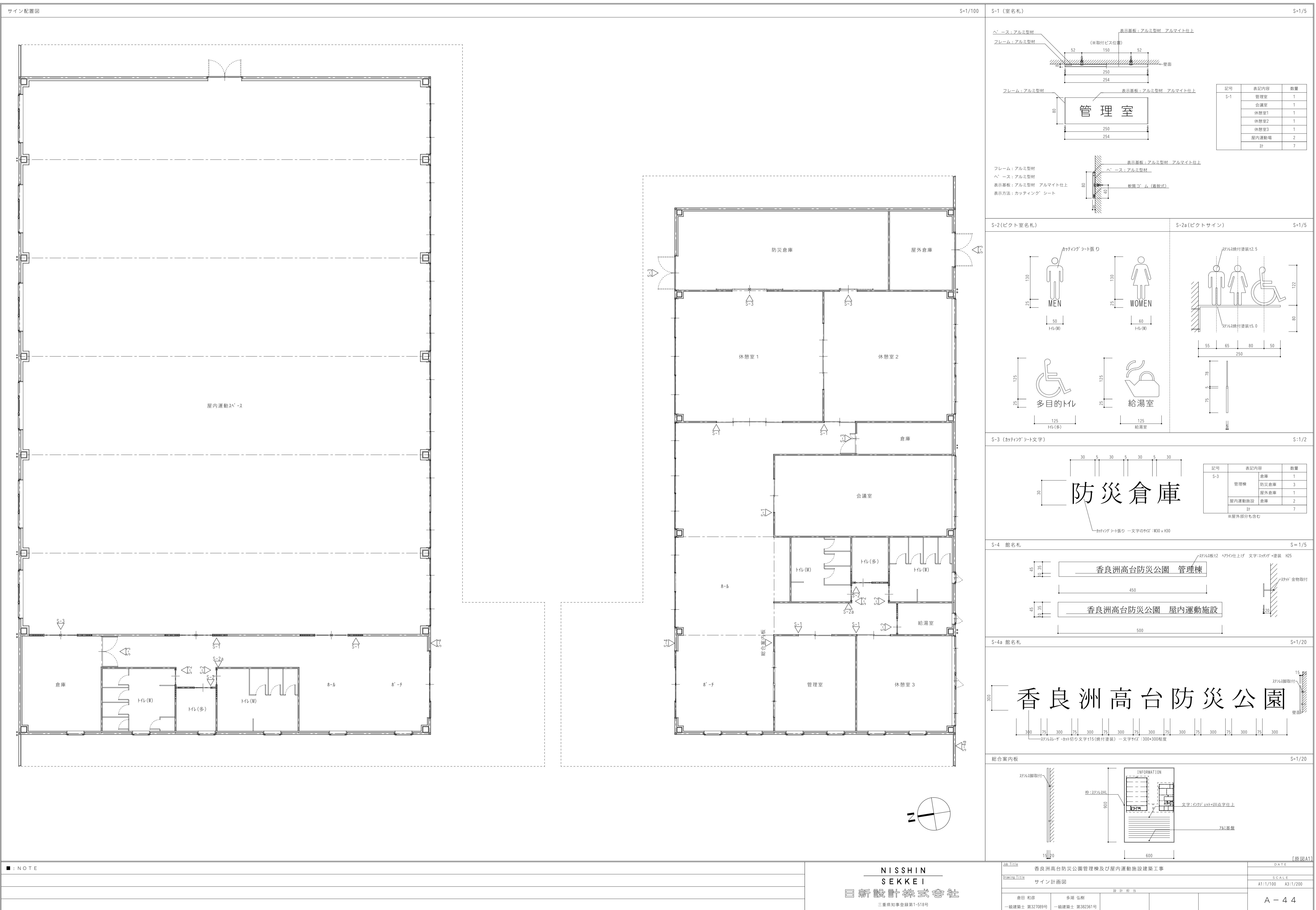
■ : NOTE

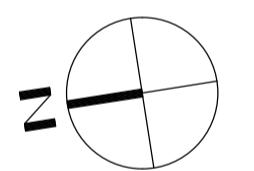
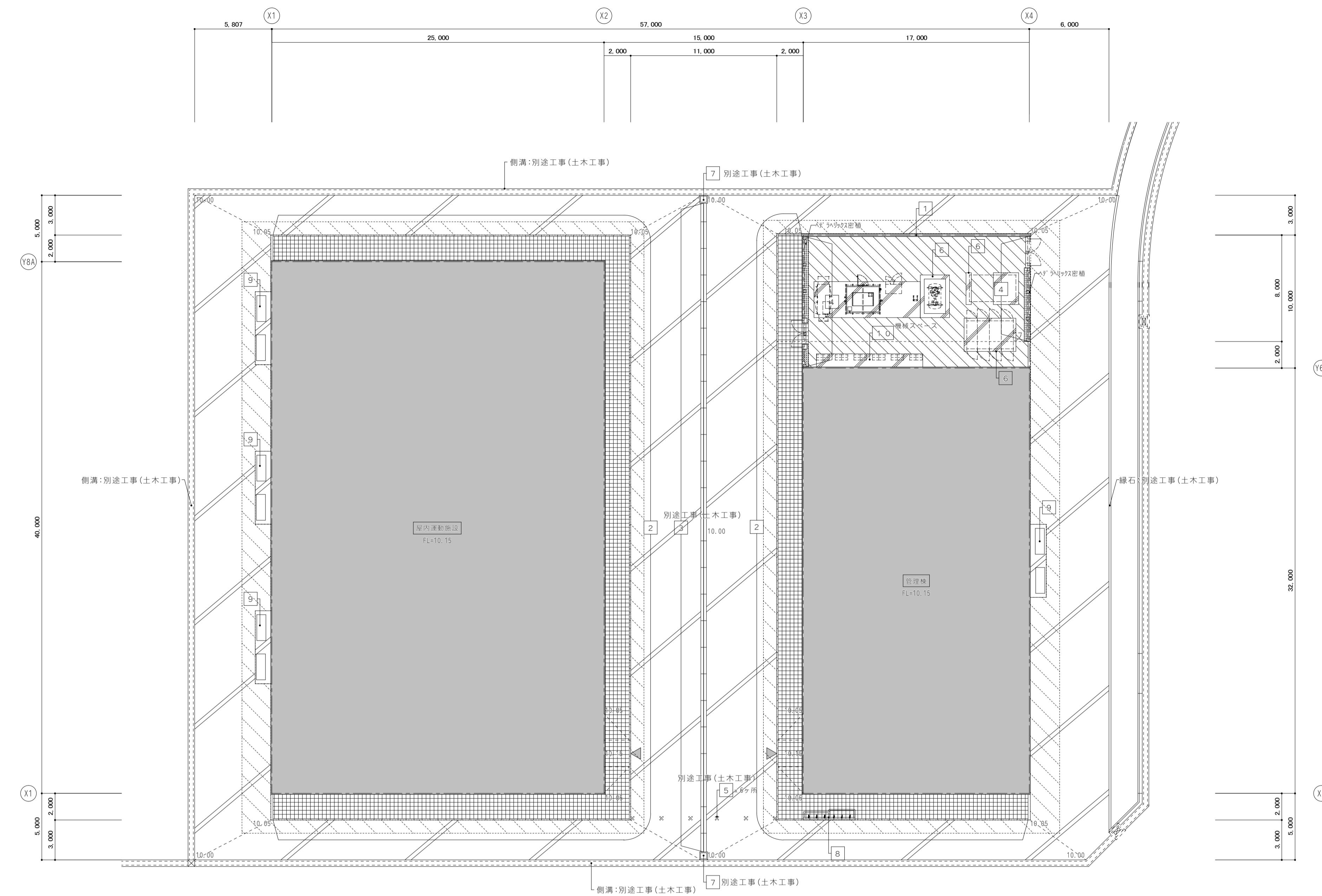
NISSHIN
SEKKEI

Job Title		DATE	
香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事			
Drawing Title		SCALE	
屋内運動施設 家具詳細図		A1:1/30 A3:1/60	
設計担当			
倉田 和彦 一級建築士 第327089号	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		
A - 4 2			



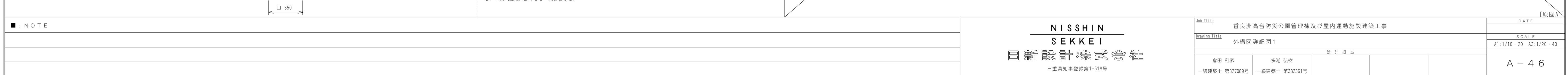
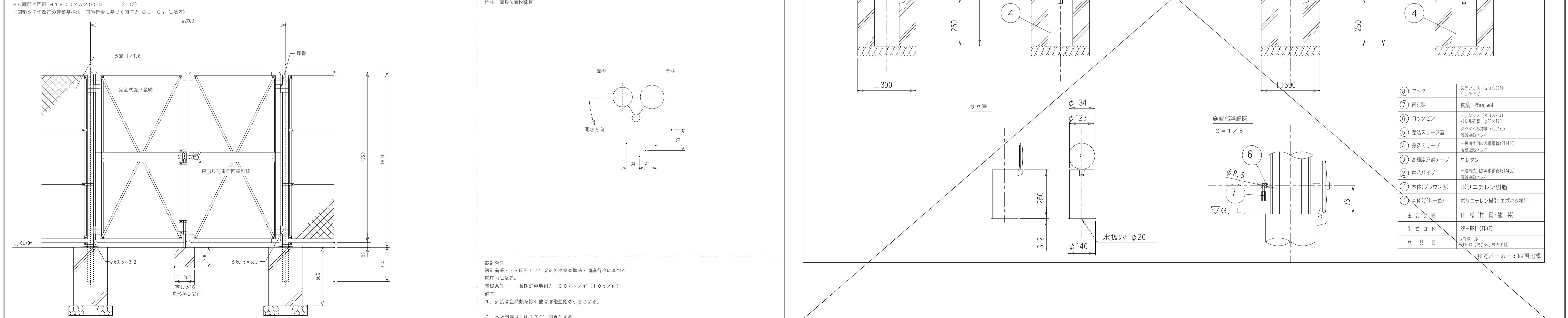
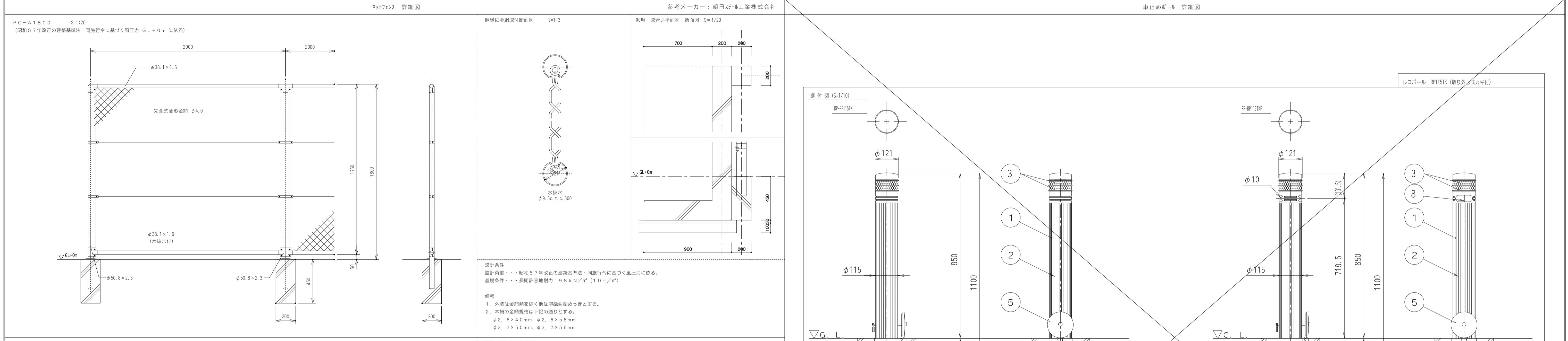
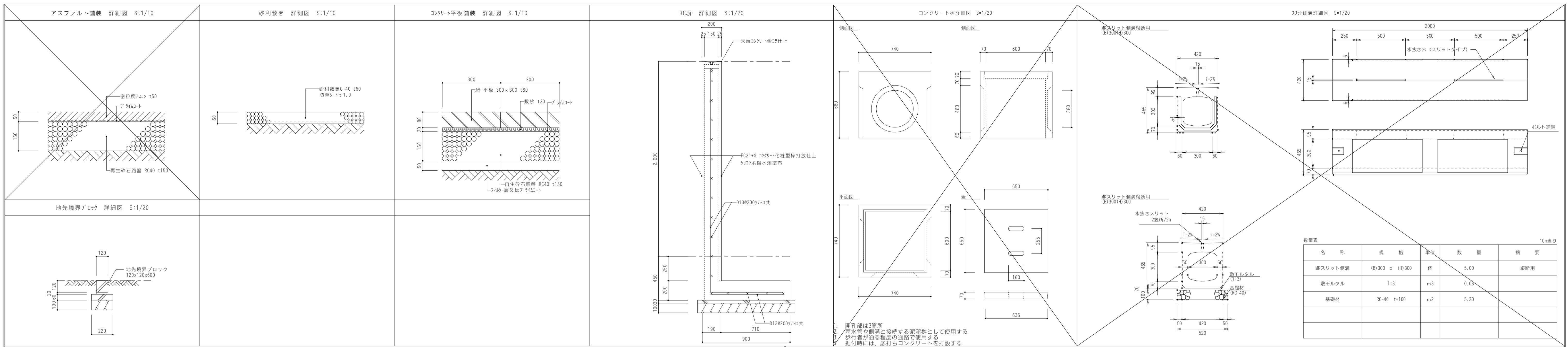
■: NOTE

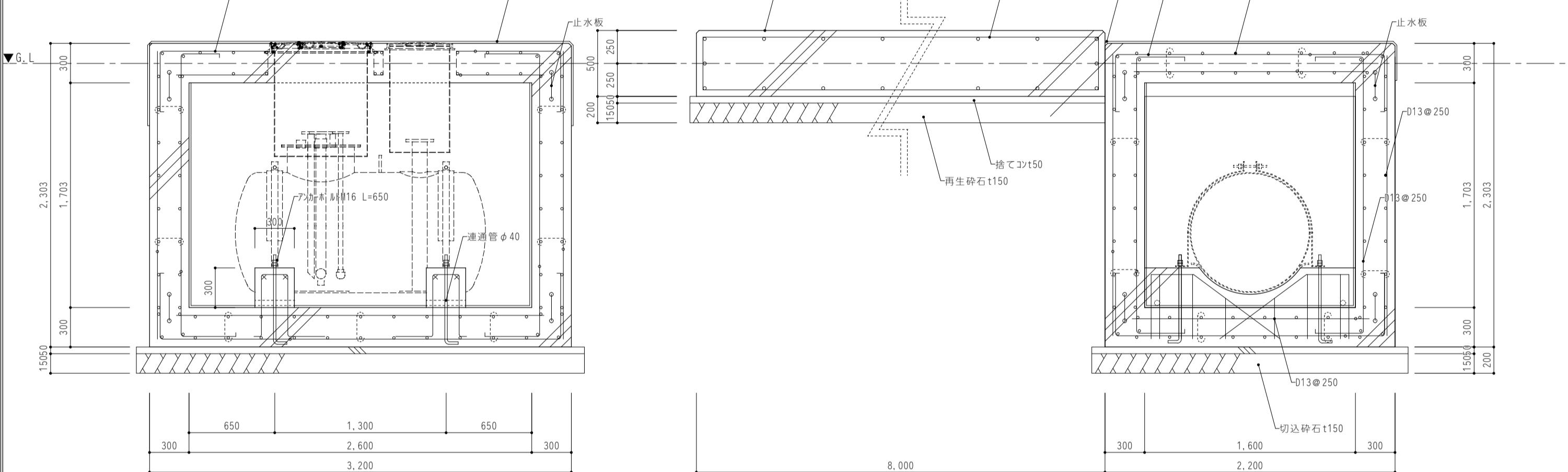
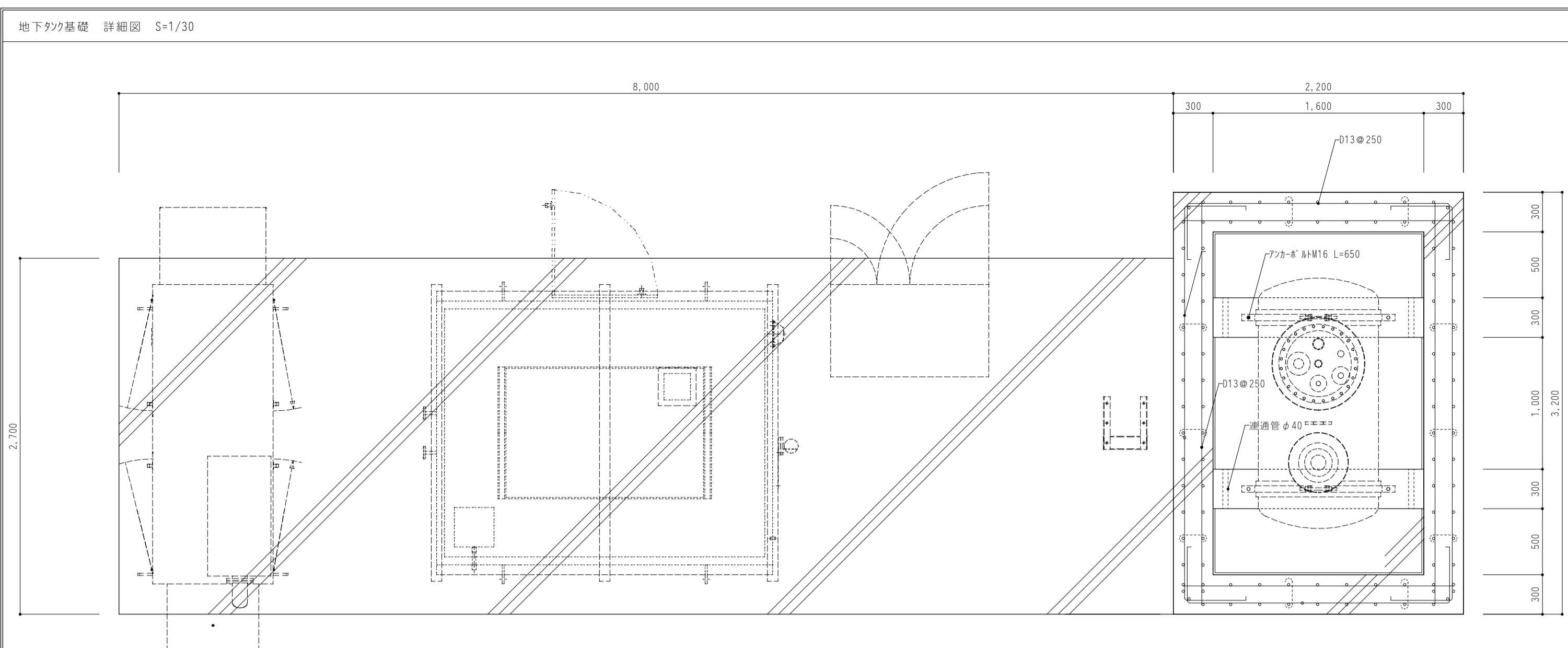




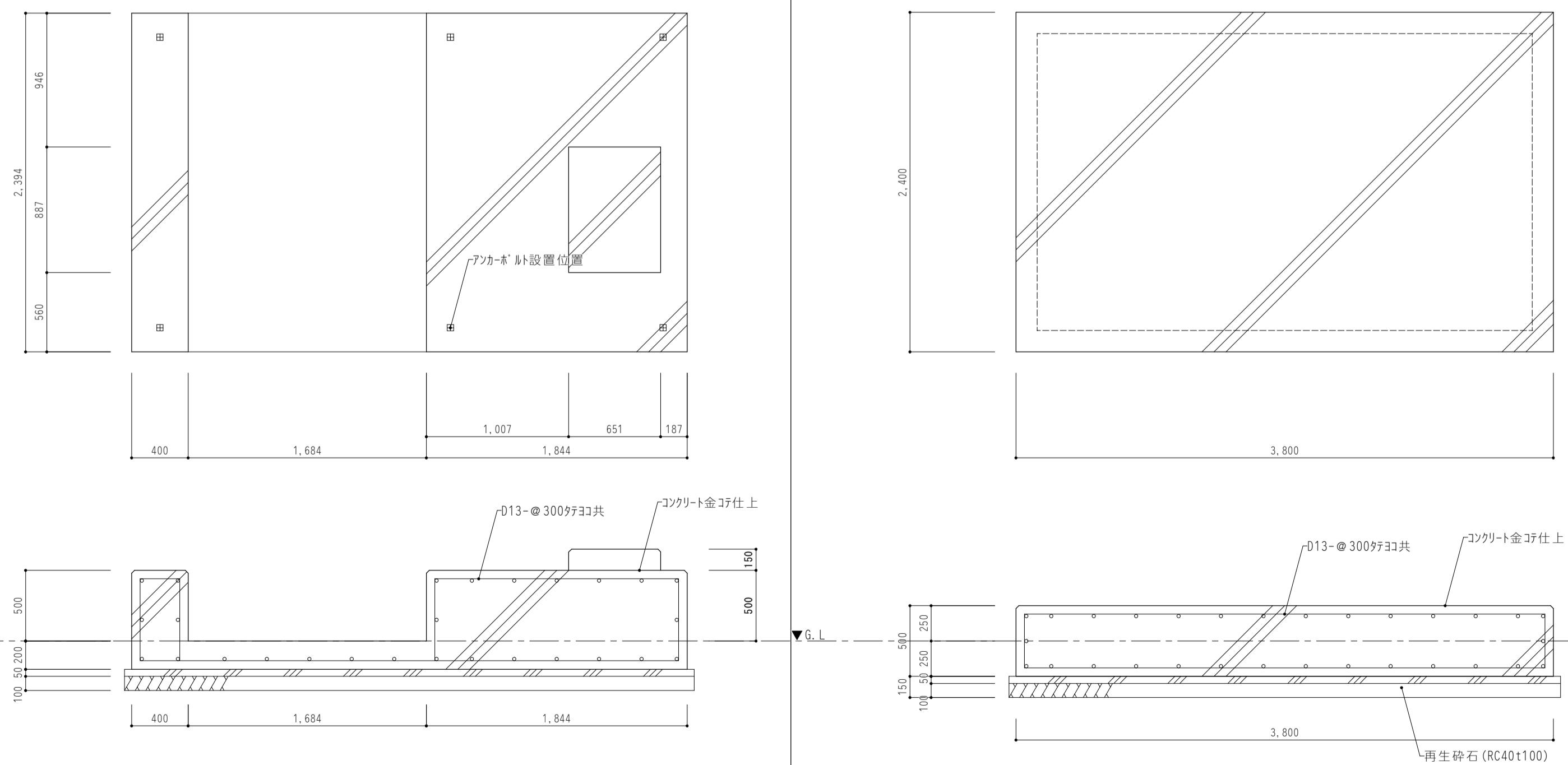
外構凡例			
記号	名称	規格・形状	備考(参考X-カ)
	アスファルト舗装 別途工事(土木工事)	t50、再生砕石路盤t150	
	カラーパーフル舗装	300×300 t80 敷砂t20、透水シート、砕石t150、7mm-層	ユニット:カラーステップ[ai]遮熱透水80
	砂利敷	C-40程度 t60 防草シートt1.0	
	建物周囲砕石敷き	再生砕石敷き t=300 転圧共	
	RC縁(H2,000 t200)	化粧型枠打放し仕上 シリコン系撥水材塗布	
	地先境界ブロック	120x120x600	
	スリット側溝 別途工事(土木工事)	スリット幅100mm U字側溝300角	松坂興産:MKスリット
	ネットフェンス ネットフェンス門扉 植栽	H1,800 W2,000 H1,800 バーライタックス密植、真砂土、B種 有効土層 H=200	朝日フェンス:PCフェンス
	車止めガード 別途工事(土木工事)	取り外し式、フック付き	四国化成:レコボーロP115
	RC設備基礎	躯体コンクリート FC21+S	
	コンクリート枠 別途工事(土木工事)	コンクリート蓋 600x600	
	手洗足洗	コンクリート H=1,300	
	雨水タク	1,945x685、コンクリート基礎 W5,500 D1,200 H300	株式会社シロ産業 M934T-1000L
	RCボック室外機基礎	SUS製レール RC製基礎スライド'ボック	

■: NOTE

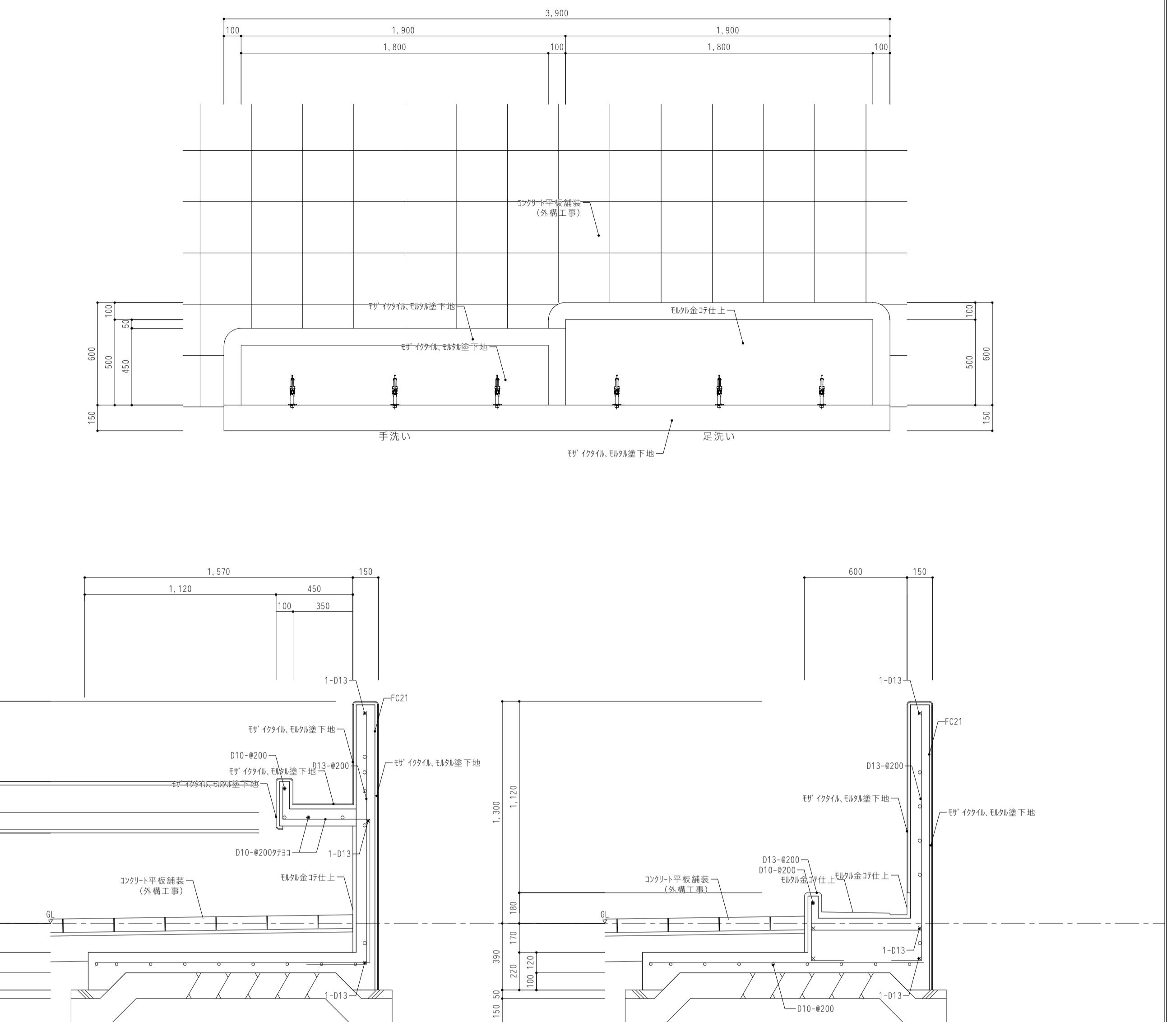




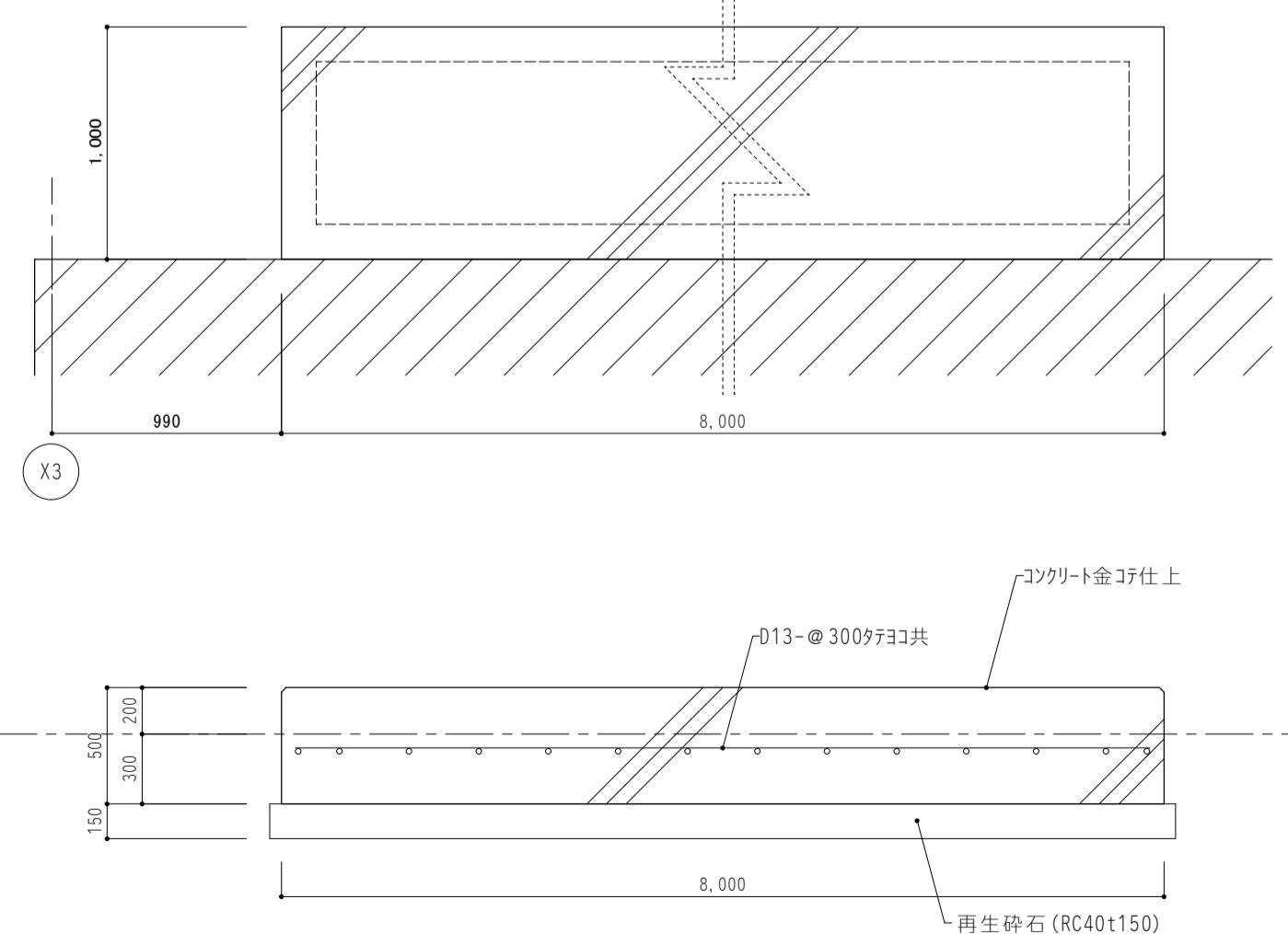
受水槽基礎 詳細図 S=1/30



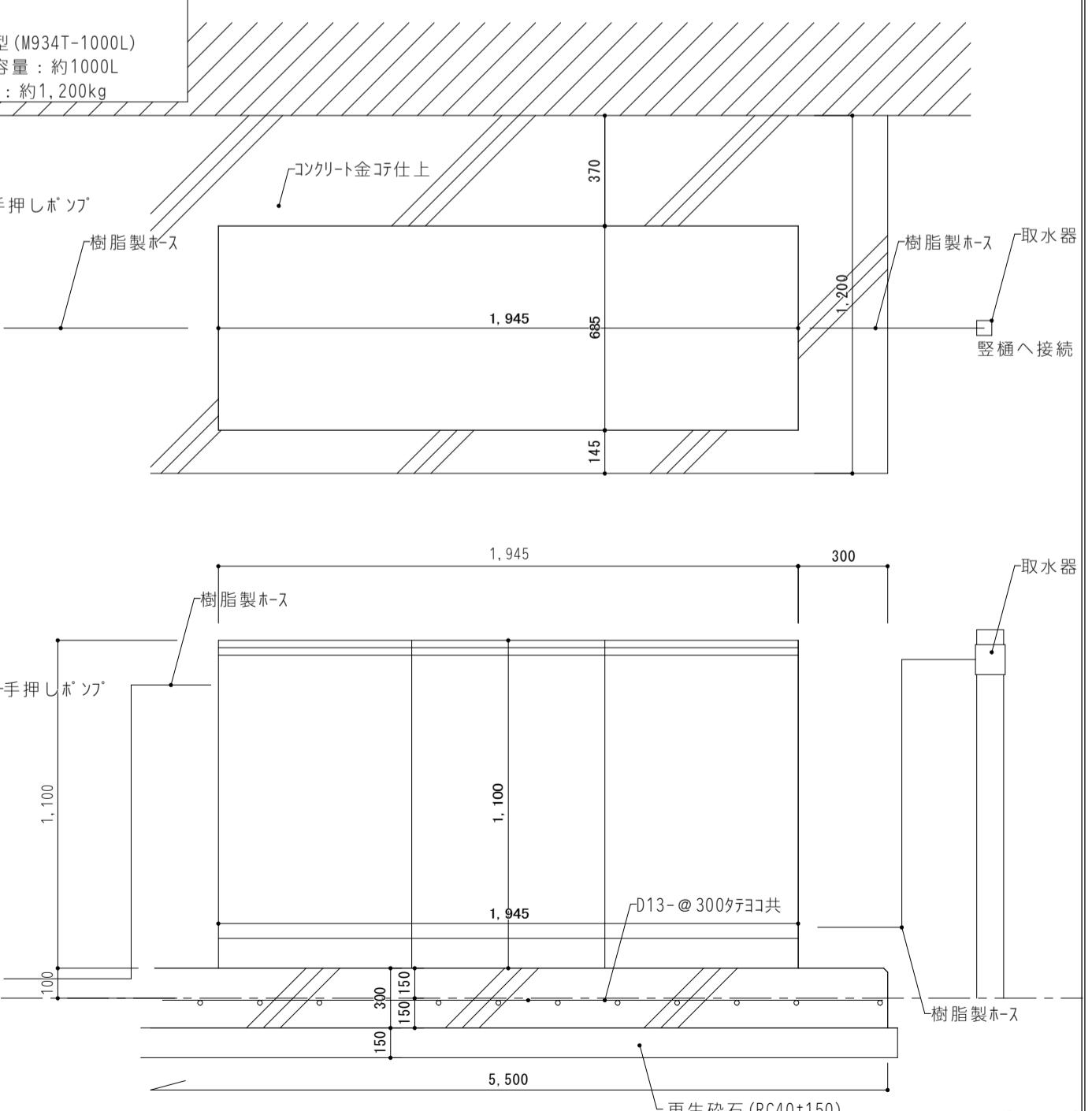
手洗・足洗 詳細図 S:1/20



室外機基礎 詳細図 S=1/30



雨水タク詳細図 S=1/20

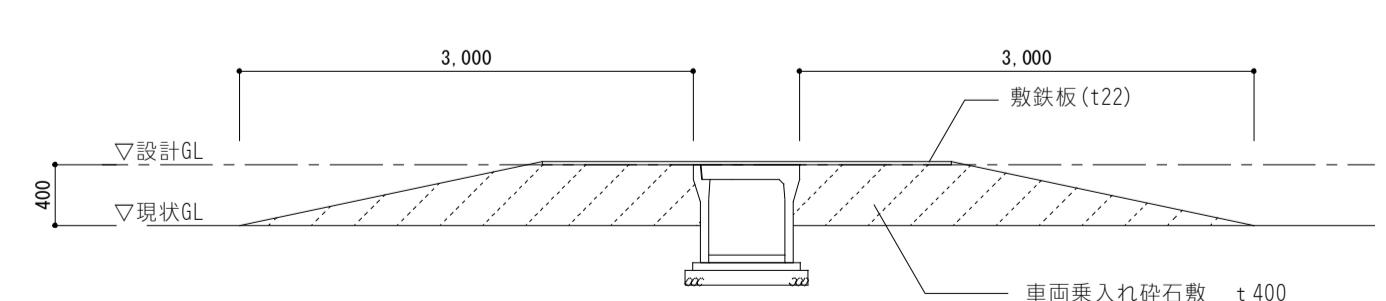
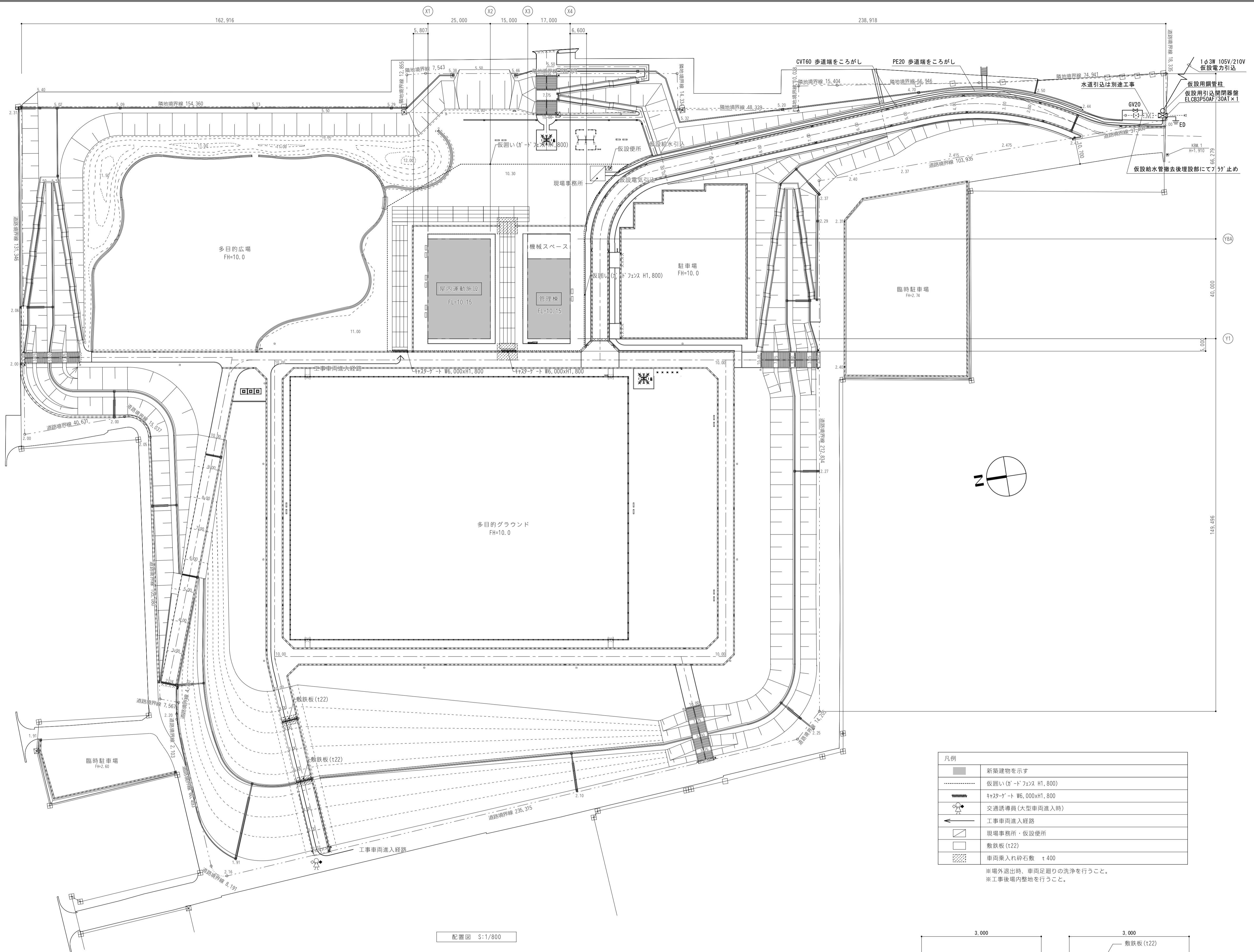


参考メーカー：株式会社シロ産業

■ : NOTE

NISSHIN
SEKKEI

再生研石 (RC40t150)	[原図A1]
-----------------	--------



■ NOTE

NISSHIN
SEKKEI
新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 香良洲高台防災公園管理棟及び屋内運動施設建築工事

Drawing Title 仮設画図

Scale A1:1/800 A3:1/1,600

Design Responsible

倉田和彦 多須弘樹
一级建築士 第327089号 一级建築士 第382361号

原図A1

A - 4 8